

令和6年度第5回小金井市長期計画審議会 次第

日時 令和7年3月14日（金）午後7時00分から

場所 小金井市役所本庁舎3階第一会議室

- 1 委員の委嘱及び市長挨拶
- 2 会長及び職務代理人について
- 3 諮問について
- 4 会議の運営等について
- 5 基本構想・基本計画について
- 6 今後のスケジュール等について
- 7 これまでの検討状況について
- 8 次回以降の開催日について
- 9 その他

## 小金井市長期計画審議会の運営等について（案）

## 1 会議録作成の基本方針等

- (1) 小金井市長期計画審議会における会議録の作成は、市民参加条例施行規則第 5 条の規定により、①全文記録、②発言者の発言内容ごとの要点記録、③会議内容の要点記録の作成方法のうち、**（記録方法）**とする。
- (2) 会議録は、各委員において内容を確認後、ホームページに掲載し、情報公開コーナー（第二庁舎 6 階）等に据え置き公開する。
- (3) 発言者名を正確に把握するため、会議での発言は会長が指名後、名前を発言してから行う。（例「〇〇です。〇〇〇については、・・・」）

## 2 会議の公開

小金井市長期計画審議会は、小金井市市民参加条例第 6 条の規定により、原則として公開する。

## 3 会議の傍聴

小金井市附属機関等の会議に関する傍聴要領のとおりとする。

## 4 「意見・提案シート」について

- (1) 「意見・提案シート」を設置**（する・しない）**。
- (2) 設置する場合、**必ず記名を求め、正式資料として公開の対象とする。無記名であった場合は参考資料として委員のみに配布する。**提出された「意見・提案シート」は、**原文のまま**配布する。ただし、公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しない。一部がそのような場合は墨塗りして配布する。提案内容について、**委員から審議に取り上げたいと申し出があった場合、審議の時間を設ける。**
- (3) 傍聴者からの小金井市長期計画審議会の検討内容等に対する意見は、**「意見・提案シート」**を用いて、会議開催日の 1 週間前の午後 5 時までに提出されたものは（氏名、提出日を記載していただく。）、次回会議で配付するものとする。

## 小金井市長期計画審議会条例

## (設置)

第 1 条 小金井市基本構想・基本計画を策定するとともに、同計画を推進し、及び効果を検証するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、小金井市長期計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

## (所掌事務)

第 2 条 審議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 基本計画の推進及び効果検証に関する事項について市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。
- (2) 小金井市基本構想・基本計画の策定に関する必要な事項について市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。

## (組織)

第 3 条 審議会は、委員 16 人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市民 5 人以内
- (2) 関係団体が推薦する者 5 人以内
- (3) 学識経験者 2 人以内
- (4) 教育委員会の委員 1 人
- (5) 農業委員会の委員 1 人
- (6) 市に勤務する職員及び関係行政機関の職員 2 人以内

3 前項第 1 号に定める委員は、公募によるものとする。

4 委員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、連続して 3 期を超えてはならない。

5 前項の規定にかかわらず、市長が前条第 2 号の諮問をしてから当該諮問に対する答申が終了するまでの間に委員の任期が満了する場合、委員の任期は、その答申の終了まで継続するものとする。

6 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (会長)

第 4 条 審議会に会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第6条 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会は、会長が指名する委員をもって組織する。

3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから会長が指名する。

4 部会長は部会の会務を総理し、部会を代表する。

5 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。

6 前条及び次条の規定は、部会について準用する。この場合において、「審議会」とあるのは「部会」と、「会長」とあるのは「部会長」と読み替えるものとする。

(会議公開)

第7条 審議会の会議は、公開とする。

(専門委員)

第8条 専門の事項を調査及び審議するため、必要があるときは、審議会に専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、委員のうちから会長が指名する。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、市長が定める部課において処理する。

(委任規定)

第10条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

## 小金井市市民参加条例（抜粋）

## 第2章 市政情報の公開

## （市の会議の公開）

第6条 市の会議は、原則として公開する。

2 公開の例外として認められる非公開の会議は、その理由を明らかにしなければならない。

3 非公開の会議の記録のうち、非公開とするものは、特に秘密を要すると認められるものに限る。

## （情報公開手段の拡充）

第7条 市は、市民との情報の共有を図るため、次に掲げる事項に配慮し、努力しなければならない。

- （1） 会議録の公開
- （2） 広報紙等の拡充
- （3） 情報公開施設の拡充
- （4） 通信等情報伝達手段の充実

## 小金井市市民参加条例施行規則（抜粋）

## （市の会議）

第2条 条例第6条第1項に規定する市の会議とは、条例第2条第3号に規定する附属機関等の会議をいう。

## （非公開の会議）

第3条 条例第6条第2項に規定する非公開の会議とは、小金井市情報公開条例（平成14年条例第31号。以下「情報公開条例」という。）第5条各号に規定する内容を議題とする会議等をいう。

## （会議録等の非公開）

第4条 条例第6条第3項に規定する非公開の会議の記録のうち、特に秘密を要すると認められ非公開とするものは、情報公開条例第5条各号に規定する内容を議題とする会議等の記録をいう。

## （会議録作成の基本方針）

第5条 条例第7条第1号の会議録は、あらかじめ関係附属機関等に諮った上、次に掲げる会議録の作成方法の中から、会議内容等に応じ適切な方法を選択するものとする。

- （1） 全文記録
- （2） 発言者の発言内容ごとの要点記録
- （3） 会議内容の要点記録

(会議録の記載事項)

第6条 会議録(様式)には、原則として次の事項を記載するものとする。ただし、規則、規程、細則、要綱、要領、規約等で設置根拠が定められている会議等の会議録については、第11号に定める発言内容の記載は、主な発言要旨等の記載とすることができる。

- (1) 会議の名称(附属機関等名)
- (2) 事務局(担当課)
- (3) 開催日時
- (4) 開催場所
- (5) 出席者
- (6) 傍聴の可否
- (7) 傍聴者数
- (8) 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由
- (9) 会議次第
- (10) 会議結果
- (11) 発言内容・発言者名
- (12) 提出資料
- (13) その他必要な事項

2 前項の規定にかかわらず、率直な意見の交換や意思決定の中立性の確保のために必要ときは、発言者名の記載を省略することができる。この場合において、発言者名の記載の省略の可否は、当該附属機関等の出席委員の過半数をもって決するものとする。

(会議録の公開の方法)

第7条 条例第7条第1号の会議録の公開は、情報公開コーナーに据え置く等の方法によるものとする。

## 小金井市附属機関等の会議に関する傍聴要領

## (趣旨)

第 1 条 この要領は、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 3 8 条の 4 第 3 号の規定に基づき法律もしくは条例の定めるところにより設置される附属機関又は市長の定める他の審査、諮問、調査等のために設置される機関（以下「附属機関等」という。）の会議の傍聴について、必要な事項を定めるものとする。

## (傍聴席の確保)

第 2 条 附属機関等の長は、会議を開催しようとするときは、傍聴席が確保できるよう努めなければならない。ただし、会議会場の広さ等により傍聴席の確保が困難な場合は、この限りでない。

## (傍聴人の数)

第 3 条 附属機関等の会議の傍聴人の数は、会議会場の広さ等を考慮し、附属機関等の長が決めるものとする。

## (傍聴人の手続及び決定)

第 4 条 会議を傍聴しようとする者は、附属機関等の長に申し込み、小金井市附属機関等の会議傍聴券（様式。以下「傍聴券」という。）の交付を受けなければならない。

2 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができる。

3 傍聴人は、原則として会議開催予定時刻の 1 0 分前から先着順で決定する。ただし、会議開催予定時刻の 1 0 分前における傍聴希望者が、前条に規定する傍聴人の人数を超えるときは、くじ引きで傍聴人を決するものとする。

## (傍聴券の提示)

第 5 条 傍聴人は、係員から要求があったときは、傍聴券を提示しなければならない。

## (傍聴券の返還)

第 6 条 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終え退場しようとするときは、傍聴券を返還しなければならない。

## (傍聴席に入ることができない者)

第 7 条 次の各号の一に該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 凶器その他危険なものを持っている者
- (2) 酒気を帯びていると認められる者

- (3) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者
- (4) 笛、ラッパ、太鼓その他楽器を持っている者
- (5) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められるものを持っている者

(傍聴人の守るべき事項)

第8条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑しその他騒ぎたてないこと。
- (3) はち巻き、腕章、たすきの類をする等示威的行為をしないこと。
- (4) コートの類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により、会議の長の許可を得たときは、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙をしないこと。ただし、飲食について会議の長の許可を得たときは、この限りでない。
- (6) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (7) 携帯電話は、電源を切り、又はマナーモードとし、通話をしないこと。
- (8) 写真及び映像の撮影、録音並びにこれに類する行為をしないこと。ただし、会議の長の許可を得たときは、この限りでない。
- (9) 前各号に定めるもののほか、会議の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

(傍聴人の退場)

第9条 傍聴人は、秘密会を開く議決があったときは、速やかに退場しなければならない。

(係員の指示)

第10条 傍聴人は、すべて係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第11条 傍聴人がこの要領に違反するときは、会議の長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

(委任)

第12条 この要領に定めるもののほか、傍聴の実施に関し必要な事項は、会議の長が別に定める。



小金井市長期計画審議会

## 意見・提案シート

◆長期計画審議会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前に届いたものは、会議で資料として配付します。

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

提出日 年 月 日  
氏名

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3

FAX: 042-387-1224

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。

連絡先: 042-387-9800

E-mail: s010199@koganei-shi.jp

資料6

令和7年3月14日

第5回小金井市長期計画審議会

長期計画審議会・起草委員会 全体スケジュール(案)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
審議会	上旬 中旬 下旬 第1回 第2回	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬
審議会内容	・計画全体構成案 ・施策体系			・効果検証①	・効果検証②	・効果検証③ ・答申に向けて	・中間答申に向けて ・市民フォーラムに向けて	・パブリックコメント に向けて	・パブリックコメント の結果 ・答申に向けて	
起草委員会	上旬 中旬 下旬 第1回	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬 第2回	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬 第3回	上旬 中旬 下旬 第4回	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬	上旬 中旬 下旬 後期策定 答申
審議会内容	・目指す姿 ・現状と課題	・施策の方向性 ・指標	・施策の方向性 ・指標	・施策の方向性 ・指標	・最終まとめ					

## 審議会・起草委員会の役割(案)

会議体	構成	ポイント
審議会	16人	公開
		報告・意見調整・決定を中心とした場
		必要な視点(全体感・客観性・平準化)
起草委員会	3グループ 各5~6人	公開
		意見を交わす・フラットな話しやすい場
		必要な視点(個別・具体性・詳細化)

## 【起草委員会】について

次の3グループに分かれ、各分野について検討する。なお、各委員は、原則いずれかのグループに所属する。(起草委員会も報酬は支払われます。)

## ①「環境と都市基盤」及び「地域と経済」

- ▷環境と都市基盤・・・みどり、ごみ処理、市街地整備、インフラ 等
- ▷地域と経済・・・防災、安全・安心、産業、農業 等

## ②「子どもと教育」及び「福祉と健康」

- ▷子どもと教育・・・子ども家庭福祉、子育て・子育ち、学校 等
- ▷福祉と健康・・・地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、健康 等

## ③「文化と生涯学習」及び「行政運営」

- ▷文化と生涯学習・・・芸術文化、国際交流、男女平等参画、生涯学習 等
- ▷行政運営・・・市民参加、協働、広報、行財政改革 等

## 小金井市長期総合計画策定方針（第 5 次）

## 1 策定の背景

本市では、令和 4 年 3 月に第 5 次小金井市基本構想・前期基本計画を策定し、前期基本計画は、基本構想における本市の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」を実現するため、基本構想で示す 6 つの政策分野ごとの「政策の取組方針」に照らし、社会潮流や市の現状を踏まえ、29 の施策を具体化・体系化するとともに、施策ごとの指標の進捗管理により、成果や課題を見える化し、有効な行政評価による質の高い市政運営を目指してきたところである。

現在、本市を取り巻く社会情勢は、人口減少社会への転換と少子高齢化社会が進行する中、ポストコロナ時代にあって、市に対するニーズや課題は一層多様化・複雑化している。

そのため、前期基本計画の取組を継承しながらも、今後の展望を見据えて新たなニーズを捉えつつ、本市の魅力を再構築し、選ばれるまちを目指していくため、令和 8 年度から令和 1 2 年度までを計画期間とする後期基本計画を策定するものである。

## 2 計画の体系

長期総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成する。

## (1) 基本構想

基本構想は、市民の福祉増進を目的とし、社会潮流や本市の現状を踏まえつつ、長期的な視点に立って 10 年後の将来像を実現するための政策・施策の大綱を示す本市の最上位計画である。

## (2) 基本計画

基本計画は、前期基本計画及び後期基本計画で構成し、基本構想を実現するための施策を具体的・体系的に明らかにするとともに、行政課題別に施策の方向と計画を可能な限り数値目標と実施年度により具体的に示した、行政運営の基本的な計画である。

## (3) 実施計画

実施計画は、基本計画に基づいて、本市の施策を計画的に実施するため、財政的裏付けと主要な事業に係る事業年度を明らかにしたもので、毎年度の予算編成の指針となるものである。

年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	第5次小金井市基本構想（10年間）									
	前期基本計画（5年間）					後期基本計画（5年間）				
	中期財政計画（5年間）					中期財政計画（5年間）				
						実施計画（3年間）				
		実施計画（3年間）					実施計画（3年間）			

### 3 策定方針

#### (1) 市民に分かりやすい計画

基本構想で示された長期的展望を踏まえて、施策の具体化・体系化を図るとともに、施策ごとの現状と課題、活動指標、方向性等を分かりやすく示すことにより、市民と目標を共有し、協働してまちづくりを進めていくための計画とする。

#### (2) 財政の見通しや行財政改革と整合性のある計画

今後の社会経済情勢の予測、将来人口の推計等を踏まえた中長期的な財政の見通しや、持続可能な行政経営のための行財政改革の取組とも整合が図られた計画とする。

#### (3) 目標達成のための適切な進行管理が行える計画

前期基本計画の評価を基に、市の将来像を達成するための明確な目標を設定し、行政評価により、効率的かつ効果的な事業の推進ができる計画とする。

#### (4) その他

令和4年12月に市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略は、国のデジタル田園都市国家構想の実現に向け、同構想を勘案した地方版総合戦略の策定に努めることとされていることに伴い、今回の改定に合わせ、必要な見直しや追加を行い、特に自治体DXの推進等、急速に変化する社会情勢に対応した計画とする。

### 4 策定方法

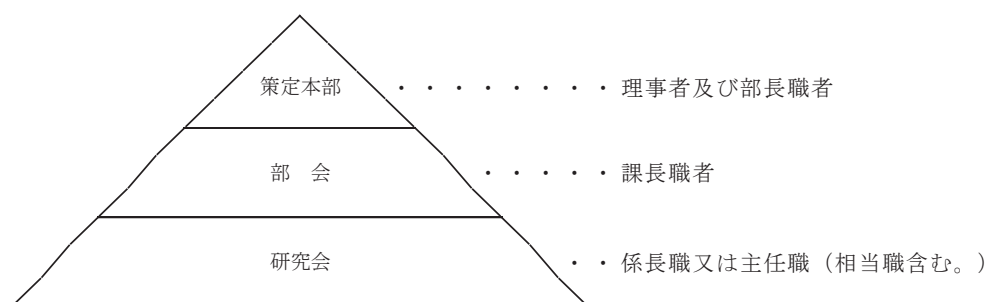
#### (1) 庁内体制

ア 小金井市長期総合計画策定本部設置要綱（平成11年7月27日制定）に基づき、長期総合計画策定のための庁内の決定機関として長期総合計画策定本部（以下「策定本部」という。）を設置し、政策の重点や盛り込むべき事業等についての検証、各行政分野における計画の総合調整及び長期総合計画の策定を行う。

イ 策定本部の円滑かつ効率的な運営を図るために長期総合計画策定専門部会（以下「部会」という。）を設置し、その下に長期総合計画に関する調査・研究のための長期総合計画策定研究会（以下「研究会」という。）を置く。研究会は、データブックの作成及び関連する施策・事業を整理し、部会が経過や実施上の課題等を更に検証し素案をまとめ、策定本部に報

告するものとする。

なお、研究会の研究員は、原則として係長職又は主任職（相当職含む。）の中から、各部において部長が推薦する職員とする。



## (2) 市民参加及び広報

後期基本計画の策定に当たっては、広く市民等の意見を反映させるため、次のような市民参加の手法により、策定過程における市民の参加を促進するものとする。

### ア 小金井市長期計画審議会での審議

後期基本計画の策定に関する必要な事項について市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申する。

### イ 市民意向調査の実施

市民が市政に対して何を望み、何を期待しているか等を調査し、市の将来を展望した施策を具体化するための資料を得るため、「後期基本計画策定のための市民意向調査」を実施する。

### ウ パブリック・コメントの実施

後期基本計画（案）のパブリック・コメントを実施する。

### エ 広報

市報及びホームページの活用等のあらゆる機会を捉え、後期基本計画の策定過程をより多くの市民に知っていただき、参加の機運醸成と本市に対する誇りと愛着につながる情報の発信に努める。

### オ その他

市民の意向を広く踏まえるため、中学生アンケート、高校生世代ワークショップ、市民懇談会及び市民フォーラムを実施する。また、新たな市民参加の手法としてデジタルプラットフォーム等の活用を検討する。

## 5 策定時期

(1) 第5次基本構想は、令和4年3月、議会において議決済みである。

(2) 後期基本計画は、令和8年3月を目途に、長期計画審議会の答申を尊重し、長期総合計画策定本部において決定し、公表する。

なお、議会へは参考送付とする。

(3) 実施計画は、後期基本計画の策定に併せて、策定する。

## 6 その他

この方針に定めるもののほか、長期総合計画の策定に関して必要な事項は、別に定めるものとする。

(令和6年2月27日長期総合計画策定本部（第31回）で策定)

## 令和 6 年度施策評価シート（抜粋）

政策 環境と都市基盤		第 5 次基本構想・前期基本計画 令和 6 年度 施策評価シート						
<b>施策 1 みどりと水の環境整備</b>								
<b>【Plan】</b>								
目指す姿	美しく質の高いみどりと水を私たちみんなの力で適切に保全・活用し、豊かな自然と都市が調和した次世代に誇れるまち							
主担当課	環境政策課	関連課	農業委員会事務局、都市計画課、道路管理課、まちづくり推進課					
関連計画	環境基本計画、みどりの基本計画、農業振興計画、都市計画マスタープラン、住宅マスタープラン							
<b>【Do】</b>								
令和 5 年度の主な取組				課題				
<p>【切れ目のない協働の仕組みづくり】（環境政策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの参加が可能な花の植え替えイベントをむさこがらっと公園において 2 回（29 人・うち子ども 16 人）、栗山公園において 2 回（52 人・うち子ども 45 人）、梶野公園において 2 回（47 人・うち子ども 24 人）実施した。</li> <li>・環境美化サポーターとの意見交換会を 1 回、ワークショップを 2 回、定例的な打合せを 8 回実施し、また他市視察も実施し、課題共有及び課題解決に向けた協議を実施した。</li> <li>・市報で環境特集号を発行し、環境美化サポーター制度の周知を図り、新たに 2 団体が登録した。</li> <li>・身近なみどりに興味を持ってもらうために、小金井第四小学校の児童に学校周辺の三楽公園や三楽の森緑地の樹木や植物をハナズミにし、身近な緑の大切さを学ぶ機会を提供した。</li> </ul> <p>【みどりと水の保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梶野公園まつりにおいて、ブルーベリーの苗木を 100 本配布し、民有地でのみどりを広げるきっかけを創出した。（環境政策課）</li> <li>・生産緑地に市民農園の開設が可能になったことや生産緑地の貸借制度について、市内農地所有者に周知した。（農業委員会事務局）</li> <li>・街路樹管理事業を実施した。（道路管理課）</li> </ul> <p>【既存公園・緑地の新たな活用】（環境政策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の整備・維持管理について、指定管理者を募集、選定した（応募 2 者）。</li> <li>・低未利用の 2 公園について、地域安全課にて防災倉庫用地として新たな活用を図った。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりと水の環境整備では、行政だけが取り組んでも達成することができず、市、事業者、市民がそれぞれ主体的に協働して取り組む必要がある。</li> <li>・街路樹管理は、生育を見極めつつ交通の安全を確保する管理が必要である。</li> </ul>				
<b>【Check】</b>								
	指標	当初	目標	R 3 実績	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績
1	みどりと水の環境整備に対する満足度（アンケート）	63.2%	80.0%	72.0%	69.6%	65.6%		
2	公園環境美化サポーターの登録者数	222人	280人	331人	311人	363人		
<b>総括・自己評価</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保全緑地制度のうち、生け垣造成の補助要件及び保存生け垣の指定要件について、緑地保全対策審議会での審議を踏まえ、更なる緩和をすべく規則等を改正し、みどりの保全を着実に進めている。</li> <li>・環境美化サポーターに新たに 2 団体の登録があり、目標登録者数を上回ることができた。今後も市報（環境特集号）等を通じて環境美化サポーター制度の周知を図り、市民協働による公園美化の推進を図っていく。</li> <li>・市立公園に指定管理者制度を導入するに当たり、環境美化サポーターとの意見交換を例年以上に実施するとともに指定管理者が管理する東村山市を視察することにより、指定管理者の取組を共有し、各公園の課題解決の一助とし、団体間同士の交流も生まれている。</li> </ul>								
<b>評価</b>								
達成度合い	一定の成果が上 がっている	理由	環境美化サポーターと例年以上に意見交換するとともに、協働してイベントを実施することにより、みどりの保全が推進され、目指す姿の実現に向けた一定の成果を上げたと評価した。					
<b>長期計画審議会コメント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園環境美化サポーターの登録者数が増加しており、順調に推移していることは評価できる。市民協働による公園美化の更なる推進のため、環境美化サポーターに限らない多様な関わり方の受け口を創出していただきたい。</li> </ul>								
<b>【Action】</b>								
<b>次年度の施策の方向性</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化サポーターと関係構築を更に深めるため、先進的な取組をしている公園の視察、交流会、意見交換会及び養成講座を実施する。</li> <li>・子どもが参加可能な花壇の植え替えイベントを梶野公園、むさこがらっと公園及び栗山公園において、継続して実施する。</li> <li>・市民に身近な市立公園の質の向上及び市民協働の深化を図るため、指定管理者側に配置された市民協働のコーディネーター役を務める担当者とともに環境美化サポーターとの協議及びイベントを実施する。</li> <li>・低未利用の公園について、ワークショップ等を開催して広く意見を聴き、防災倉庫用地以外の活用についても検討していく。</li> </ul>								



資料10

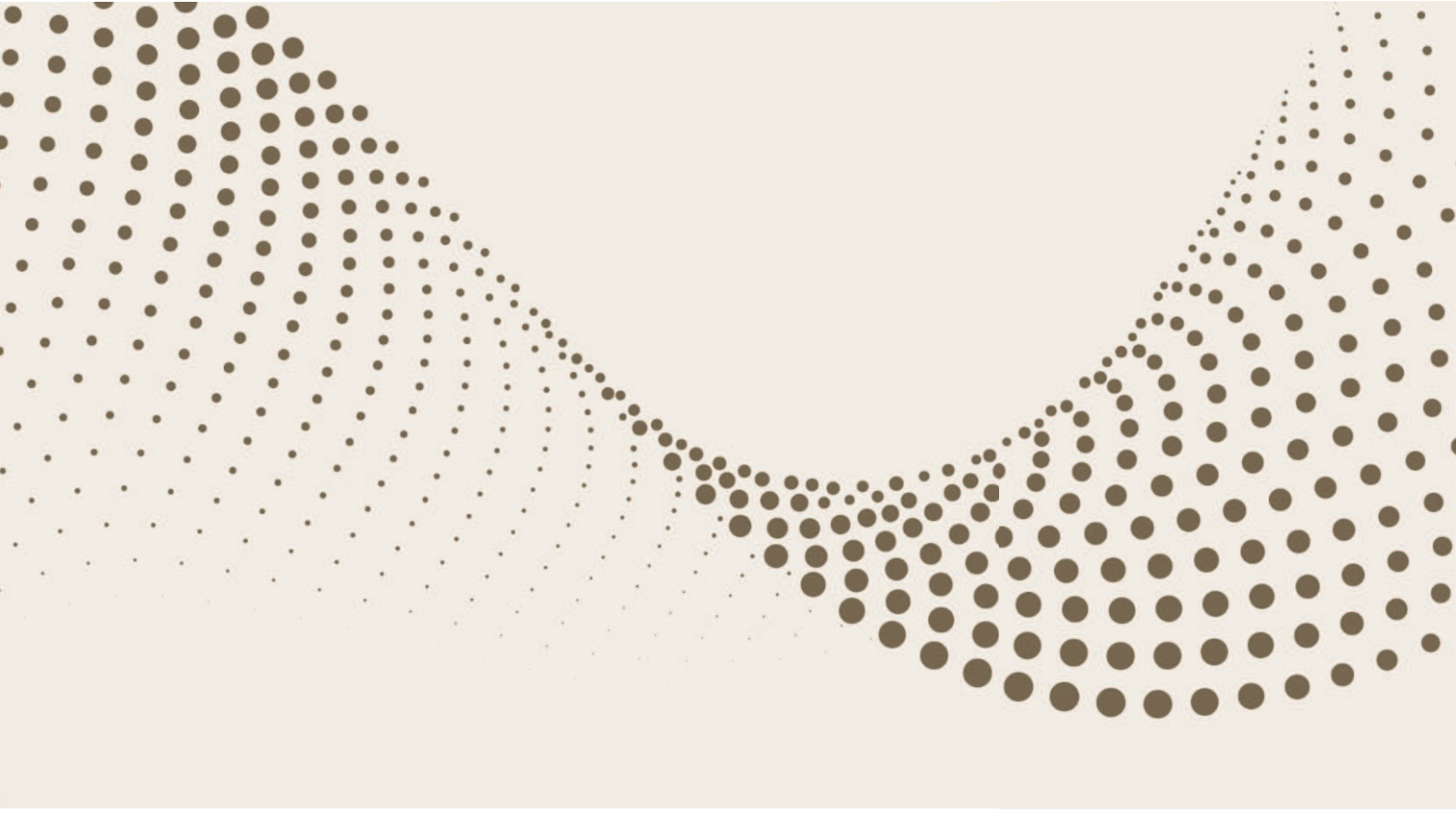
令和6年度  
小金井市市民意向調査報告書  
(概要版)

令和7年3月14日



Build Beyond As One.

<b>1. 実施概要</b>	<b>2</b>
1. 1. 実施概要	3
1. 2. 設問項目一覧	4
<b>2. 調査結果</b>	<b>6</b>
2. 1. 属性情報	7
2. 2. 小金井市の住み心地やイメージ等について	13
2. 3. 市の施策について	18
2. 4. 地域活動等の状況について	28
2. 5. 近年の社会トレンドについて	34
2. 6. 自由意見	40



---

# 1. 実施概要

# 1. 実施概要

## 1.1. 実施概要

- 本調査の実施概要は以下のとおり。

### 実施概要

調査目的	令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第5次小金井市基本構想・後期基本計画」の策定にあたり、市民が小金井市政に対して、どのような要望を持ち、何を重要と考えているのかを把握することを目的とする。
調査実施概要	(1) 調査地域 : 小金井市内全域 (2) 調査対象 : 小金井市内に在住する満18歳以上の男女2,000人 (外国人を含む) (3) 抽出方法 : 無作為抽出 (4) 調査方法 : 郵送による配布、郵送またはWebを通じての回収 (5) 調査期間 : 令和6年7月24日～8月26日
調査内容	(1) 属性情報 (2) 小金井市の住み心地やイメージ等について (3) 市の施策について (4) 地域活動等の状況について (5) 近年の社会トレンドについて (6) 自由意見
回収結果	(1) 有効回答数 : 641人 (2) 有効回答率 : 32.1%

# 1. 実施概要

## 1.2. 設問項目一覧 (1/2)

- 本調査の設問項目一覧は以下のとおり。

### 設問項目一覧

項目	回答形式
(1) 属性情報	
問1 (1) あなたの性別	SA
問1 (2) あなたの年齢	SA
問1 (3) あなたの小金井市での居住年数	SA
問1 (4) あなたのお住まい	SA
問1 (5) あなたのお仕事	SA
問1 (5) 付問 (5) で1～4のいずれかを選んだ方におうかがいします。 あなたの通勤地又は通学地	SA
問1 (6) あなたの居住形態	SA
問1 (7) あなたのお宅の世帯構成	SA
問1 (8) あなたの同居家族	MA
(2) 小金井市の住み心地やイメージ等について	
問2 あなたは、小金井市の住み心地をどのように感じていますか。	SA
問3 あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと思いますか。	SA
問4 (1) 「現在」の小金井市の良い点や自慢したい点を3つ以内で選んで番号に○をつけてください。	MA
問4 (2) 小金井市のアピールできる「もの」や「ところ」について、具体的に教えてください。	FA
問5 あなたは、「10年後」の小金井市がどんなまちになってほしいとお考えですか。	FA

【凡例】SA：単一回答／MA：複数回答／FA：自由回答

項目	回答形式
(3) 小金井市の施策について	
問6 (1) 次の29の項目 (第5次小金井市前期基本計画における施策体系より) に対する現時点での満足度と今後の重要度について当てはまるものに、1つずつ○印をつけてください。	SA
問6 (2) NO.1～NO.29の取組のうち、あなたが、今後、特に優先的に進めていく必要があると思う取組を3つ以内で選んで下の枠内に番号を記入してください。	MA
問7 あなたは、第5次小金井市基本構想・前期基本計画についてご存じですか。	SA
問8 あなたは、小金井市の将来像「いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」というキャッチフレーズを聞いたことがありますか。	SA
問9 あなたは、小金井市の行政情報やその他生活に関する情報をどのように入手されていますか。	MA
問10 あなたは市歌をご存じですか。また、歌ったことがありますか。	SA
問11 問10で1または2と回答した方におうかがいします。あなたは市歌をどこで聞いたことがありますか。	MA

※設問文及び設問の選択肢は一部省略しております。

# 1. 実施概要

## 1.2. 設問項目一覧 (2/2)

■ (前頁の続き)

### 設問項目一覧

【凡例】SA：単一回答／MA：複数回答／FA：自由回答

項目	回答形式
(4) 地域活動等の状況について 問12 (1) 最近の1年間で、あなたは地域での活動に参加したことがありますか。 問12 (2) (1) で1と回答した方におうかがいします。あなたの地域活動等への参加状況と、今後の参加意向について、各項目の当てはまるものに1つずつ○をつけてください。 問12 (2) 付問 (1) で1と回答した方におうかがいします。地域での活動に参加した理由について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。 問12 (3) (1) で2と回答した方におうかがいします。地域での活動に参加したことがない理由について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。 問12 (3) 付問 (1) で2と回答した方におうかがいします。あなたが今後、地域での活動に参加する場合、どのような条件があれば参加しますか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。	SA SA SA SA SA

項目	回答形式
(5) 近年の社会トレンドについて 問13 あなたはどの社会情勢を重視して行政運営を行っていきべきだと思いますか。 問14 小金井市のデジタル化について期待することは何ですか。 問15 あなたは「SDGs」という言葉を知っていますか。 問16 SDGsについて現在どのくらい関心がありますか。 問16付問 問16で4と回答した方におうかがいします。SDGsに関心がない理由について当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。 問17 SDGsの17のゴールのうち、小金井市において重視すべきものを3つ以内で選んで下の枠内に番号を記入してください。 (6) 自由意見 問18 今後の小金井市のまちづくりについてのあなたのご意見を自由にお書きください。	MA MA SA SA MA MA FA

※設問文及び設問の選択肢は一部省略しております。

## | 2. 調查結果

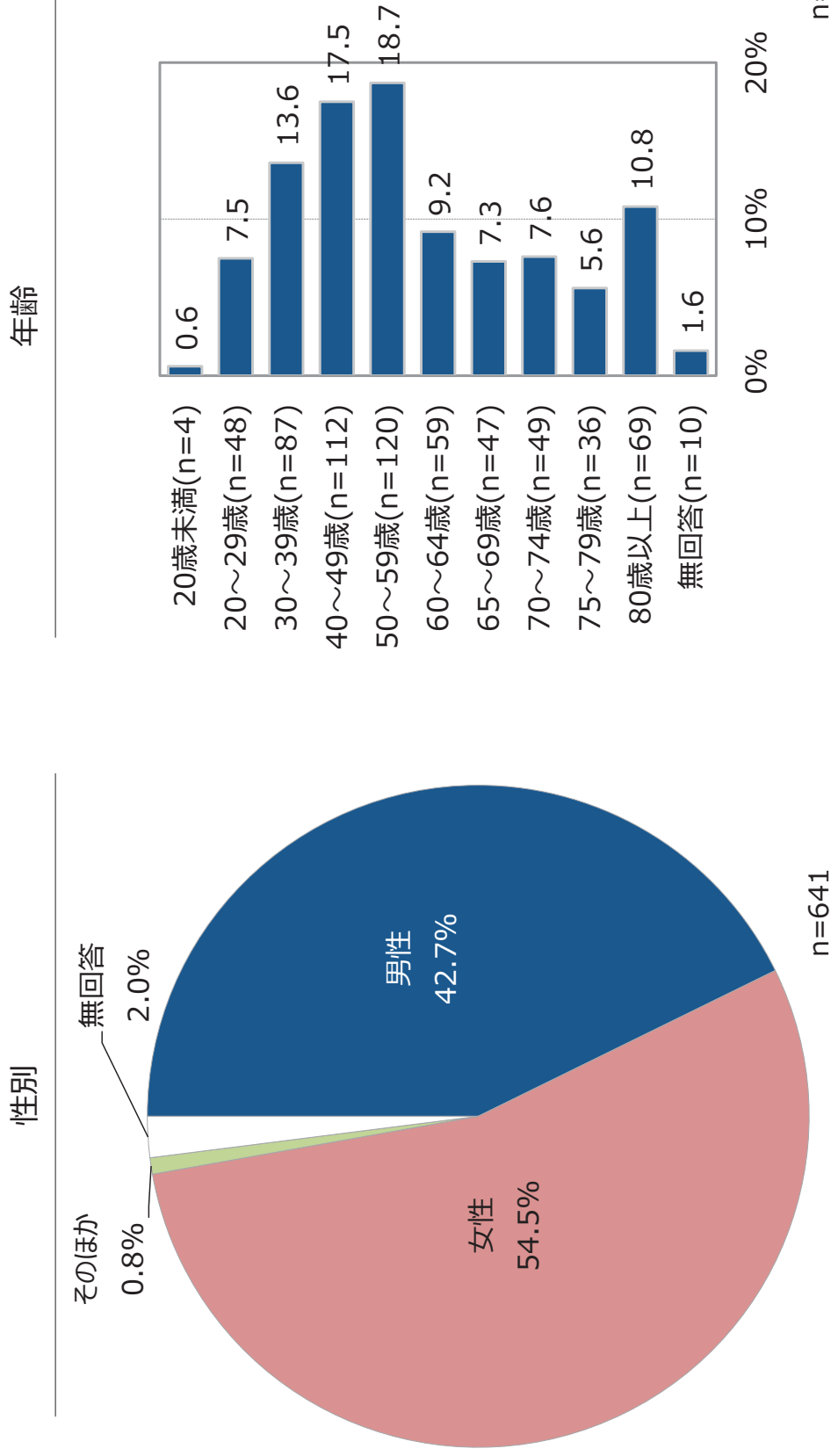


## 2. 調査結果

### 2.1. 属性情報

問1 (1) あなたの性別  
問1 (2) あなたの年齢

- 性別は、「男性」が42.7% (274件)、「女性」が54.5% (349件)であり、女性の方が多い。
- 年齢は、「50～59歳」(18.7%)が最も高く、以下、「40～49歳」(17.5%)、「30～39歳」(13.6%)と続いている。



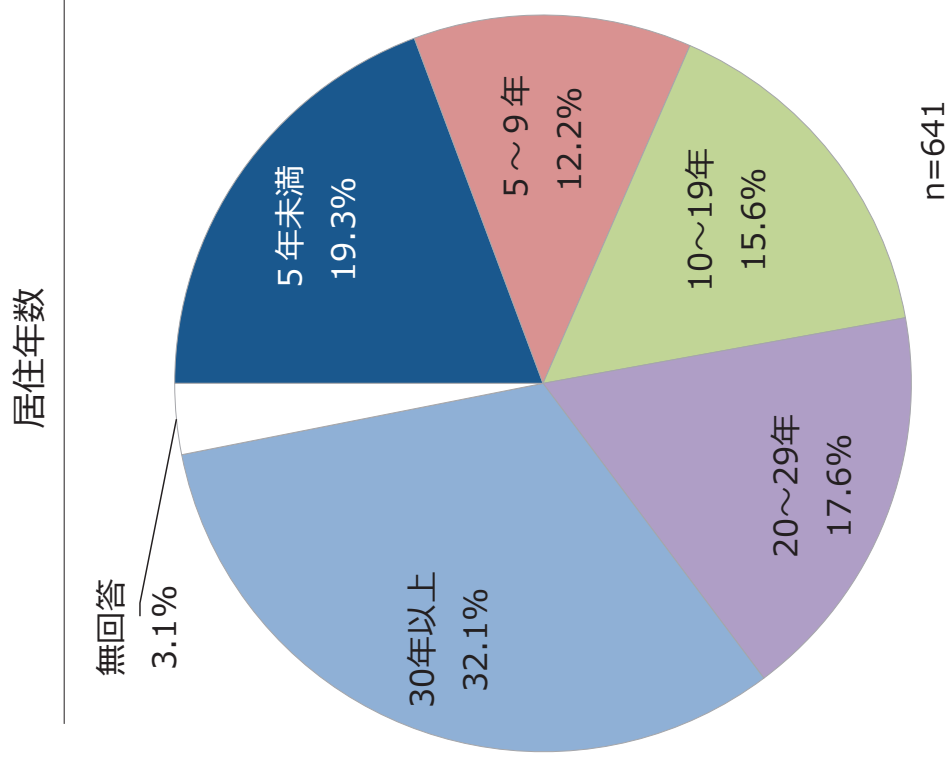


## 2. 調査結果

### 2.1. 属性情報

#### 問1 (3) あなたの小金井市での居住年数

- 居住年数は、「30年以上」(32.1%)が最も高く、以下、「5年未満」(19.3%)、「20～29年」(17.6%)と続いている。



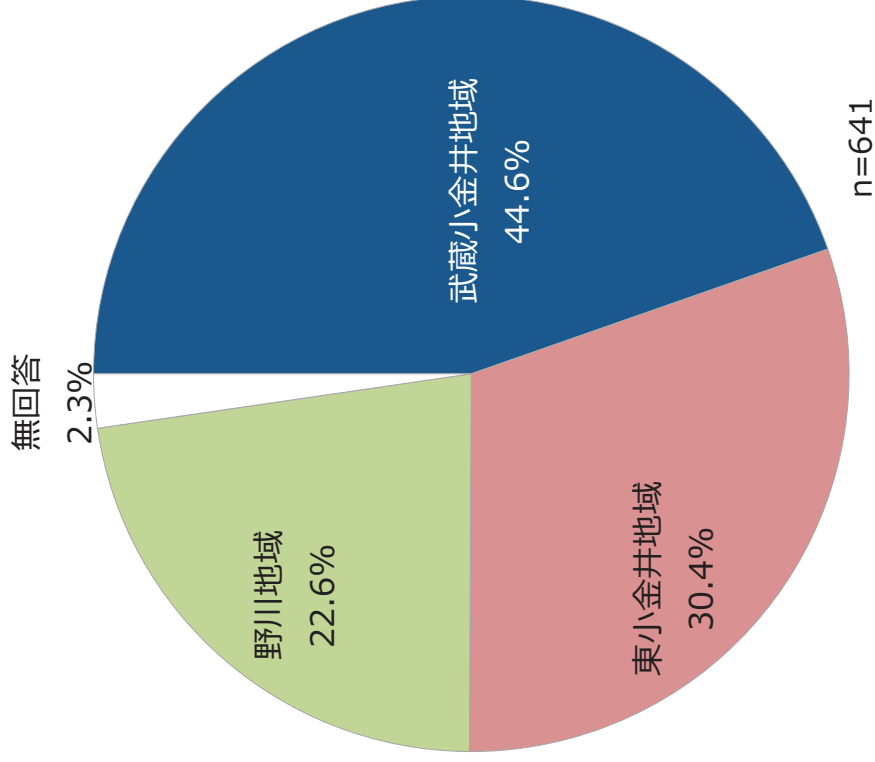
## 2. 調査結果

### 2.1. 属性情報

#### 問1 (4) あなたのお住まい

- 地域別では、「武蔵小金井地域」(44.6%)が最も高く、以下、「東小金井地域」(30.4%)、「野川地域」(22.6%)と続いている。居住地域は、「本町」(17.5%)が最も高く、以下、「東町」(13.1%)、「前原町」(11.2%)と続いている。

居住地域



居住地域内訳

居住地域	居住地域内訳	割合 (%)
武蔵小金井地域	関野町2丁目	0.6
	緑町3～5丁目	7.6
	中町3丁目	3.3
	本町	17.5
	桜町	4.1
東小金井地域	貫井北町	9.2
	貫井南町3丁目	2.3
	東町	13.1
	梶野町	9.7
	関野町1丁目	0.6
野川地域	緑町1～2丁目	4.8
	中町2丁目	2.2
	中町1、4丁目	3.3
	前原町	11.2
	貫井南町1、2、4、5丁目	8.1
無回答		2.3
		n=641

## 2. 調査結果

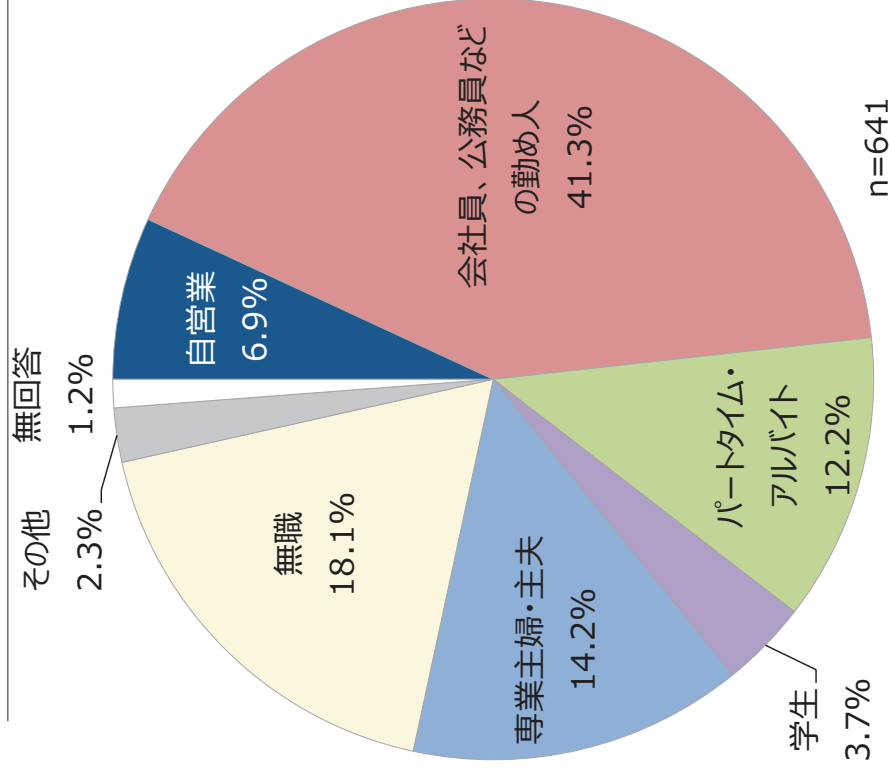
### 2.1. 属性情報

問1 (5) あなたのお仕事

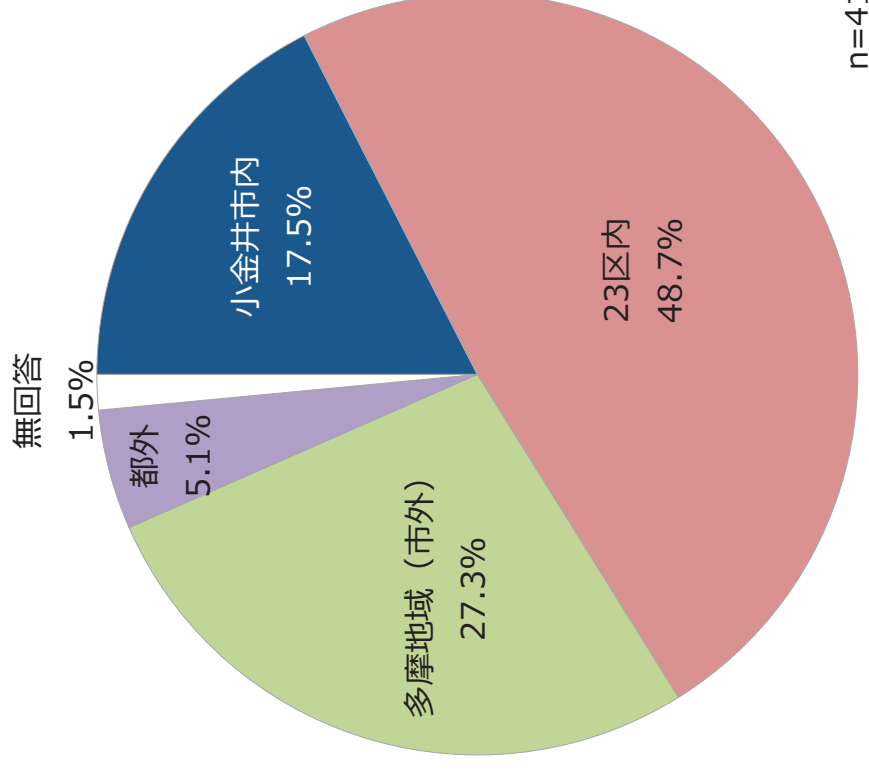
問1 (5) 付問 (5) で1～4のいずれかを選んだ方におうかがいします。あなたの通勤地又は通学地

- 職業は、「会社員、公務員などの勤め人」(41.3%)が最も高く、以下、「無職」(18.1%)、「専業主婦・主夫」(14.2%)と続いている。
- 通勤・通学地は、「23区内」(48.7%)が最も高く、以下、「多摩地域(市外)」、「小金井市内」(17.5%)と続いている。

職業



通勤・通学地

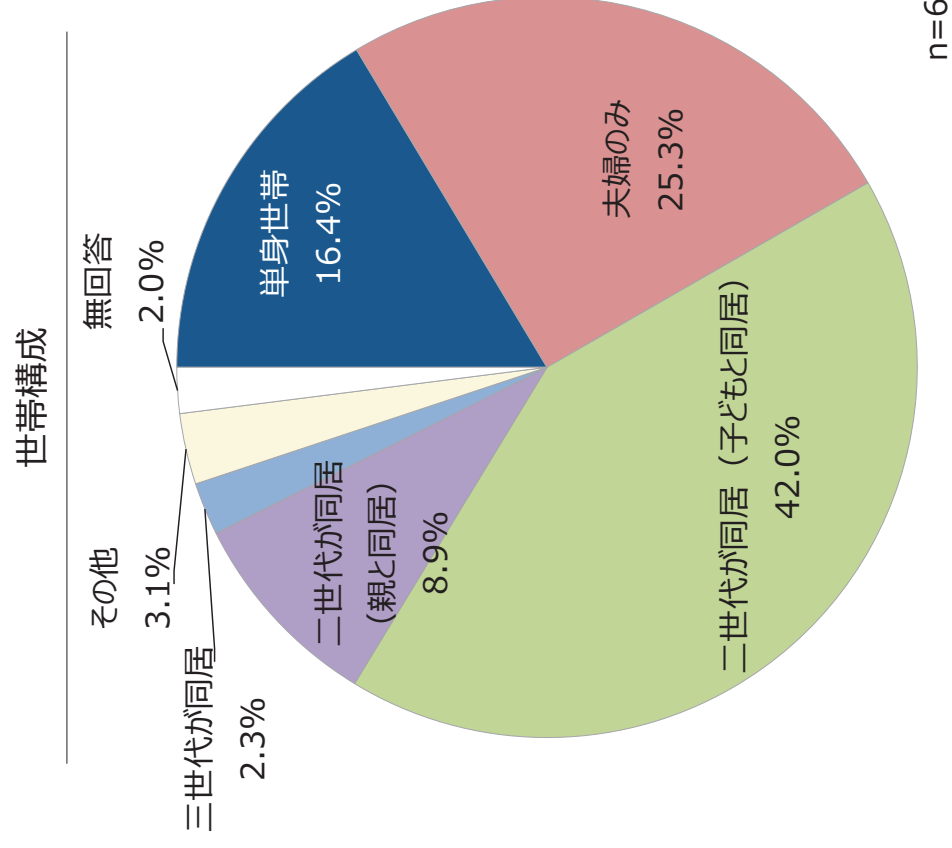
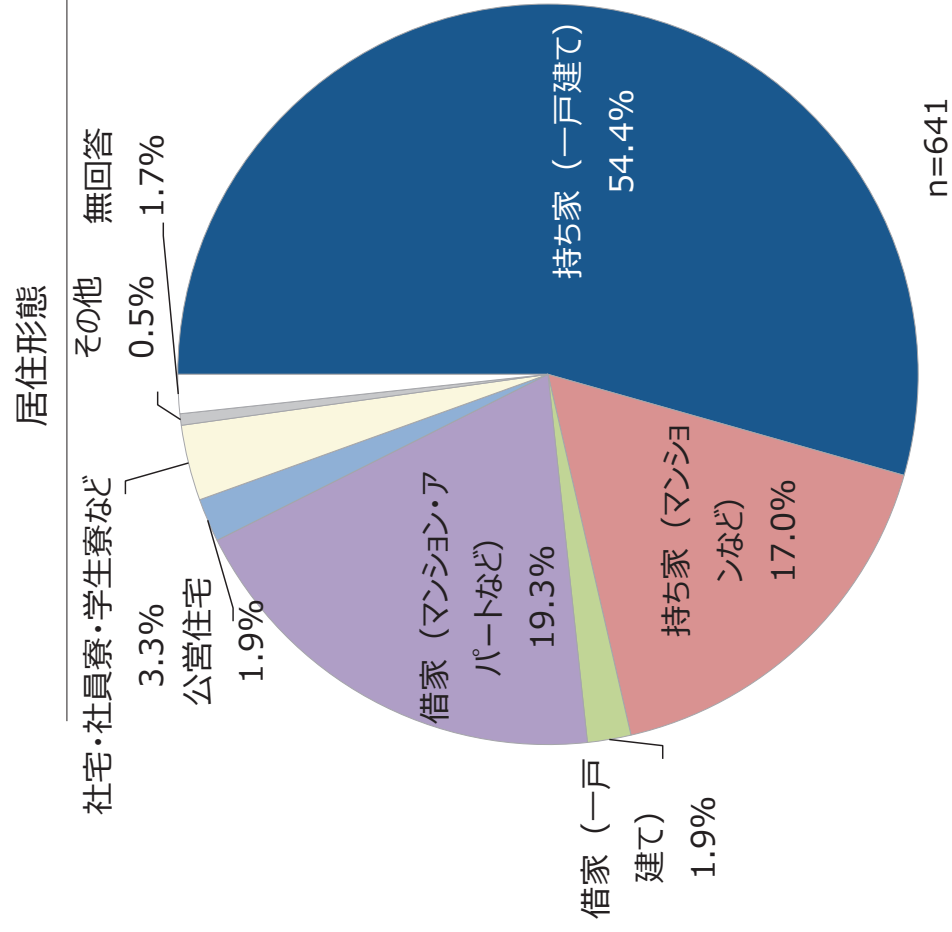


## 2. 調査結果

### 2.1. 属性情報

- 問1 (6) あなたの居住形態  
問1 (7) あなたの自宅の世帯構成

- 居住形態は、「持ち家（一戸建て）」(54.4%)が最も高く、以下、「借家（マンション・アパートなど）」(19.3%)、「持ち家（マンションなど）」(17.0%)と続いている。
- 世帯構成は、「二世代が同居（子どもと同居）」(42.0%)が最も高く、以下、「夫婦のみ」(25.3%)、「単身世帯」(16.4%)と続いている。



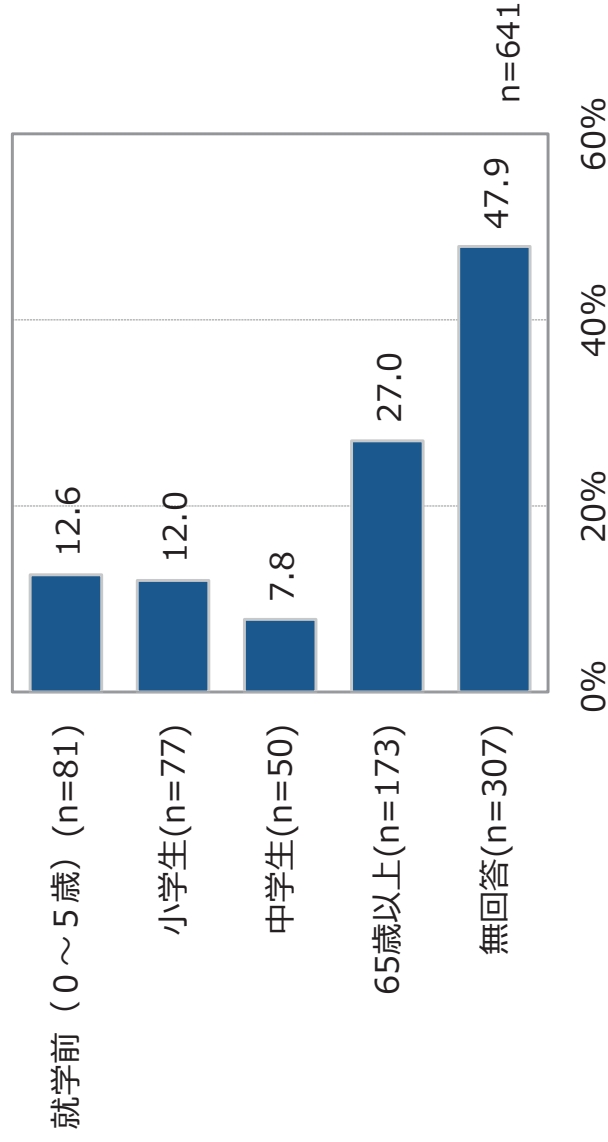
## 2. 調査結果

### 2.1. 属性情報

#### 問1 (8) あなたの同居家族

- 同居家族は、「65歳以上」(27.0%)が最も高く、以下、「就学前(0~5歳)」、「小学生」(12.0%)と続いている。

同居家族



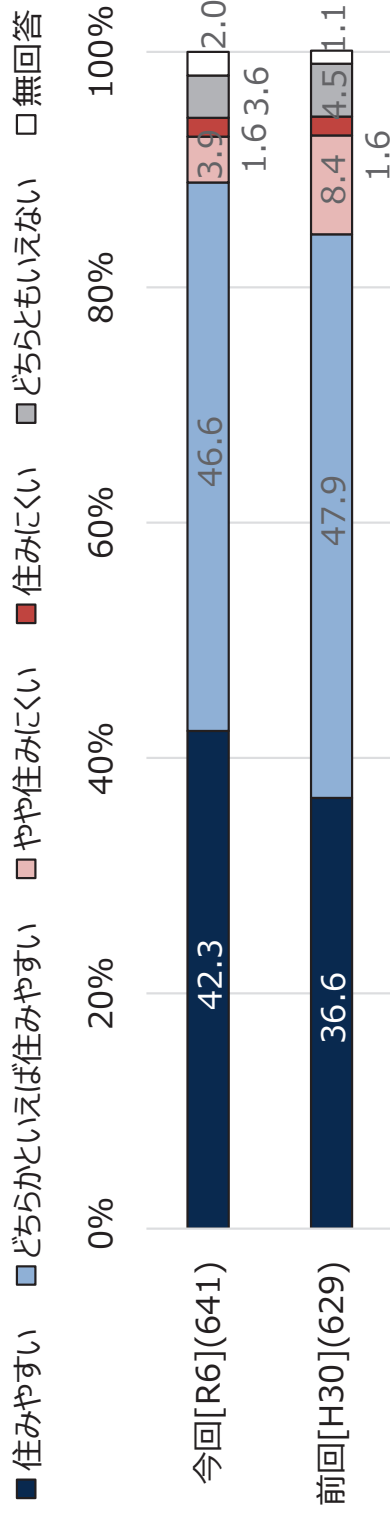
## 2. 調査結果

### 2.2. 小金井市の住み心地やイメージ等について

問2 あなたは、小金井市の住み心地をどのように感じていますか。

- 住みやすさを聞いたところ、「住みやすい」(42.3%)と「どちらかといえば住みやすい」(46.6%)を合わせて88.9%が肯定的な回答をしており、前回調査の肯定回答率(84.5%)よりも4.4ポイント高くなっている。

住みやすさ



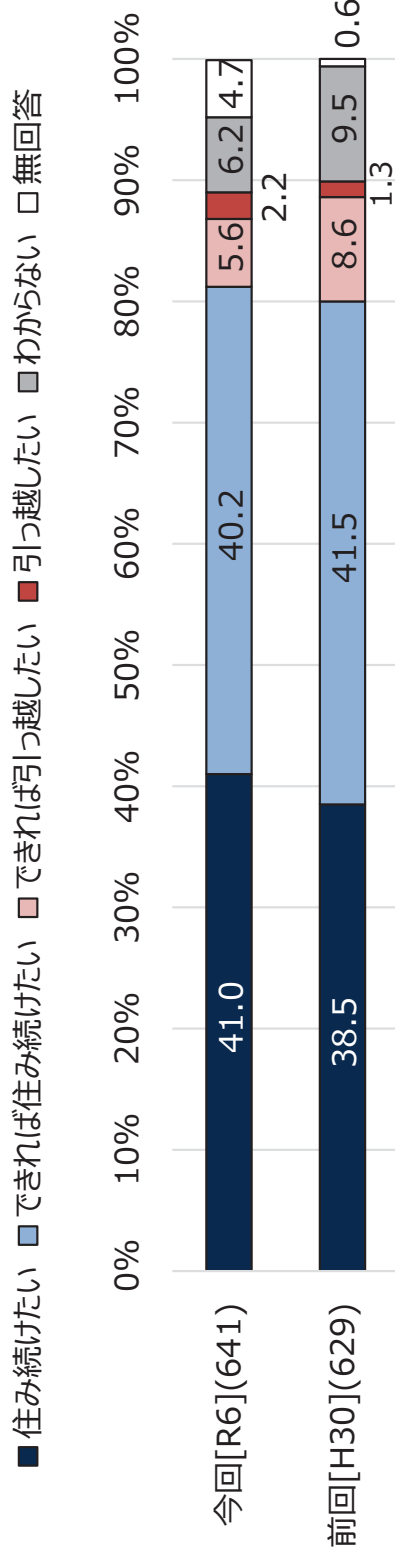
## 2. 調査結果

### 2.2. 小金井市の住み心地やイメージ等について

問3 あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと思いますか。

- 定住志向を聞いたところ、「住み続けたい」(41.0%)と「できれば住み続けたい」(40.2%)を合わせた81.2%が肯定的な回答しており、前回調査の肯定回答率(80.0%)よりも1.2ポイント高くなっている。

#### 定住志向



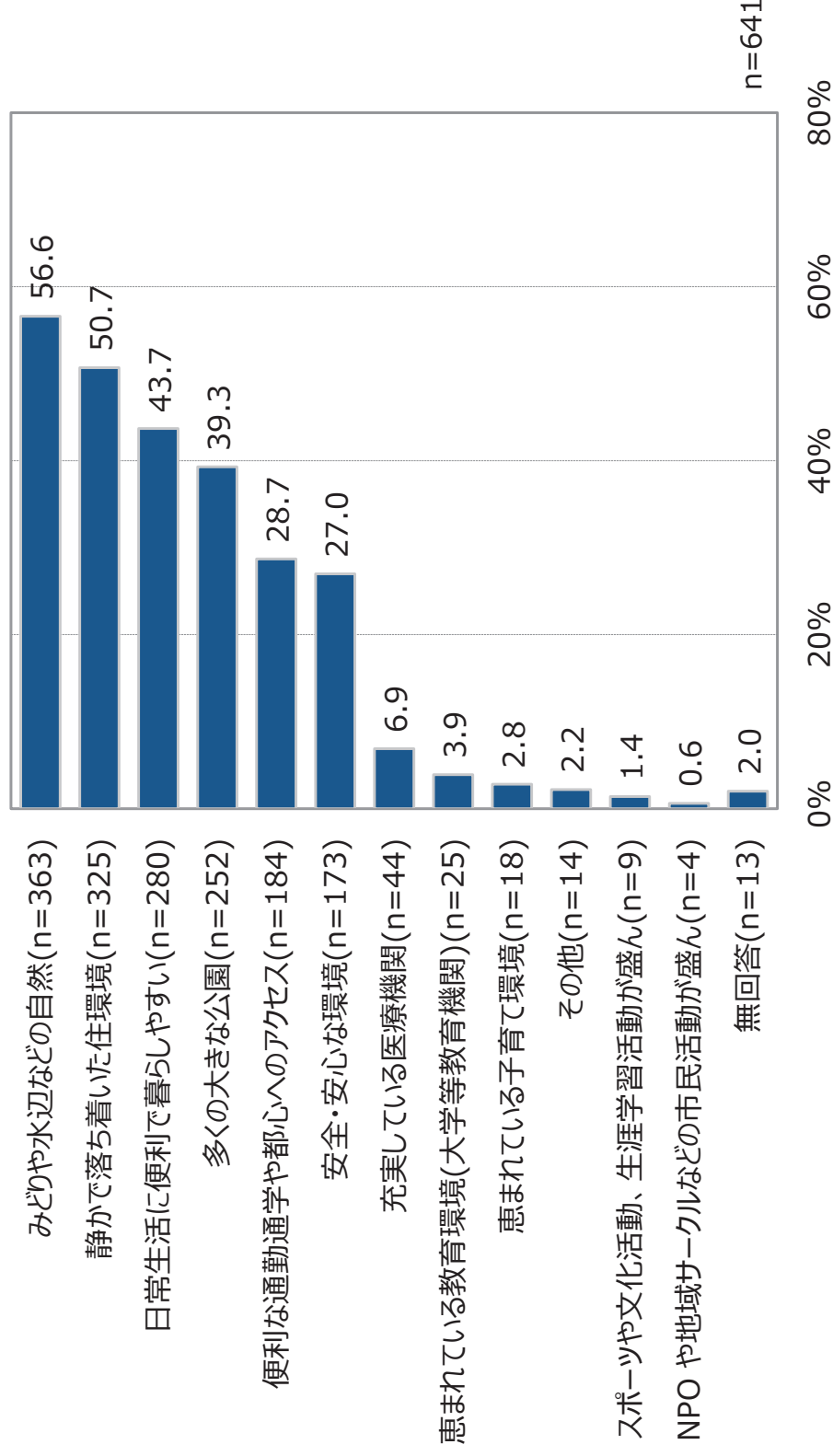
## 2. 調査結果

### 2.2. 小金井市の住み心地やイメージ等について

問4 (1) 「現在」の小金井市の良い点や自慢したい点を3つ以内で選んで番号に○をつけてください。

- 小金井市の良い点や自慢したい点を聞いたところ、「みどりや水辺などの自然」(56.6%) や「静かで落ち着いた住環境」(50.7%) が高く、次いで「日常生活に便利で暮らしやすい」(43.7%) が高い。

小金井市の良い点・自慢したい点 (多数順)





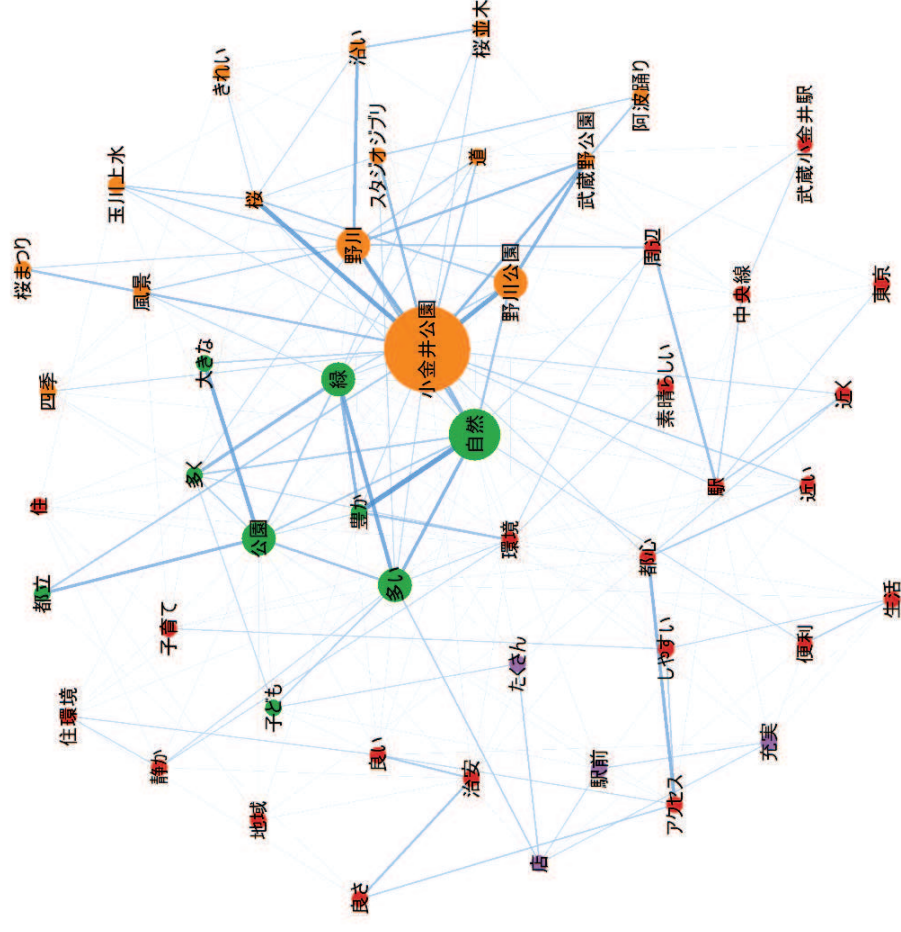
## 2. 調査結果

### 2.2. 小金井市の住み心地やイメージ等について

問4 (2) 小金井市のアピールできる「もの」や「ところ」について、具体的に教えてください。

- 「小金井公園」、「野川公園」、「多摩川上水」、「自然」、「緑」などの単語から「公園が充実し、自然が豊か」という認識があるとうかがえる。
- 「アクセス」、「都心」、「便利」、「住」、「子育て」、「治安」などの単語から、「都心へのアクセスが良い」、「生活がしやすい」という認識があるとうかがえる。

#### 小金井市のアピールできる「もの」や「ところ」のテキストマイニング



上図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものです。丸が大きいほど頻出した単語であることを表します。線は単語間の関係を表し、線が太いほど、単語間の関係が強いことを示します。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けています。

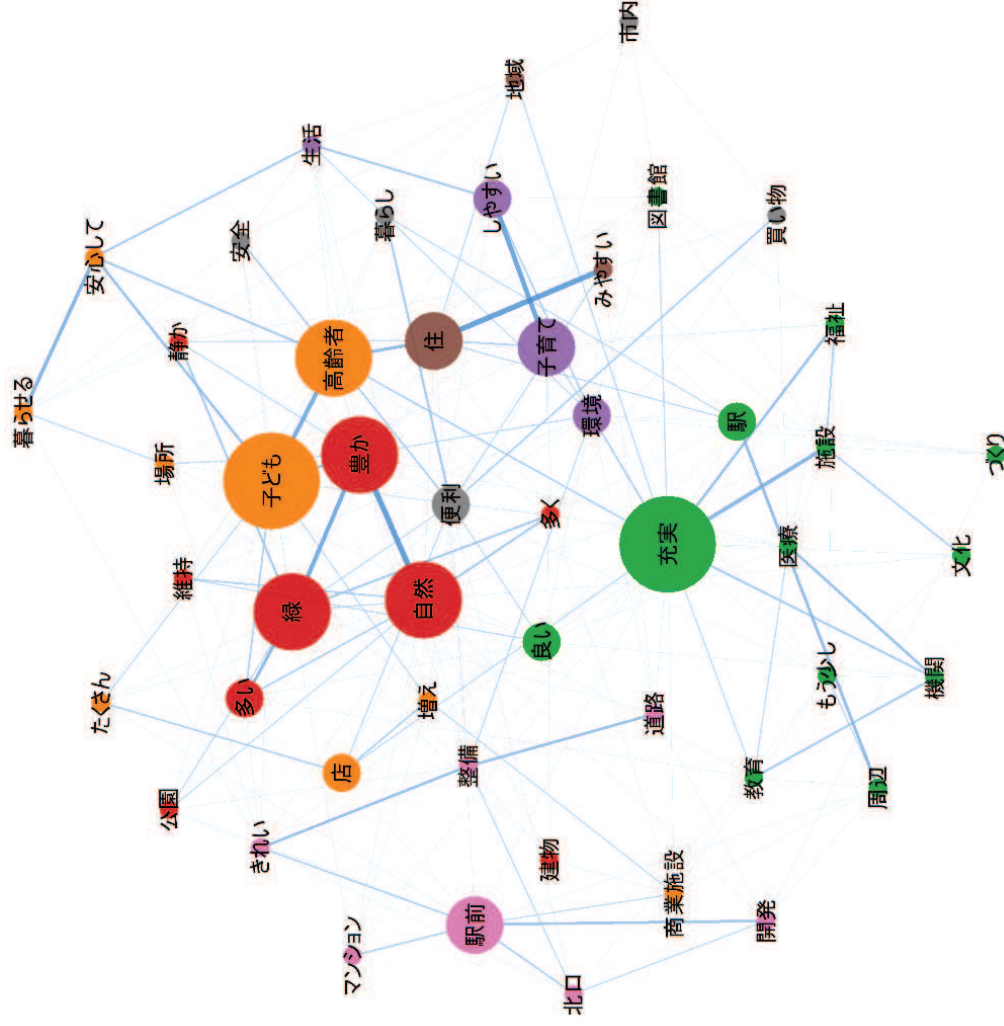
## 2. 調査結果

### 2.2. 小金井市の住み心地やイメージについて

問5 あなたは、「10年後」の小金井市がどんなまちになってほしいとお考えですか。

- 「自然」や「緑」、「豊か」、「多い」、「維持」などの単語から、「**自然環境を維持する**」というイメージが多く見られる。
- 「充実」、「駅」、「施設」、「医療」、「教育」、「生活」、「便利」などの単語から、「**生活に必要でより豊かにする施設の充実**」というイメージが多く見られる。

「10年後」の小金井市がどんな街になってほしいかのテキストマイニング



n=487

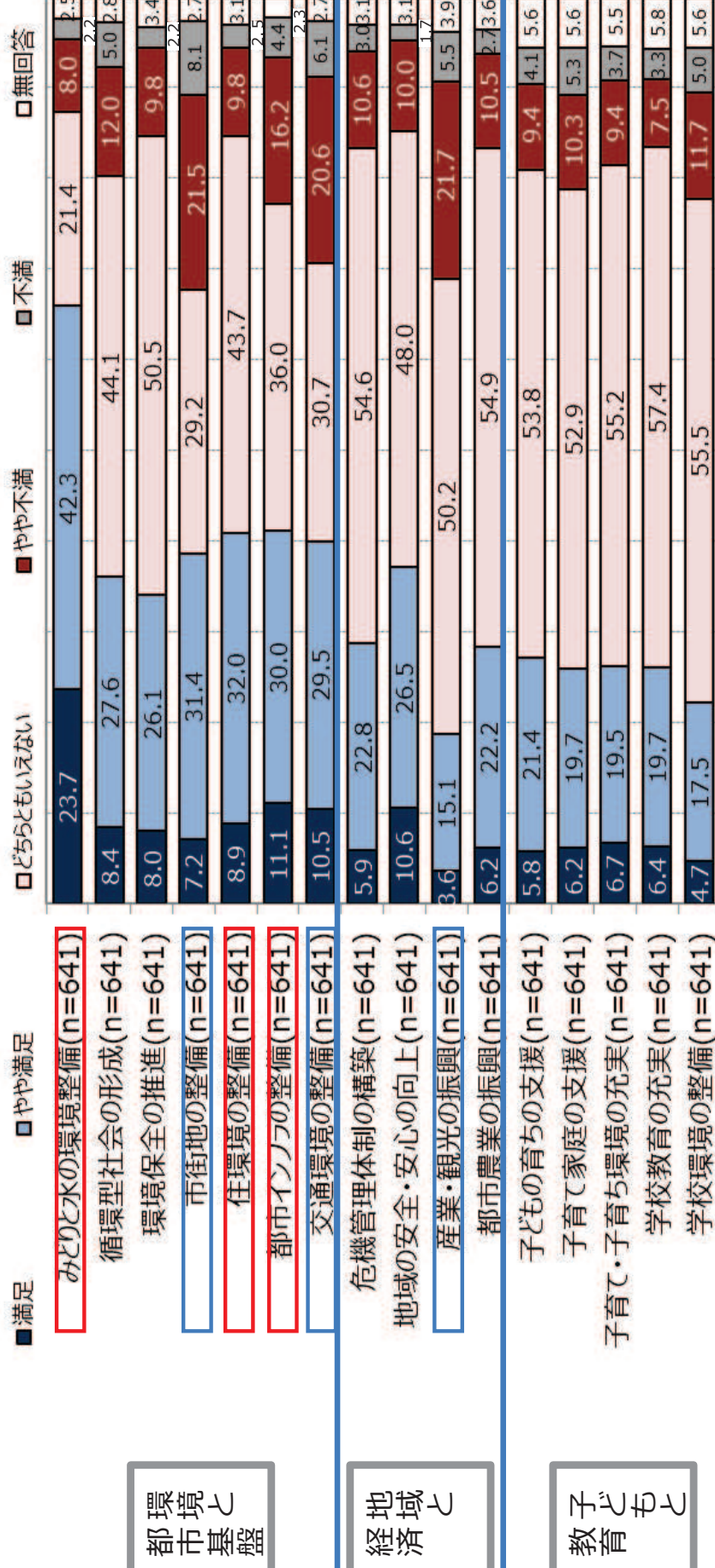
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問6 (1) 次の29の項目（第5次小金井市前期基本計画における施策体系より）に対する現時点での満足度と今後の重要度について当てはまるものに、1つずつ○印をつけてください。

- 『満足』度が高い項目としては、「みどりと水の環境整備」（66.0%）、「住環境の整備」（40.9%）、「都市インフラの整備」（41.1%）となっている。
- 『不満』度が高い項目としては、「市街地の整備」（29.6%）、「交通環境の整備」（26.7%）、「産業・観光の振興」（27.2%）となっている。

#### 施策満足度（1/2）



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

『満足』度の高い項目 □ 『不満』度の高い項目

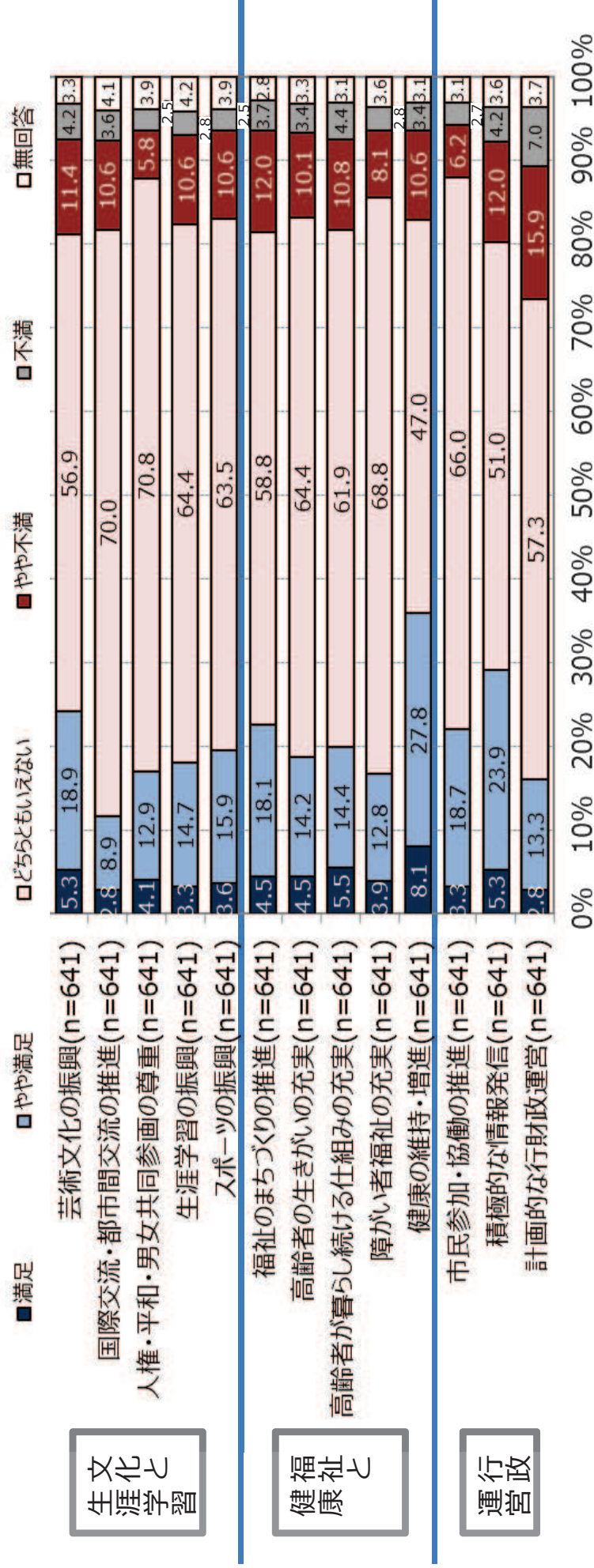
※「満足している」+「やや満足している」を『満足』、「不満である」+「やや不満である」を『不満』として記載した。

## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

#### ■ (前頁の続き)

施策満足度 (2/2)



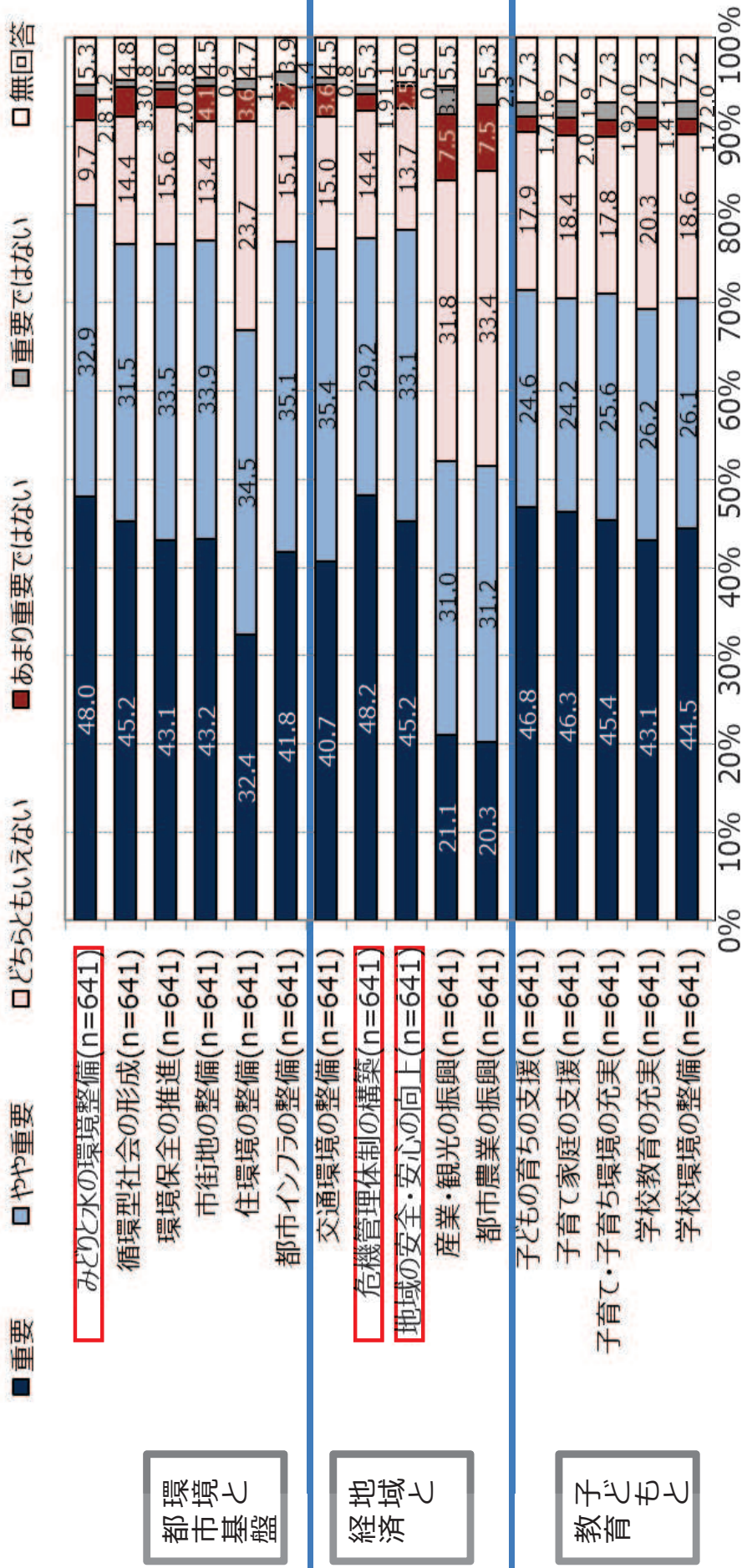
※「満足している」+「やや満足している」を『満足』、『不満である』+「やや不満である」を『不満』として記載した。

## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

- 重要度の高い項目（重要 + やや重要）としては、「みどりと水の環境整備」（80.9%）、「危機管理体制の構築」（77.4%）、「地域の安全・安心の上昇」（78.3%）となっている。

施策重要度（1/2）



□ 『重要』度の高い項目

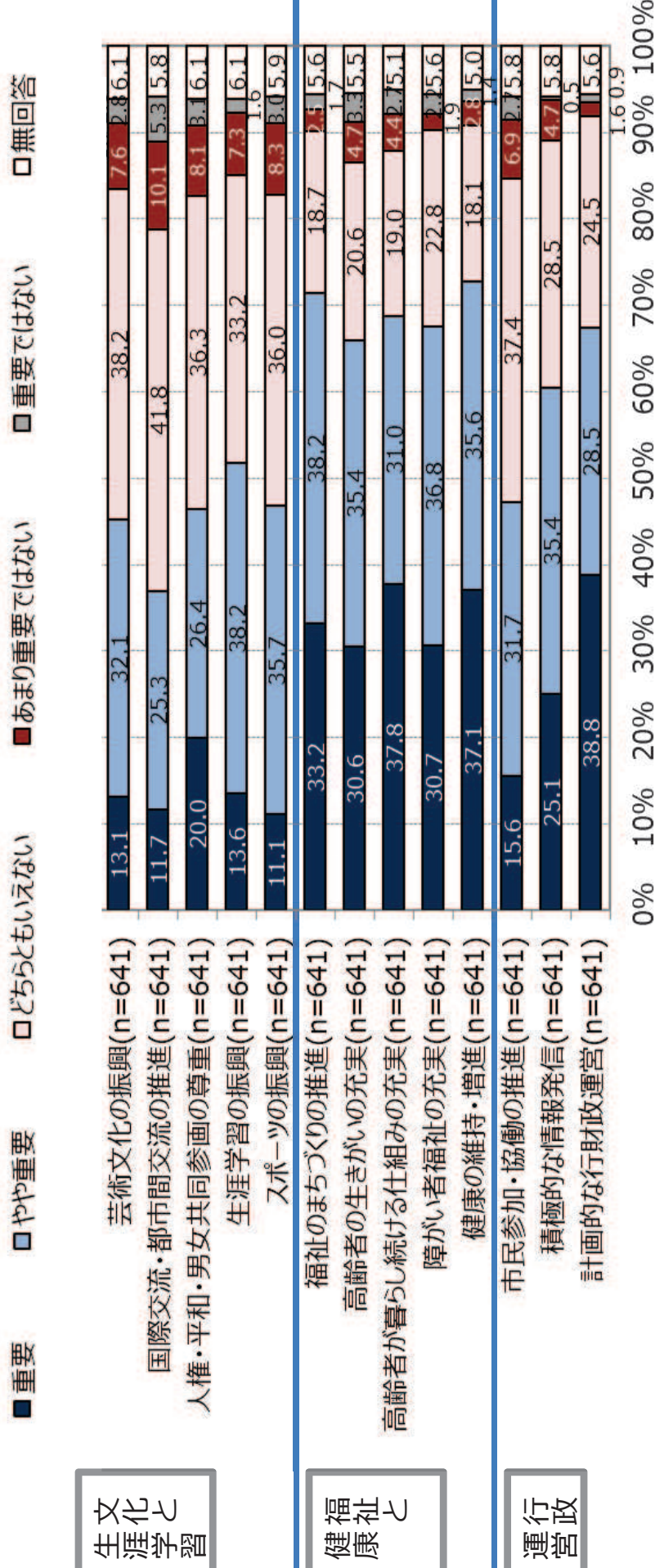
※「重要」+「やや重要」を『重要』として記載した。

## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

#### ■ (前頁の続き)

#### 施策重要度 (2/2)



□ 『重要』度の高い項目

※「重要」+「やや重要」を『重要』として記載した。

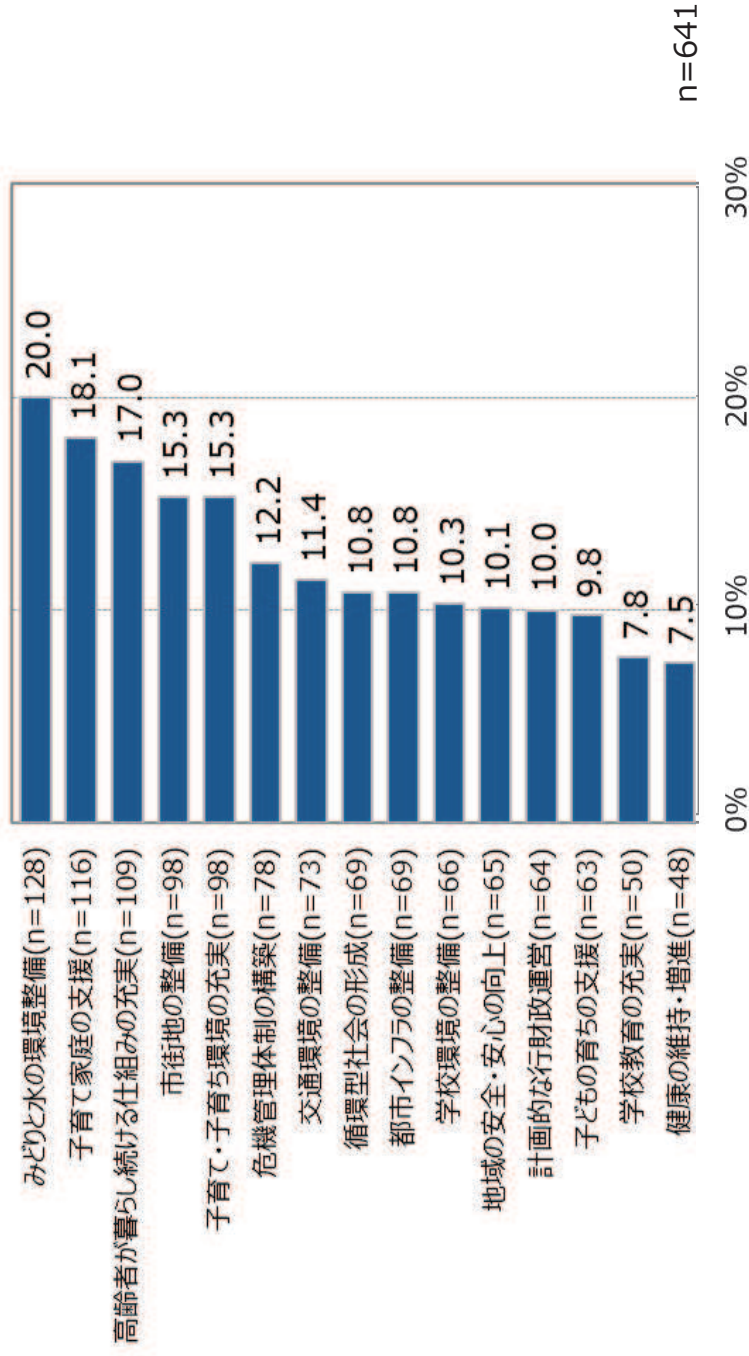
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問6 (2) NO.1 ~NO.29の取組のうち、あなたが、今後、特に優先的に進めていく必要があると思う取組を3つ以内で選んで下の枠内に番号を記入してください。

- 「みどりと水の環境整備」(20.0%)が最も高く、以下、「子育て家庭の支援」(18.1%)、「高齢者が暮らし続ける仕組みの充実」(17.0%)と続いている。

特に優先的に進めていく必要がある取組（上位15位）



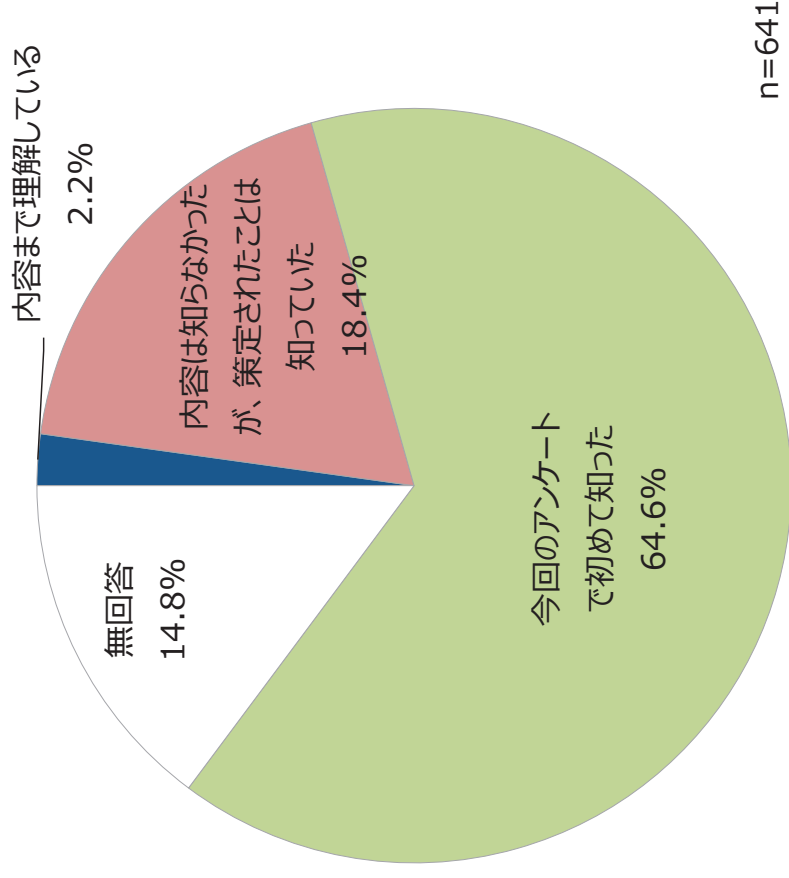
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問7 あなたは、第5次小金井市基本構想・前期基本計画についてご存じですか。

- 全体として、「今回のアンケートで初めて知った」と回答した割合が64.6%と高い。「内容は知らなかったが、策定されたことは知っていた」（18.4%）と「内容まで理解している」（2.2%）を合わせた周知度は、20.6%となっている。

小金井市第5次基本構想・前期基本計画の周知度





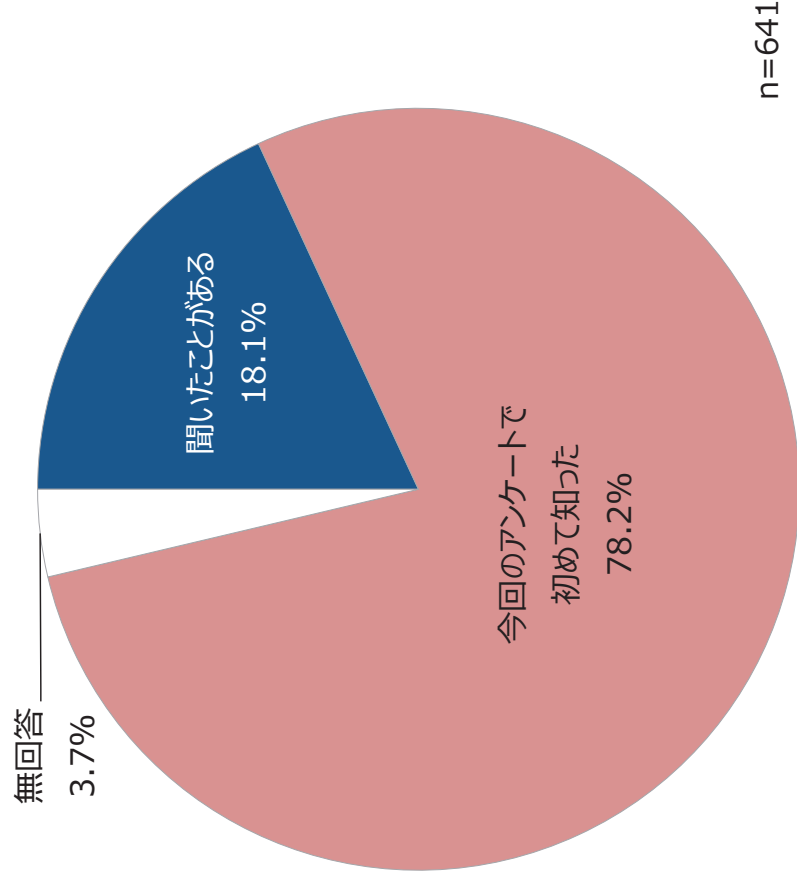
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問8 あなたは、小金井市の将来像「いかそみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市」というキャッチフレーズを聞いたことがありますか。

- 全体として、「今回のアンケートで初めて知った」と回答した割合が78.2%と高い。

小金井市の将来像の周知度



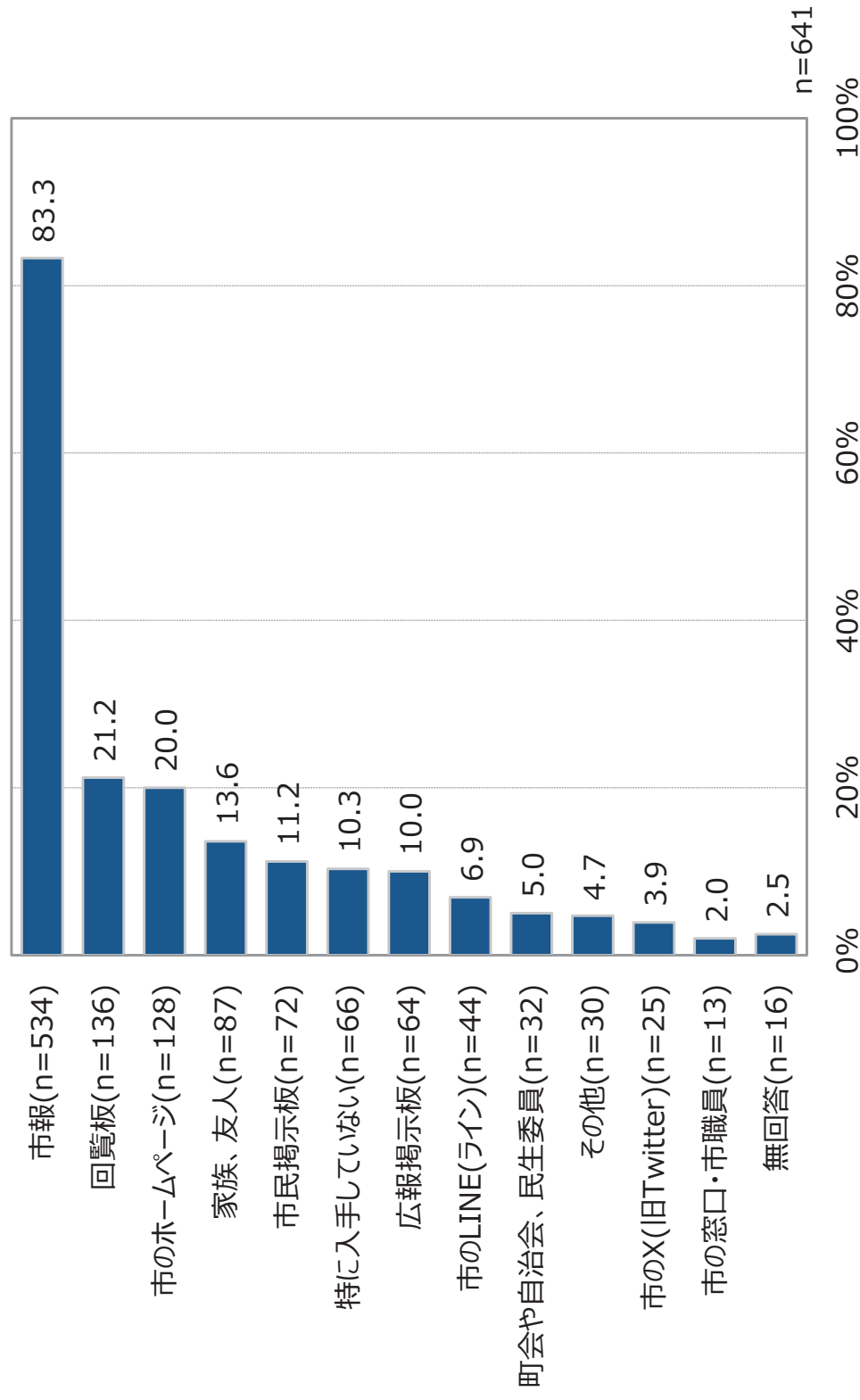
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問9 あなたは、小金井市の行政情報やその他生活に関する情報をどのように入手されていますか。

- 全体として、「市報」(83.3%)が突出して高かった。以下、「回覧板」(21.2%)、「市のホームページ」(20.0%)、「家族、友人」(13.6%)の順で高くなっている。

小金井市の行政情報、生活情報の入手手段



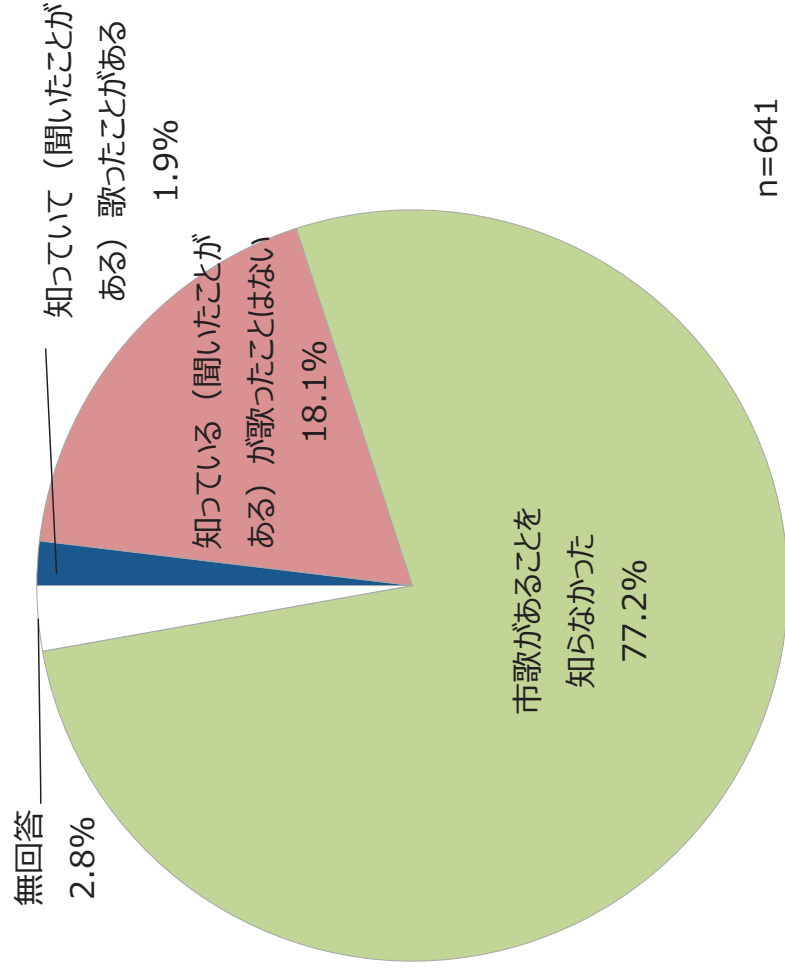
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問10 あなたは市歌をご存じですか。また、歌ったことがありますか。

- 全体として、「市歌があることを知らなかった」と回答した割合が77.2%と高い。「知っていて（聞いたことがある）歌ったことがある」（1.9%）と「知っていない（聞いたことがない）」（18.1%）を合わせた周知度は、20.0%となっている

市歌の周知度



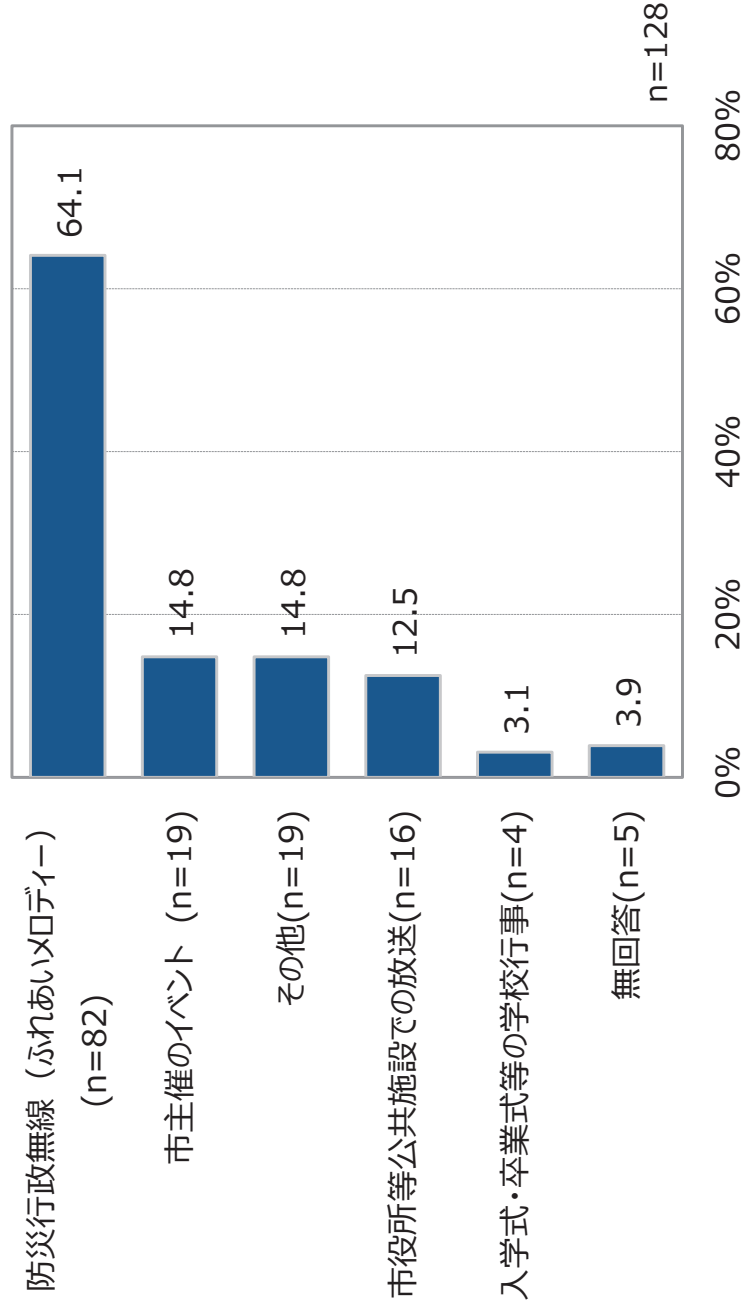
## 2. 調査結果

### 2.3. 市の施策について

問11 問10で1または2と回答した方におうかがいします。  
あなたは市歌をどこで聞いたことがありますか。

- 全体として、「防災行政無線（ふれあいメロディー）」（64.1%）が突出して高かった。以下、「市主催のイベント」（14.8%）、「その他」（14.8%）の順で高くなっている。

市歌を聞いた場所



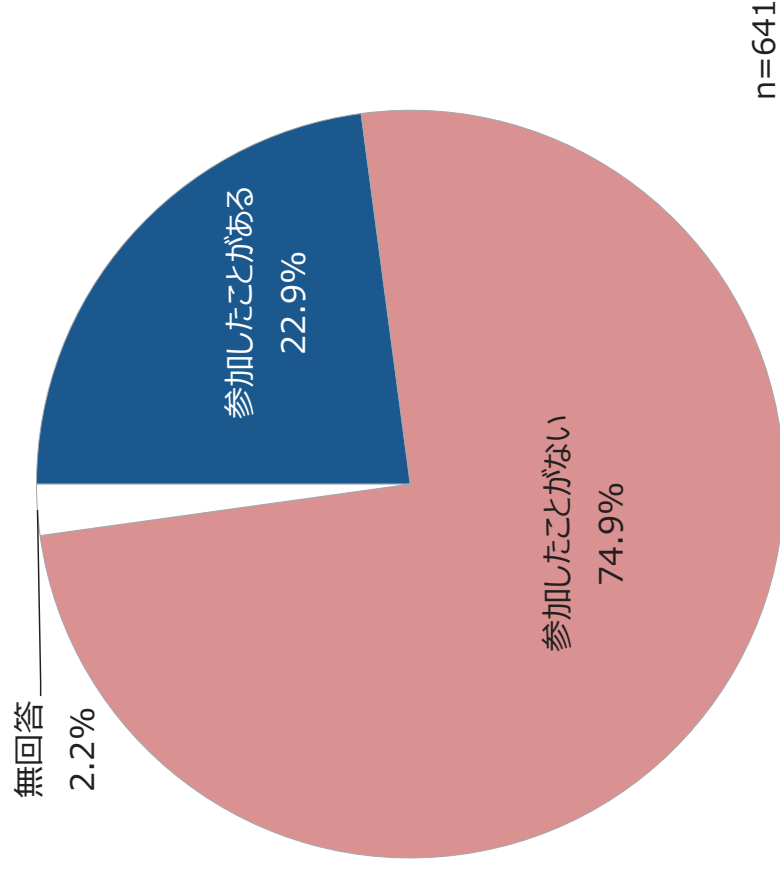
## 2. 調査結果

### 2.4. 地域活動等の状況について

問12 (1) 最近の1年間で、あなたは地域での活動に参加したことがありますか。

- 全体として、「参加したことがない」と回答した割合が74.9%と高い。

過去1年間の活動状況



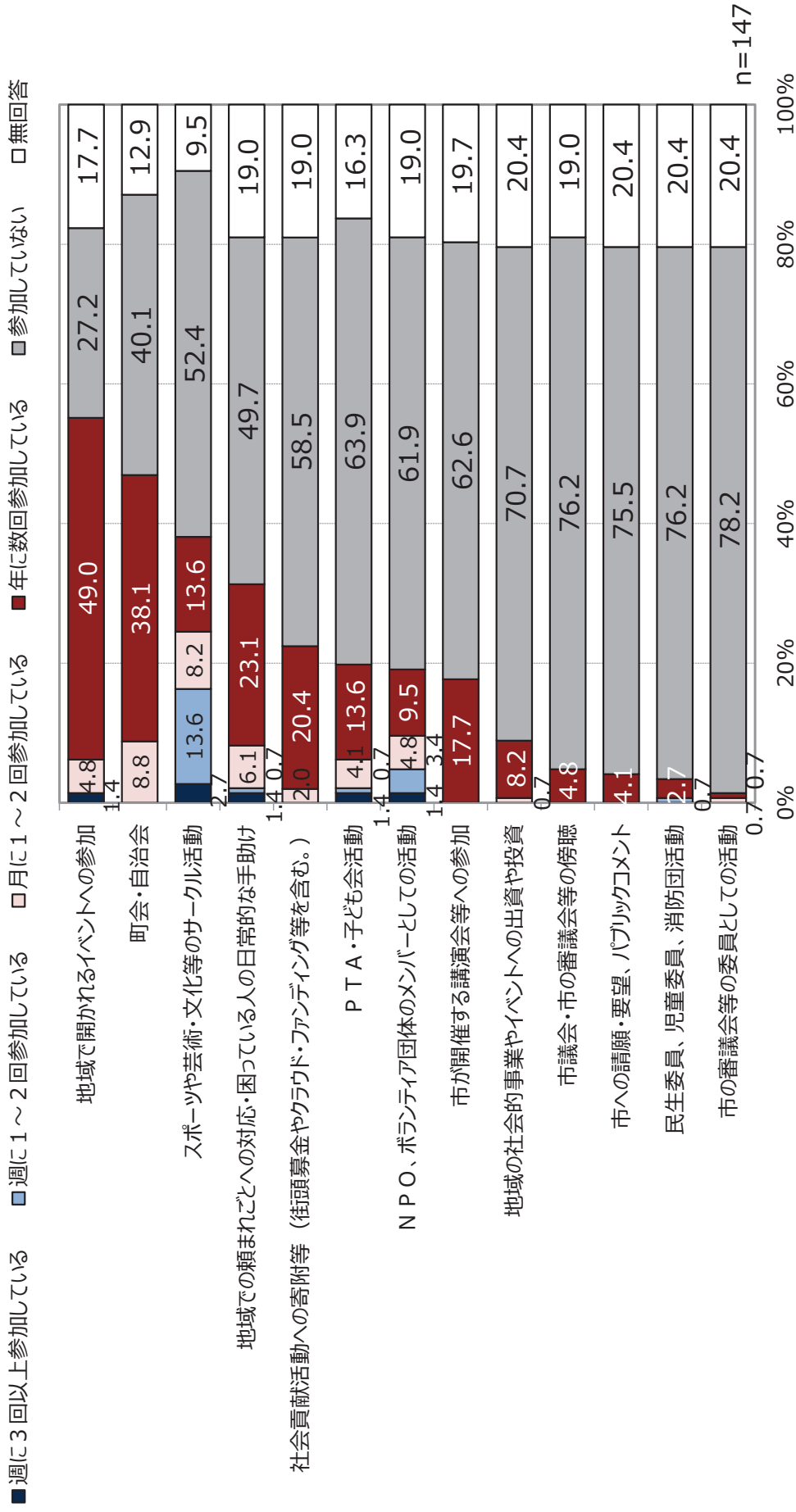
## 2. 調査結果

### 2.4. 地域活動等の状況について

問12 (2) (1) で1と回答した方におうかがいします。  
 あなたの地域活動等への参加状況と、今後の参加意向について、各項目の当てはまるものに1つずつ○をつけてください。

- 最近1年間に参加した割合が高い地域活動等（「週に3回以上参加している」+「週に1～2回参加している」+「月に1～2回参加している」+「年に数回参加している」）は、「地域で開かれるイベントへの参加」（55.2%）が最も高かった。以下、「町会・自治会」（46.9%）、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」（38.1%）が高くなっている。

最近1年間の参加状況

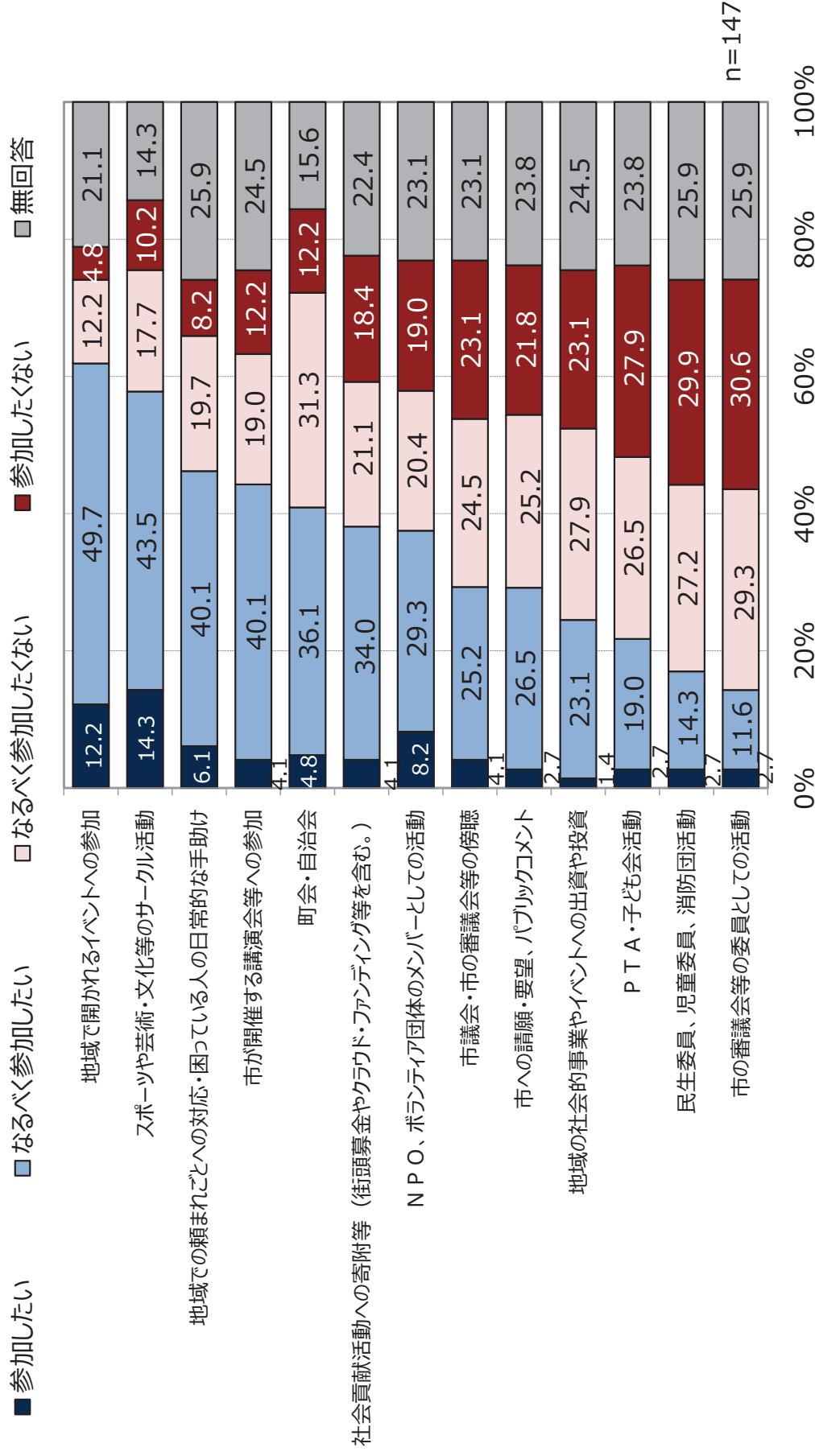


## 2. 調査結果

### 2.4. 地域活動等の状況について

- 今後の参加意向の高い地域活動等（「参加したい」+「なるべく参加したい」）は、「地域で開かれるイベントへの参加」（61.9%）が最も高かった。以下、「スポーツや芸術・文化等のサークル活動」（57.8%）、「地域での頼まれごとへの対応・困っている人の日常的な手助け」（46.2%）が高くなっている。

今後の参加意向



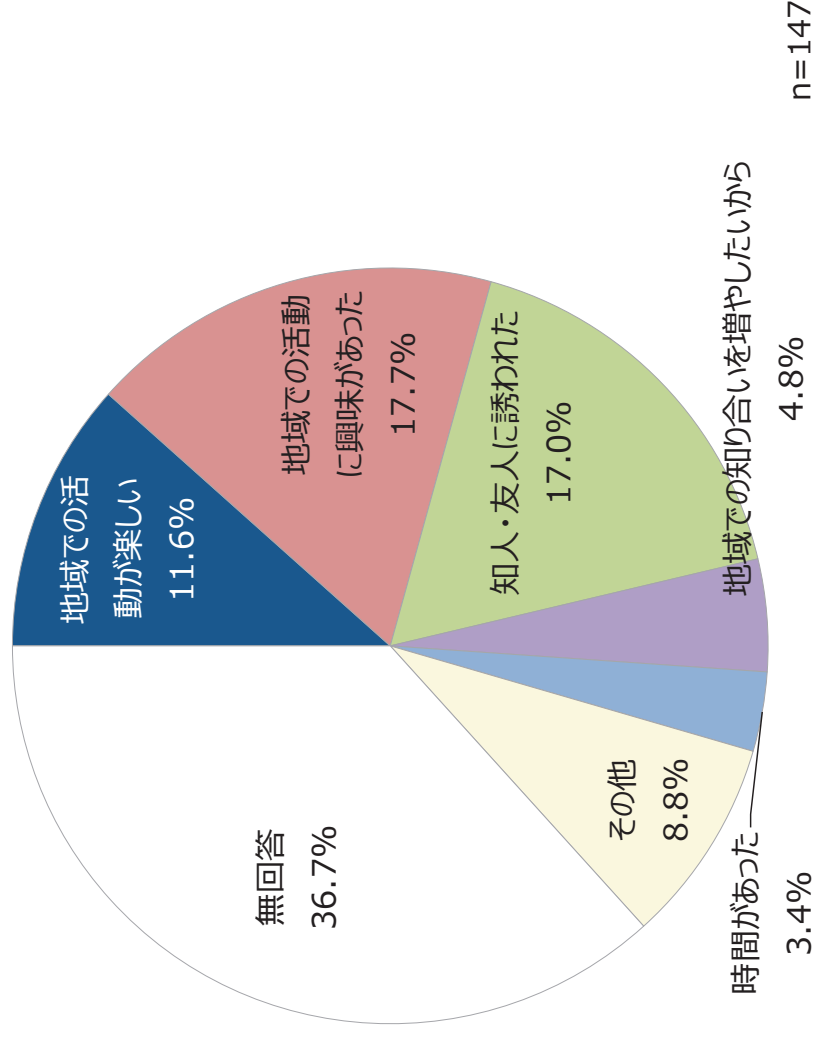
## 2. 調査結果

### 2.4. 地域活動等の状況について

問12 (2) 付問 (1) で1と回答した方におうかがいします。  
地域での活動に参加した理由について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 全体として、「地域での活動に興味があった」(17.7%)、「知人・友人に誘われた」(17.0%)と回答した割合が高い。

地域の活動への参加理由





## 2. 調査結果

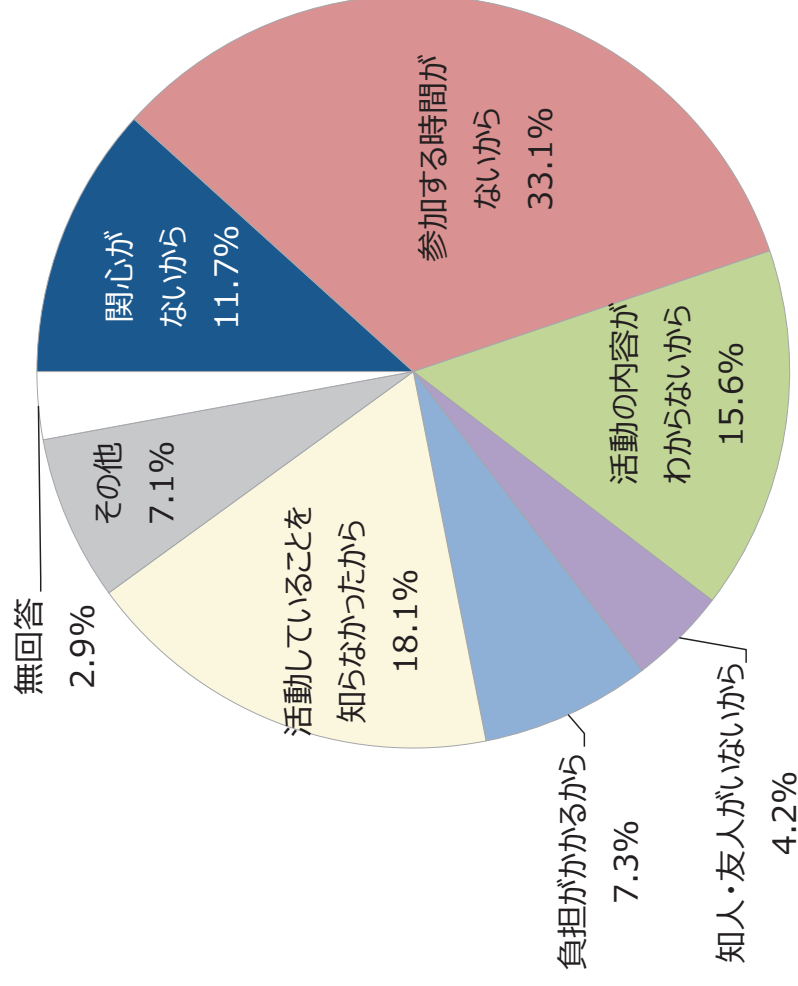
### 2.4. 地域活動等の状況について

問12 (3) (1) で2と回答した方におうかがいします。

地域での活動に参加したことがない理由について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 全体として、「参加する時間がないから」(33.1%)が高かった。以下、「活動していることを知らなかったから」(18.1%)、「活動の内容が分からないから」(15.6%)、「関心がないから」(11.7%)の順で高くなっている。

地域での活動に参加したことがない理由



n=480

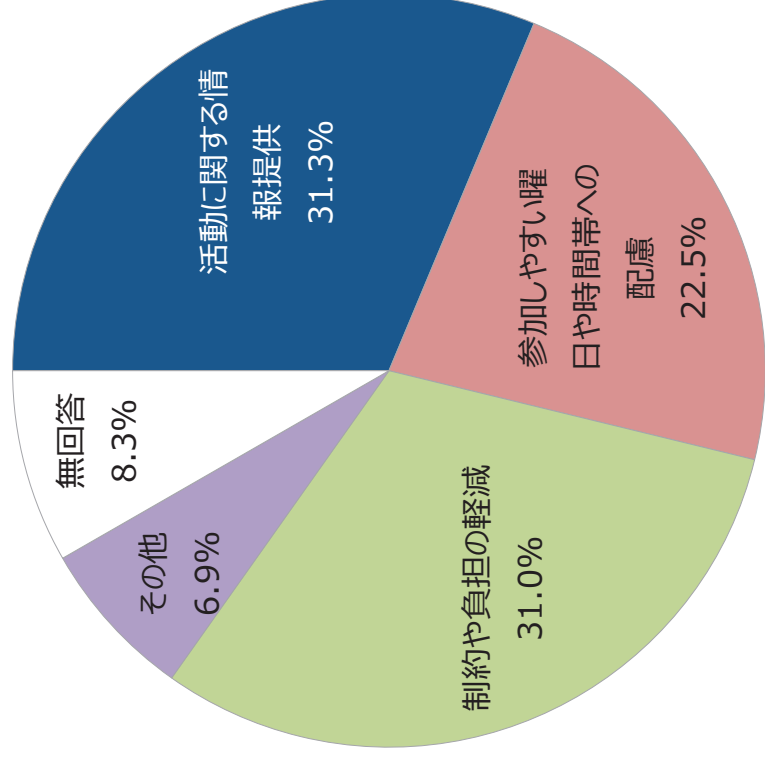
## 2. 調査結果

### 2.4. 地域活動等の状況について

問12 (3) 付問 (1) で2と回答した方におうかがいします。  
あなたが今後、地域での活動に参加する場合は、どのような条件があれば参加しますか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。

- 全体として、「活動に関する情報提供」(31.3%)と「制約や負担の軽減」(31.0%)が高かった。

地域での活動に参加するための条件



n=480

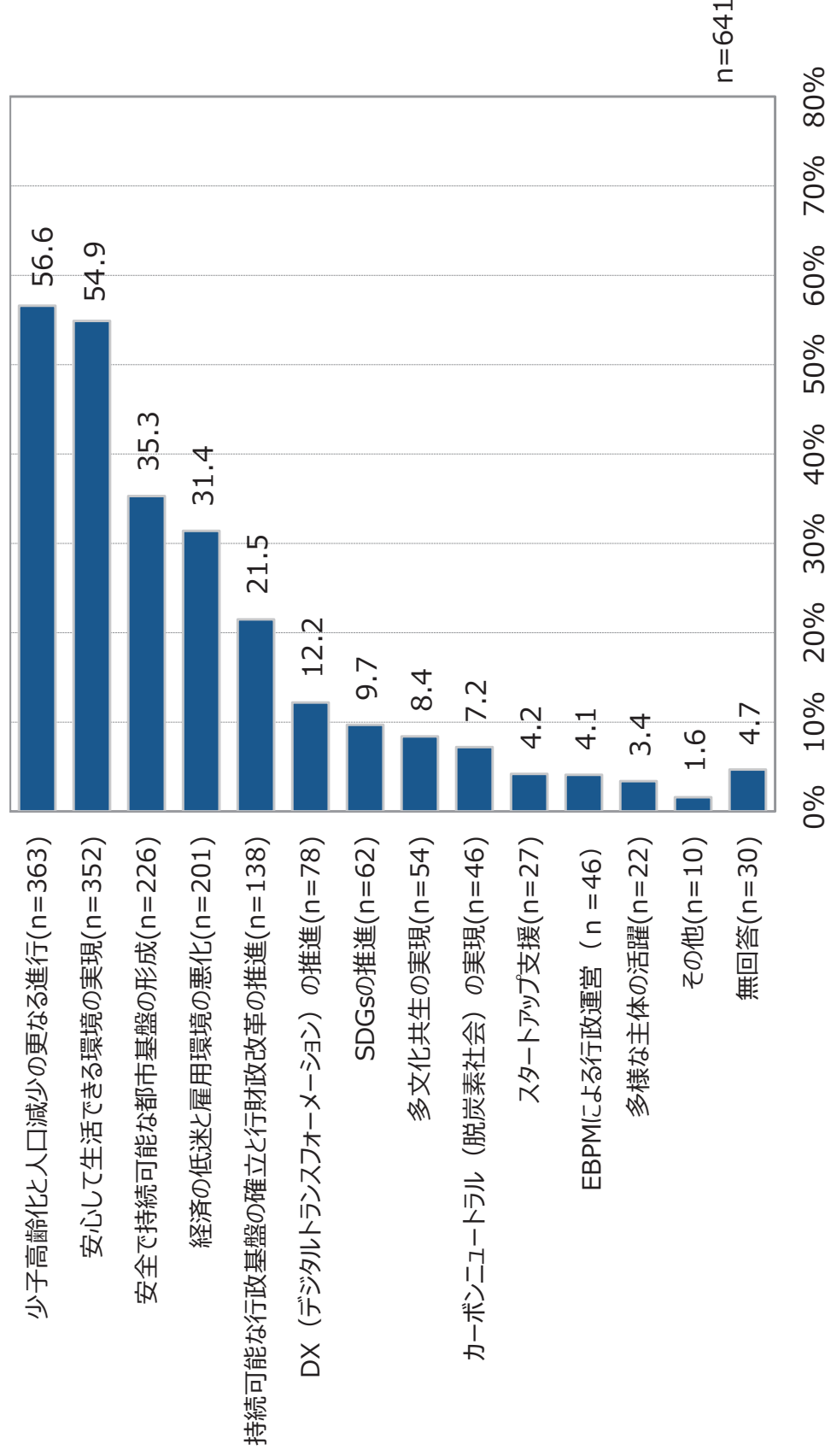
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問13 あなたはどのような社会情勢を重視して行政運営を行っていかばかと思えますか。

- 「少子高齢化と人口減少の更なる進行」(56.6%)が最も高く、以下、「安心して生活できる環境の実現」(54.9%)、「安全で持続可能な都市基盤の形成」(35.3%)と続いている。

行政運営において重視すべき社会情勢



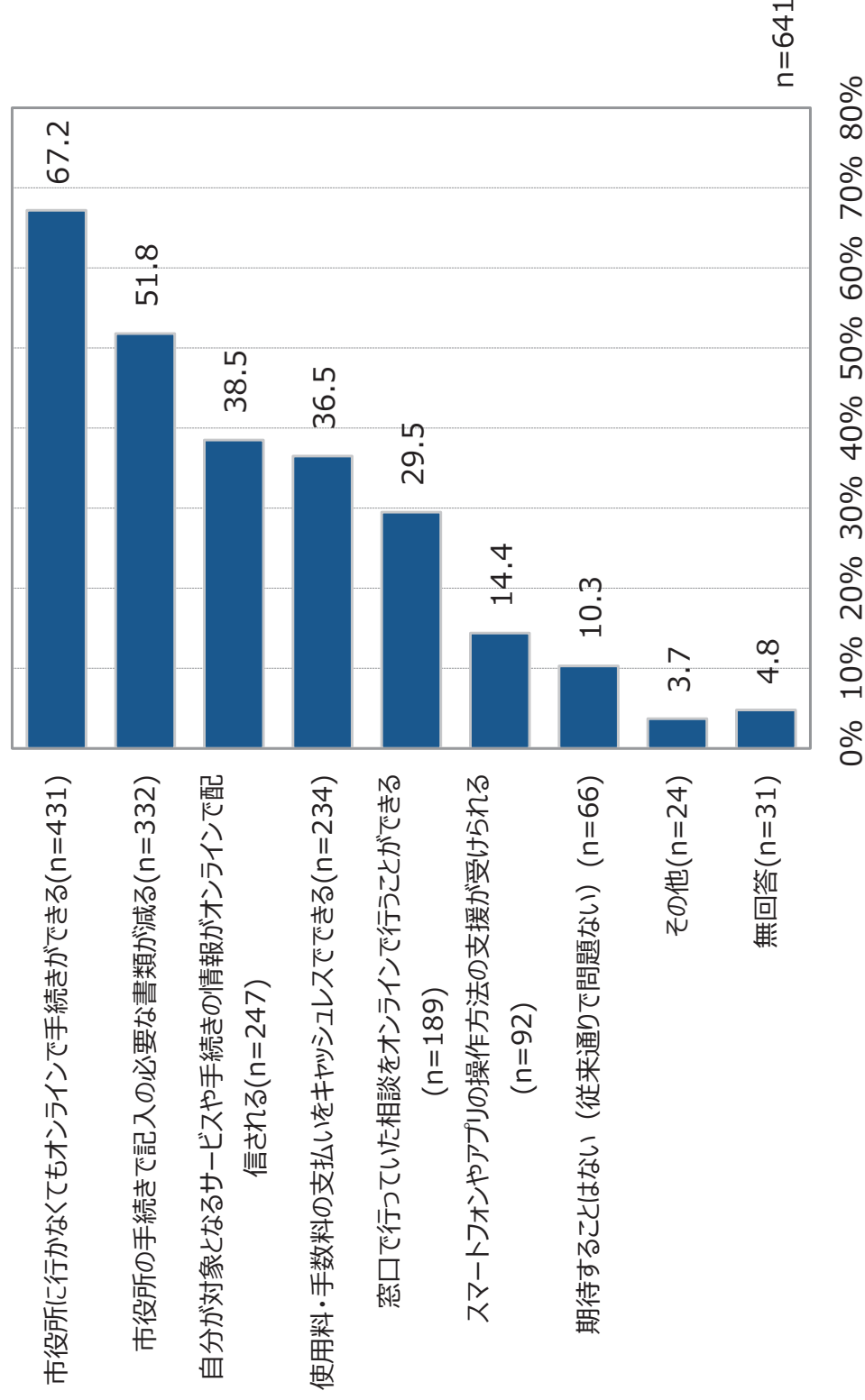
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問14 小金井市のデジタル化について期待することは何ですか。

- 「市役所に行かなくてもオンラインで手続きができる」(67.2%)が最も高く、以下、「市役所の手続きで記入の必要な書類が減る」(51.8%)、「自分が対象となるサービスや手続きの情報がオンラインで配信される」(38.5%)と続いている。

小金井市のデジタル化について期待すること



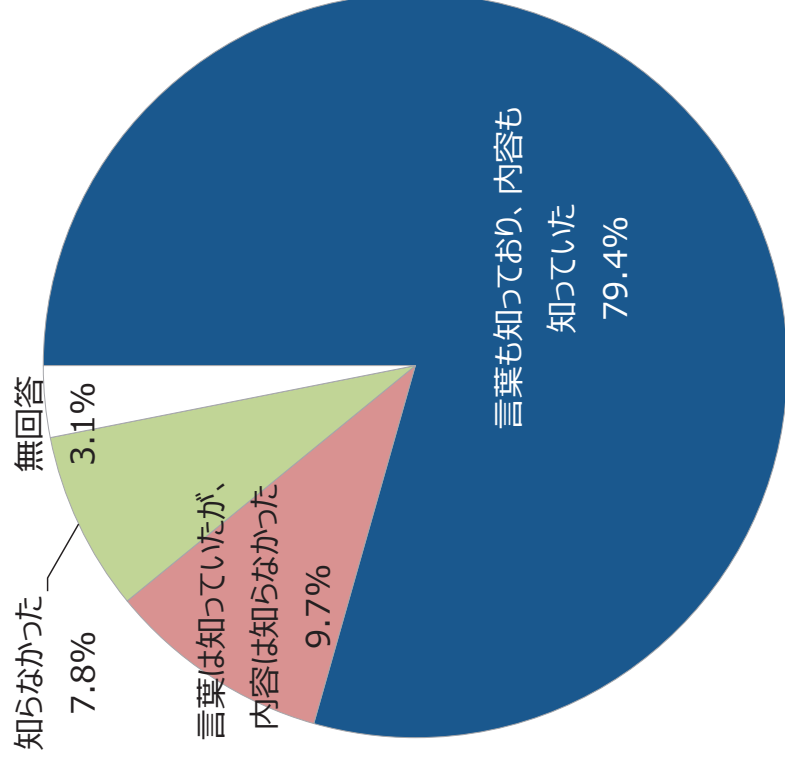
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問15 あなたは「SDGs」という言葉を知っていましたか。

- 全体として、「言葉も知っており、内容も知っていた」（79.4%）が高かった。

「SDGs」という言葉を知っていたか



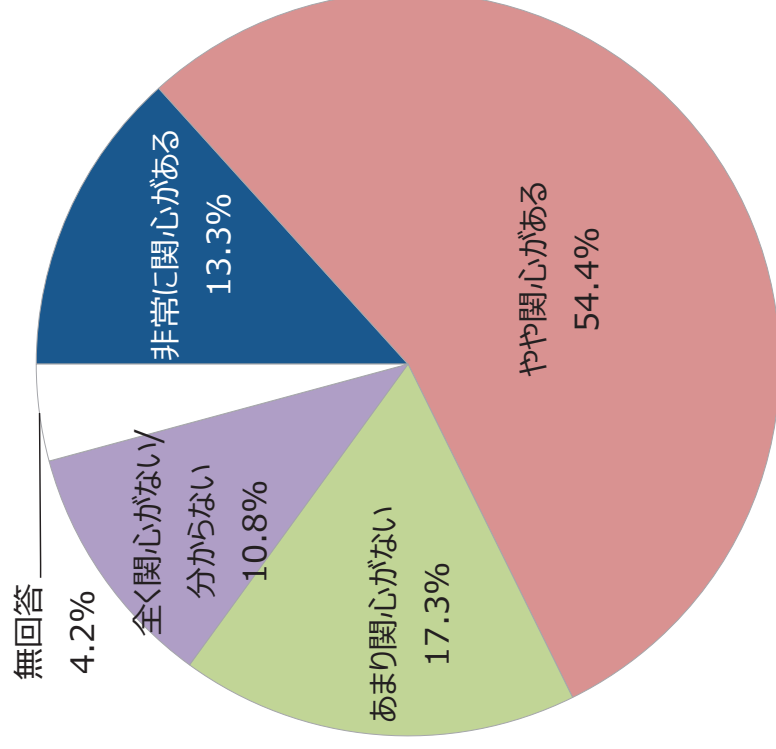
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問16 SDGsについて現在どのくらい関心がありますか。

- 全体として、「やや関心がある」と回答した割合が54.4%と高い。「非常に関心がある」(13.3%)と「やや関心がある」(54.5%)を合わせた関心度は、67.7%となっている。

SDGsに現在どのくらい関心があるか



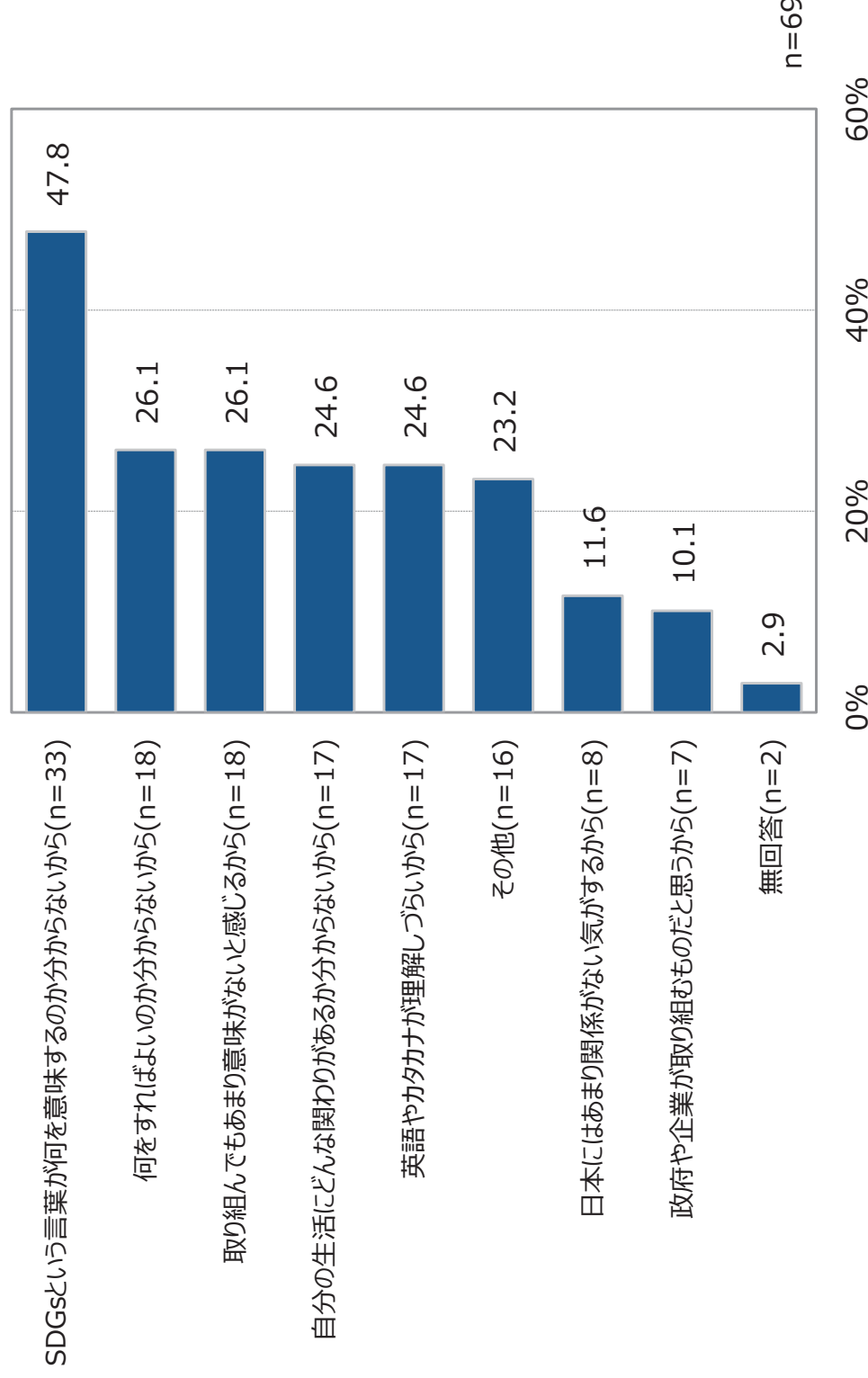
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問16付問 問16で4と回答した方におうかがいします。  
SDGsに関心がない理由について当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 「SDGsという言葉が何を意味するのか分からないから」(47.8%)が最も高く、以下、「何をすればよいのか分からないから」(26.1%)、「取り組んでもあまり意味がないと感じるから」(26.1%)と続いている。

SDGsに関心がない理由



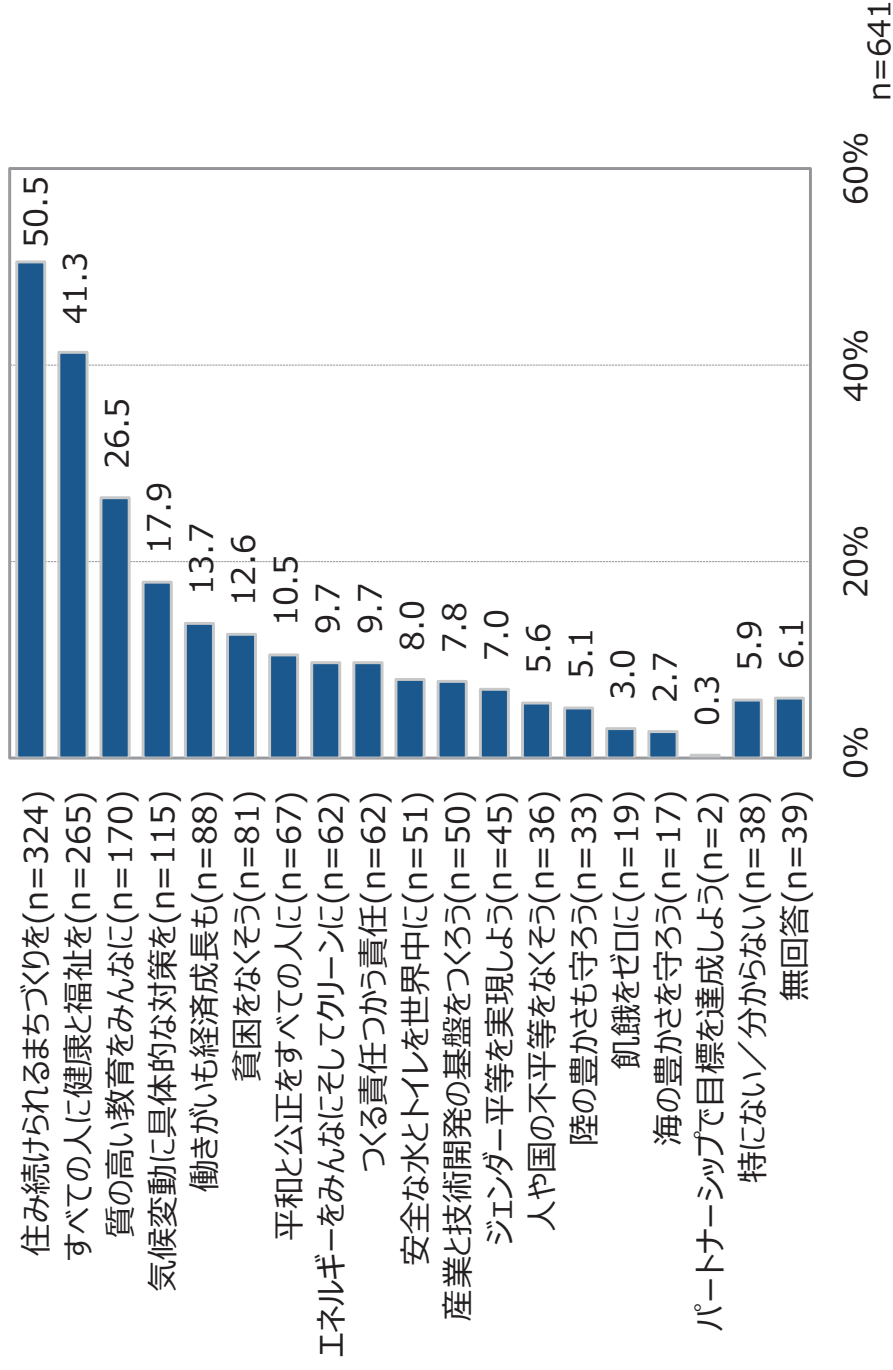
## 2. 調査結果

### 2.5. 近年の社会トレンドについて

問17 SDGsの17のゴールのうち、小金井市において重視すべきものを3つ以内で選んで下の枠内に番号を記入してください。

- 「住み続けられるまちづくりを」(50.5%)が最も高く、以下、「すべての人に健康と福祉を」(41.3%)、「質の高い教育をみんなに」(26.5%)と続いている。

SDGsの17のゴールのうち、小金井市において重視すべきもの





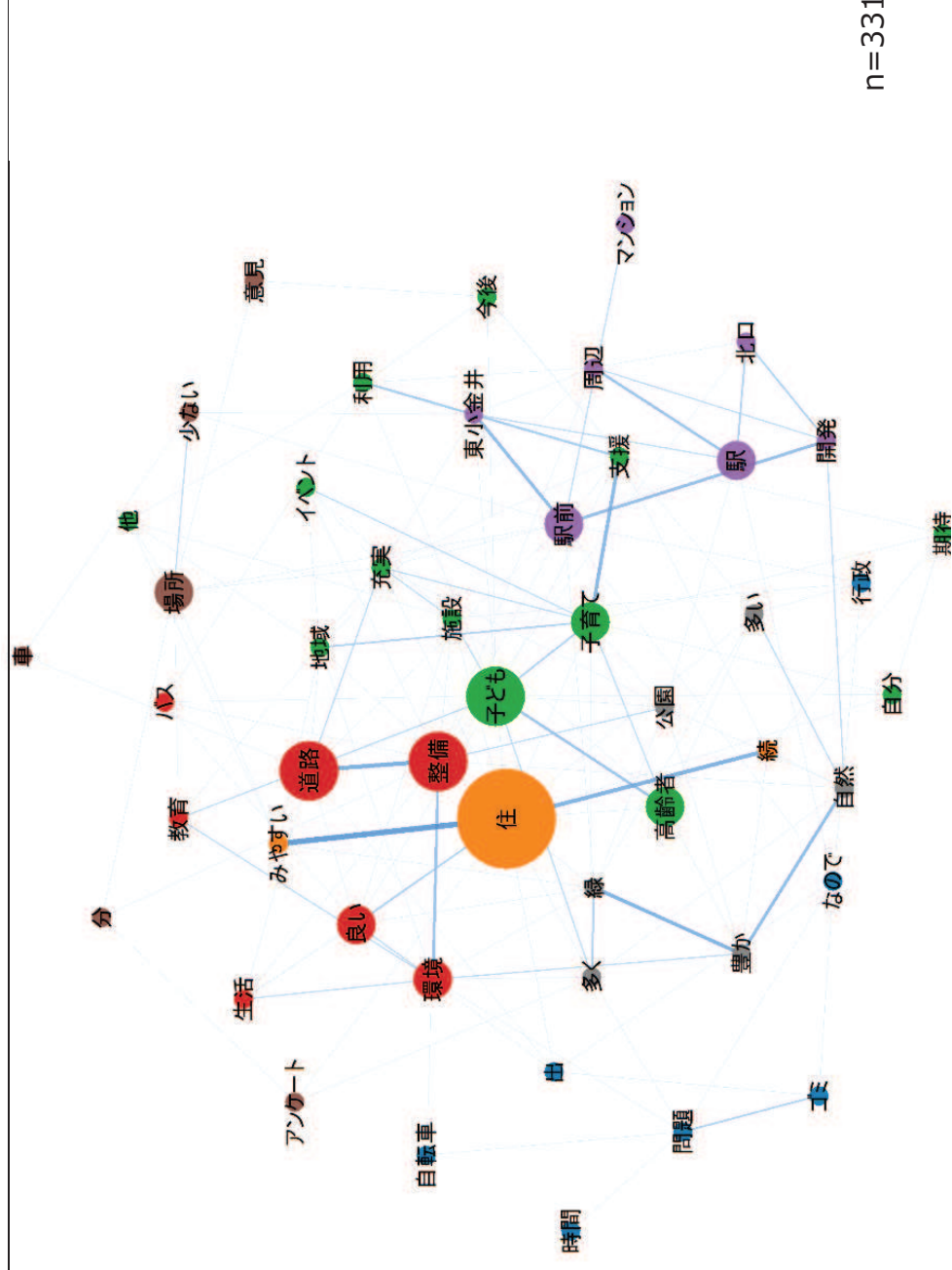
## 2. 調査結果

### 2.6. 自由意見

問18 今後の小金井市のまちづくりについてのあなたのご意見を自由にお書きください。

- 「住」、「みやすい」、「続」などの単語が含まれ、「住みやすさを求める意見」として関連付けられる。
- 「整備」、「道路」、「環境」、「バス」、「生活」などの単語が含まれ、「交通インフラや都市基盤に対する意見」として関連付けられる。

自由意見のテキストマイニング



市役所



アビーム、ABeam及びそのロゴは、アビームコンサルティング株式会社の日本その他の国における登録商標です。  
本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標又は登録商標です。©2024 ABeam Consulting Ltd.



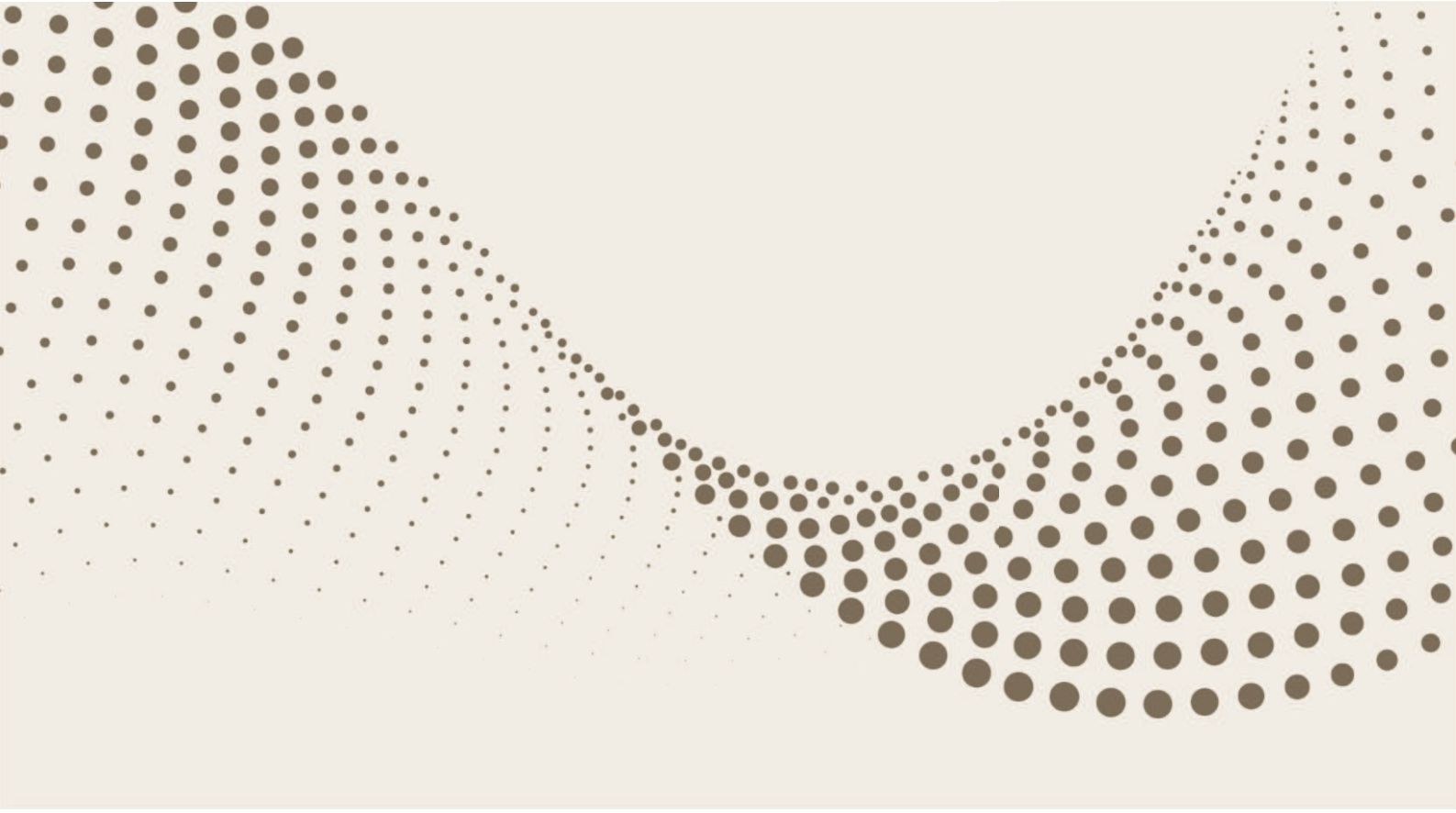
Build Beyond As One.

資料10

令和6年度  
小金井市小中学生アンケート  
結果報告書（概要版）

令和7年3月14日

<b>1. 実施概要</b>	<b>2</b>
1. 1. 実施概要	3
1. 2. 設問項目一覧	4
<b>2. 調査結果</b>	<b>5</b>
2. 1. 属性情報	6
2. 2. 集計結果	7



# 1. 実施概要



# 1. 実施概要

## 1.1. 実施概要

- 本調査の実施概要は以下のとおり。

### 実施概要

調査目的	令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第5次小金井市基本構想・後期基本計画」の策定にあたり、将来の小金井市を担う小中学生に、今の小金井市に対する考えや、将来どのようなまちになってほしいかといった意見や要望を伺い、計画づくりの参考とすることを目的とする。
調査実施概要	(1) 調査対象 : 小金井市内の小学校6年生及び中学校3年生 ※クロームブックが貸与されている全児童 (2) 調査方法 : アンケートフォームのURLを小中学校教員より児童に案内、クロームブックからの回答 (3) 調査期間 : 令和6年7月1日～7月20日
調査内容	(1) 小金井市に対して、どのようなイメージを持っていますか。(自由記述) (2) 小金井市の好きなおところはどこですか。(選択式) (3) あなたは将来も小金井市に住みたいですか。(選択式) (4) あなたは、将来、小金井市がどのようなまちになってほしいと思いますか。(自由記述) (5) あなたにとって、理想のまちになるためのアイデアを教えてください。(自由記述) (6) 自由意見(自由記述)
回収結果	【小学生アンケート】 (1) 有効回答数 : 882人 【中学生アンケート】 (1) 有効回答数 : 612人

# 1. 実施概要

## 1.2. 設問項目一覧

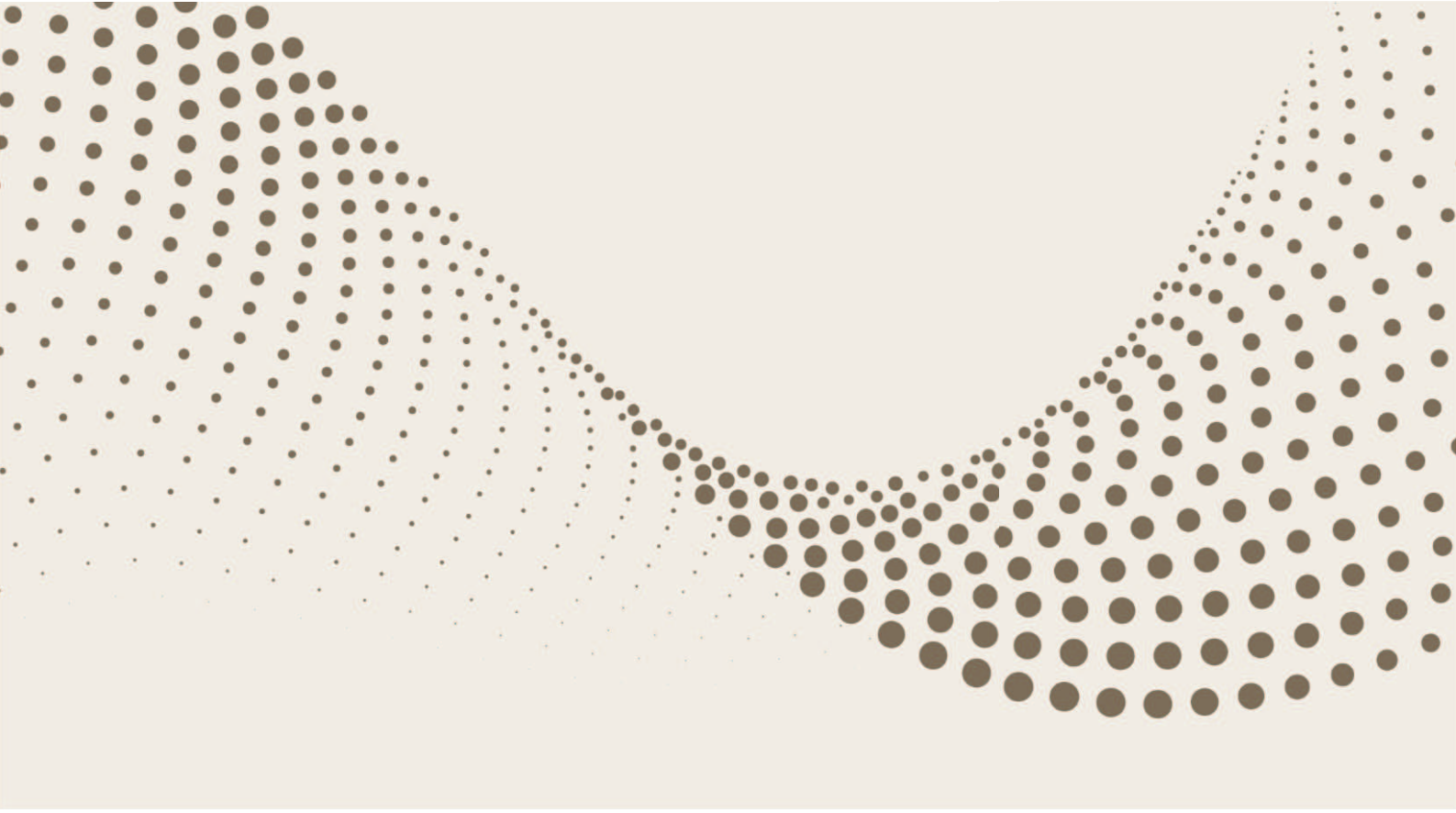
- 本調査の設問項目一覧は以下のとおり。

### 設問項目一覧

【凡例】SA：単一回答/MA：複数回答/FA：自由回答

項目	回答形式	備考
(1) 属性情報		
問 1. あなたが通っている学校は次のどれですか。	SA	
問 2. あなたのクラスは次のどれですか。	SA	掲載省略
(2) 小金井市に対するイメージや意見		
問 3. 小金井市に対して、どのようなイメージを持っていますか。	FA	
問 4. 小金井市の好きなおところは次のどれですか。	MA	
問 5. あなたは将来も小金井市に住みたいですか。	SA	
問 6. あなたは、将来、小金井市がどのようなまちになってほしいと思いますか。	FA	
問 7. 「問 6」で答えたまちになるためのアイデアを教えてください。	FA	
問 8. その他、小金井市に対しての自由なご意見をお聞かせください。	FA	

※設問の選択肢は省略しております。



---

## 2. 調査結果

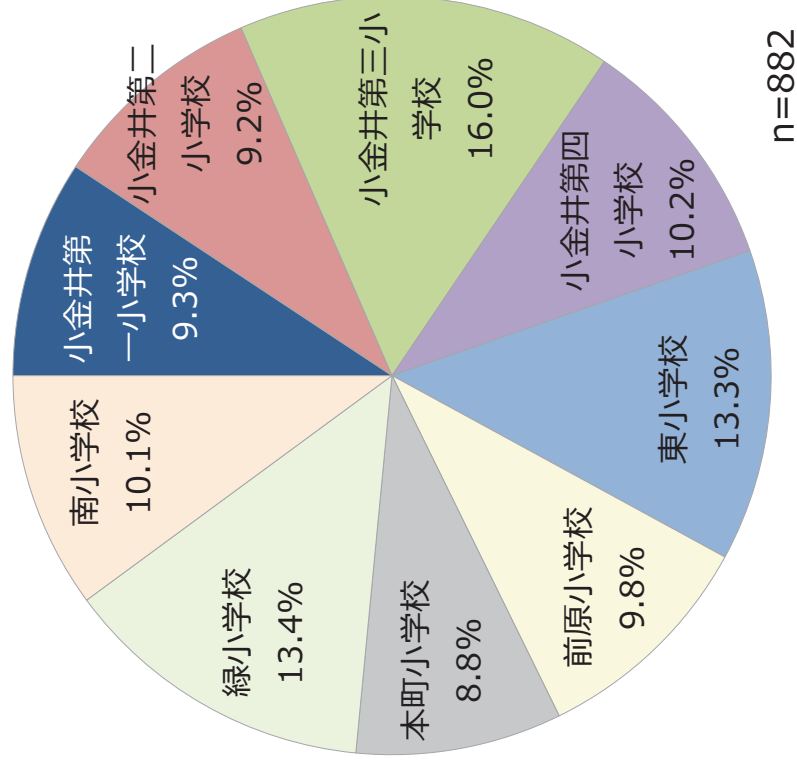


## 2. 調査結果

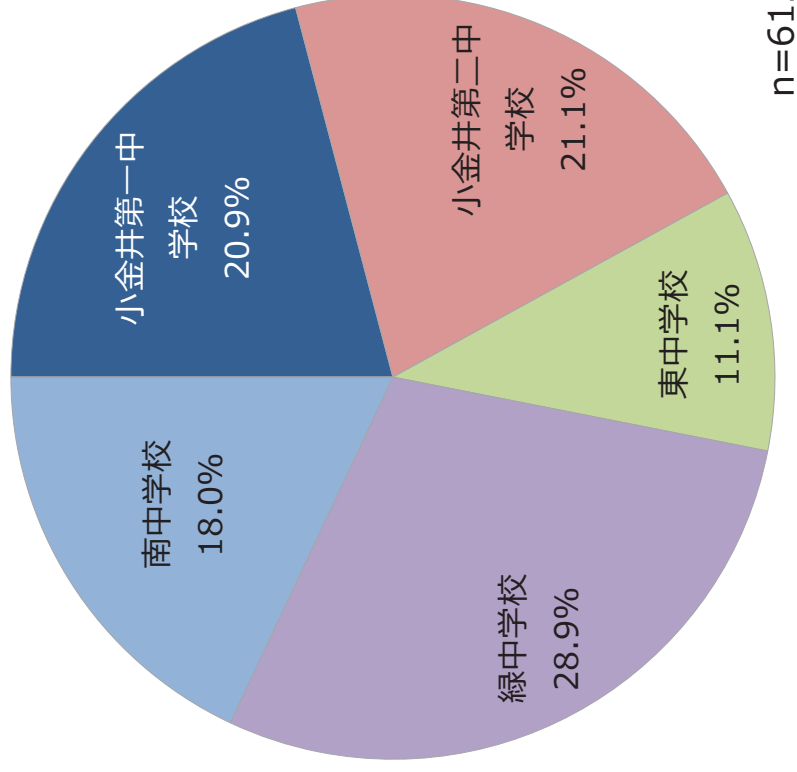
### 2.1. 属性情報

問 1. あなたが通っている学校は次のどれですか。

小学生回答状況



中学生回答状況



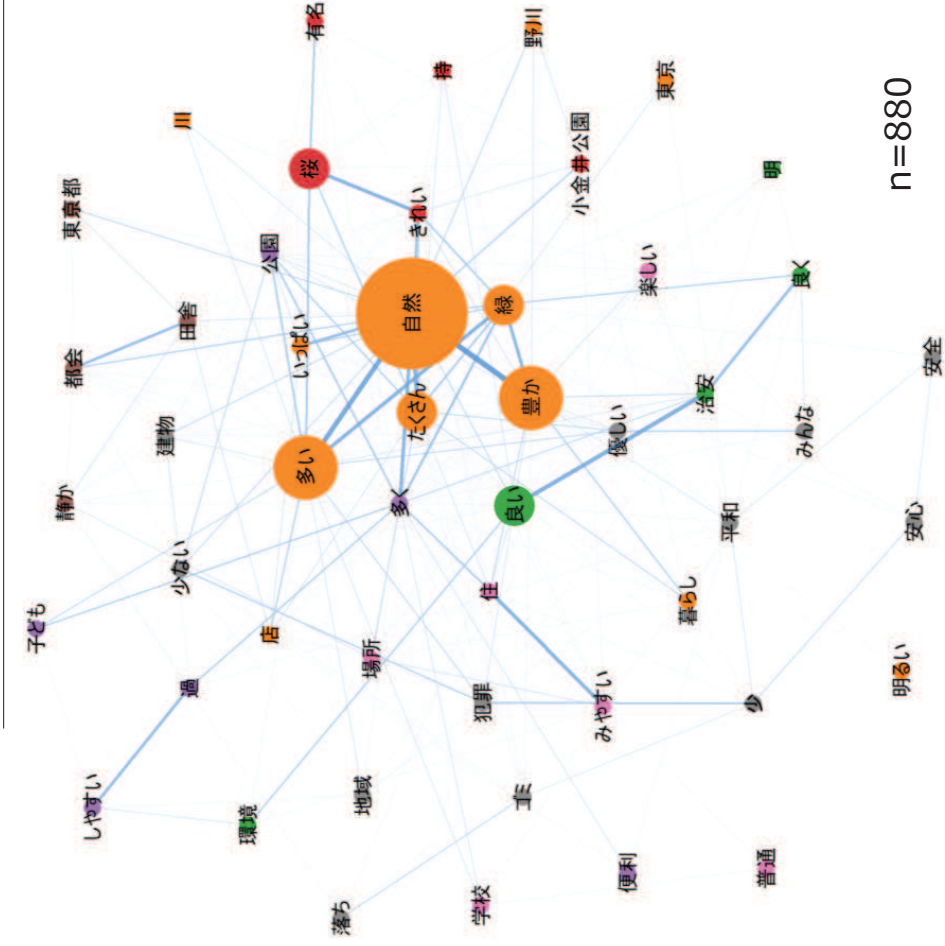
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

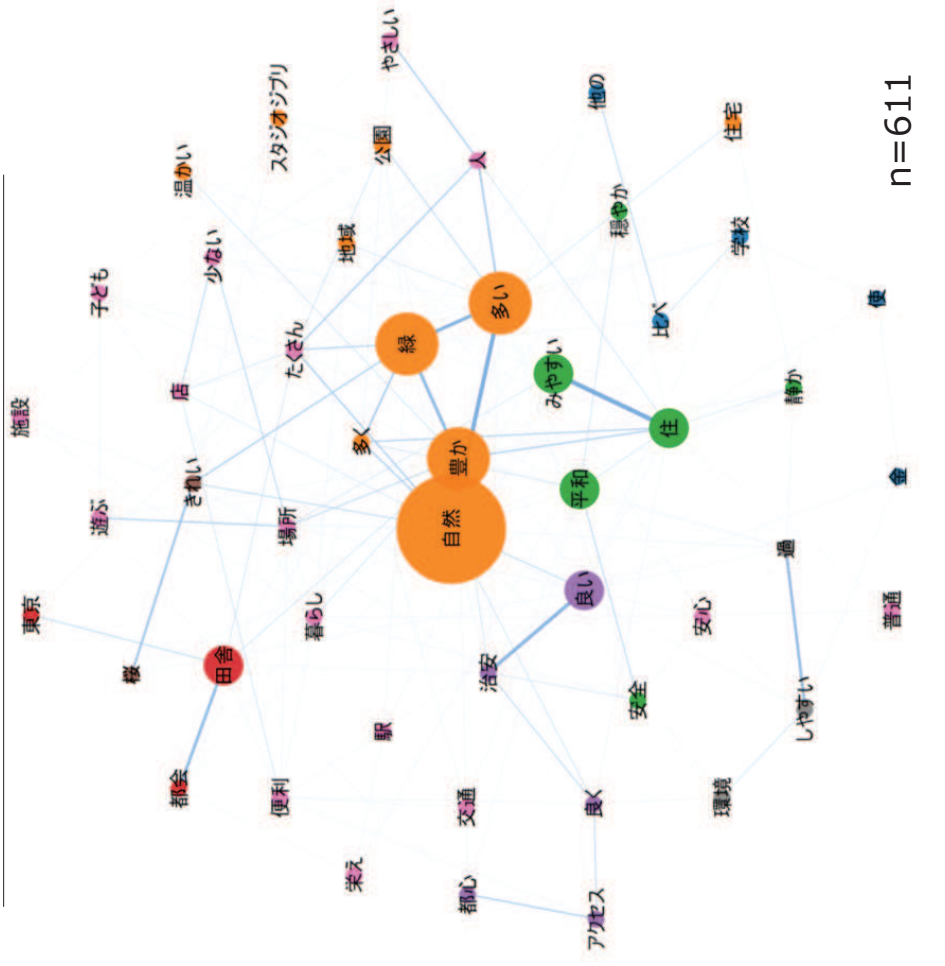
問3. 小金井市に対して、どのようなイメージを持っていますか。

- 小学生・中学生ともに「自然」や「緑」、「豊か」、などの単語から、「自然が豊か」という認識があることがうかがえる。
- また、「治安」、「良い」、「安心」、「安全」という認識があることがうかがえる。

小学生回答のテキストマイニング



中学生回答のテキストマイニング



上図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものです。丸が大きいほど頻出した単語であることを表します。線は単語間の関係を表し、線が太いほど、単語間の関係が強いことを示します。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けています。

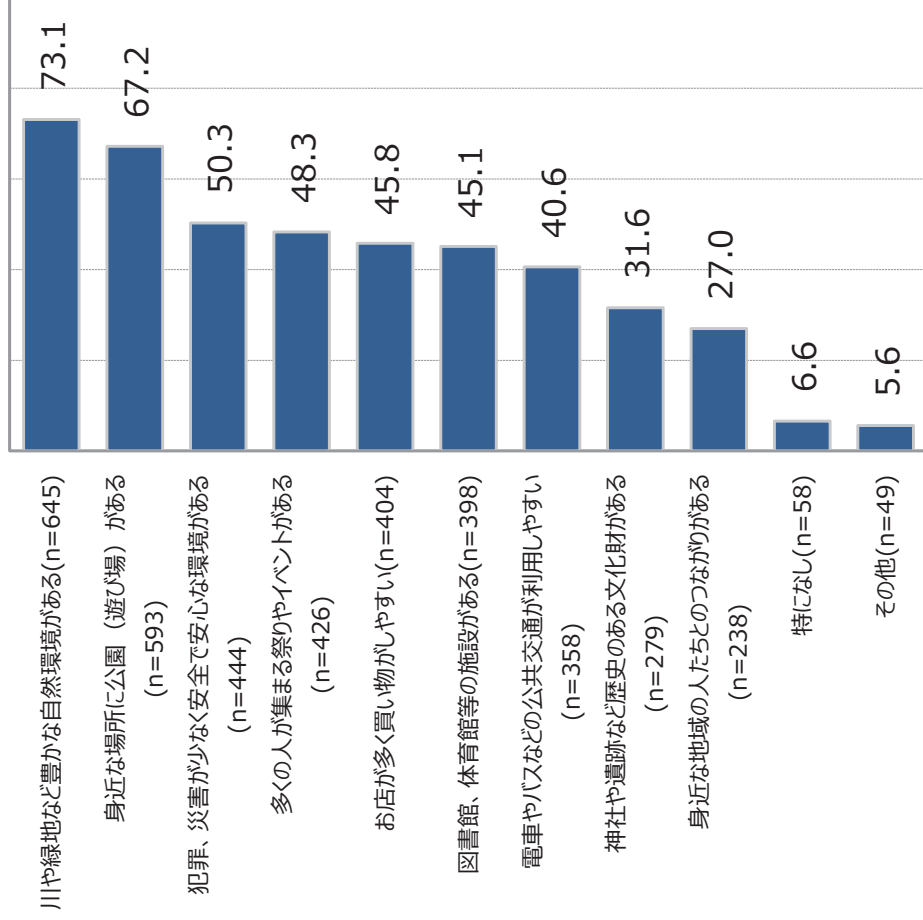
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

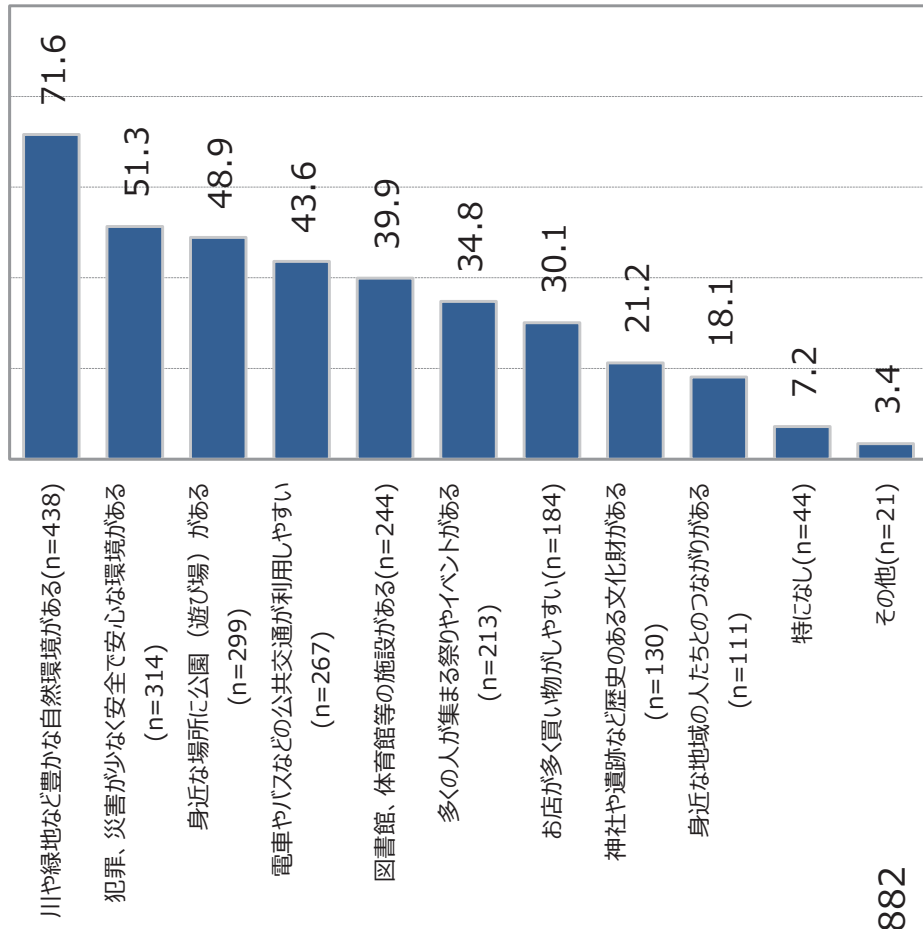
問4. 小金井市の好きなところは次のどれですか。

- 小学生においては、「川や緑地など豊かな自然環境がある」(73.1%)が最も高く、以下、「身近な場所に公園(遊び場)がある」(67.2%)、「犯罪、災害が少なく安全な環境がある」(50.3%)と続いている。
- 中学生においては、「川や緑地など豊かな自然環境がある」(71.6%)が最も高く、以下、「犯罪、災害が少なく安全な環境がある」(51.3%)、「身近な場所に公園(遊び場)がある」(48.9%)と続いている。

小学生回答(多数順)



中学生回答(多数順)



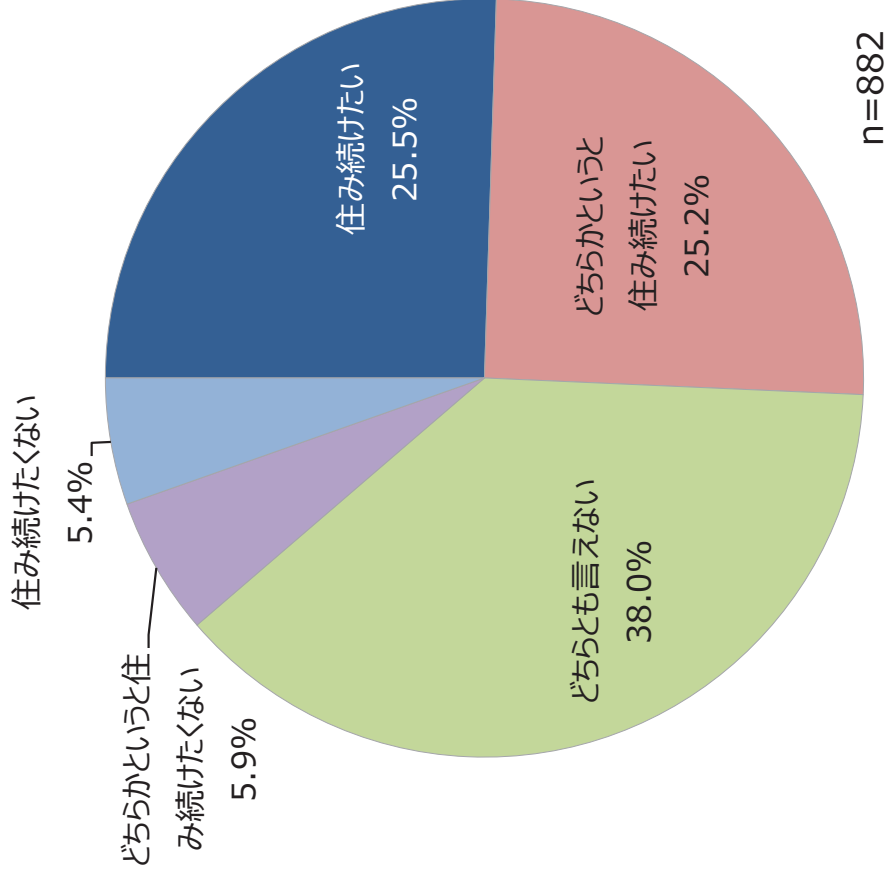
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

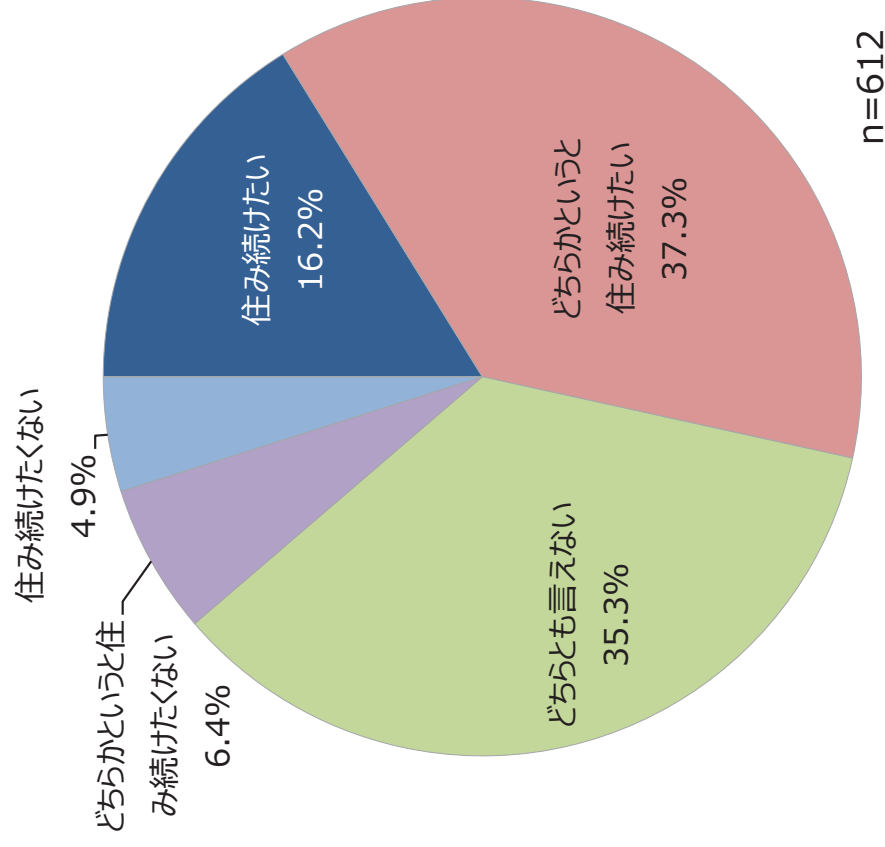
問5. あなたは将来も小金井市に住みたいですか。

- 小学生においては、「どちらとも言えない」(38.0%)が最も高く、以下、「住み続けたい」(25.5%)、「どちらかというに住み続けたい」(25.2%)と続いている。
- 中学生においては、「どちらかというに住み続けたい」(37.3%)が最も高く、以下、「どちらとも言えない」(35.3%)、「住み続けたい」(16.2%)と続いている。

小学生回答



中学生回答



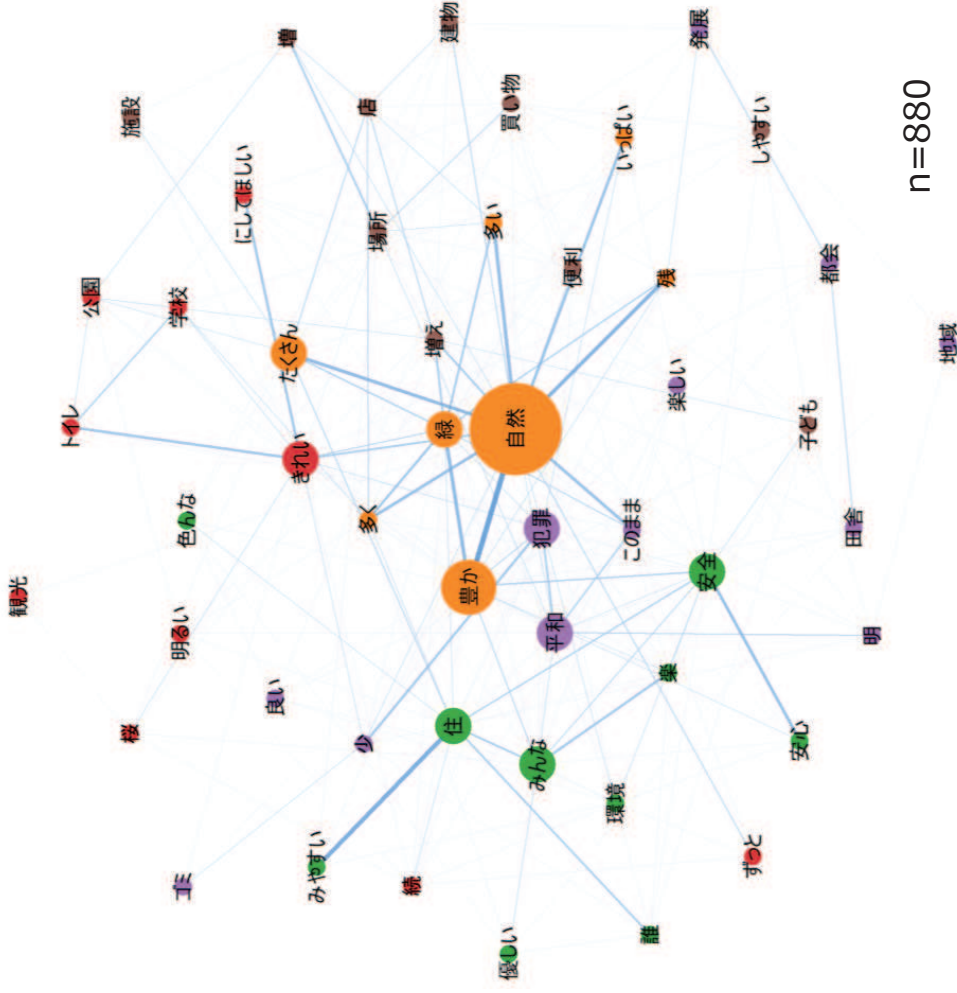
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

問6. あなたは、将来、小金井市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

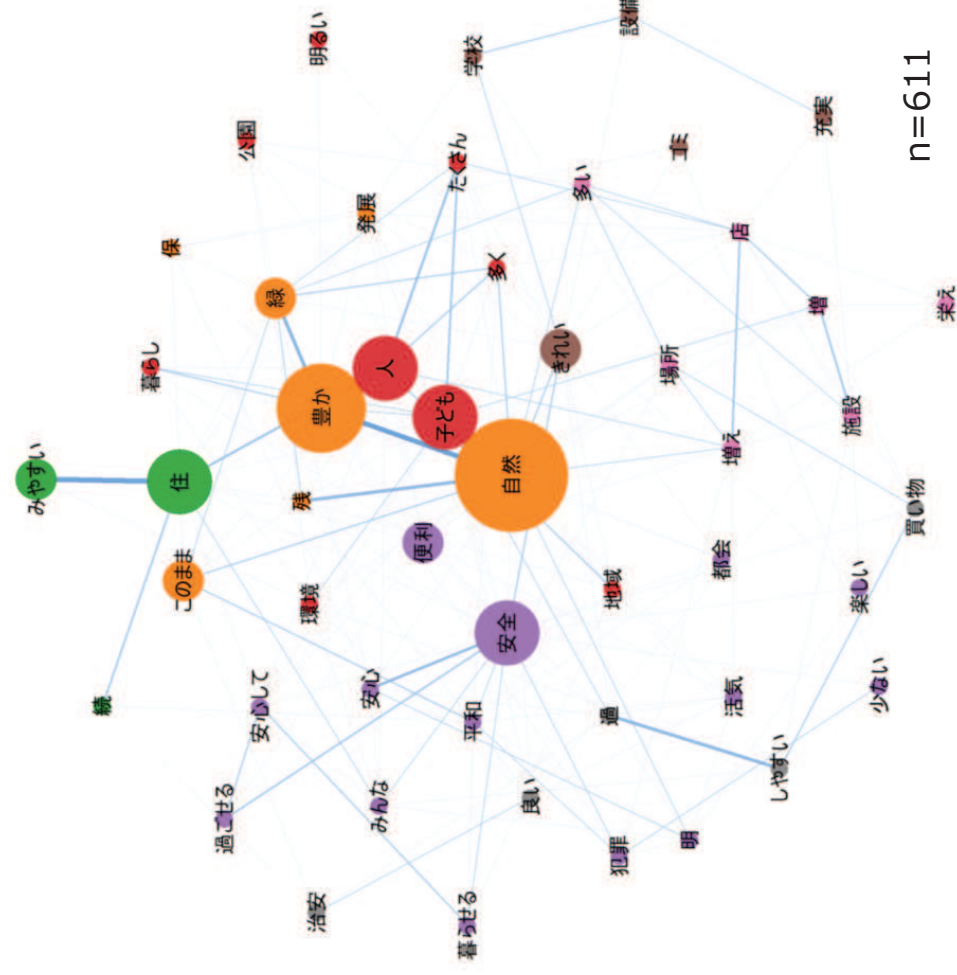
- 小学生・中学生ともに「自然」や「緑」、「多い」、「明るい」、などの単語から、「自然環境の維持」というイメージが多くあることがうかがえる。
- また、「平和」、「犯罪」、「このまま」などの単語から、「平和で安全な環境の維持」というイメージが多くあることがうかがえる。

小学生回答のテキストマイニング



n=880

中学生回答のテキストマイニング



n=611

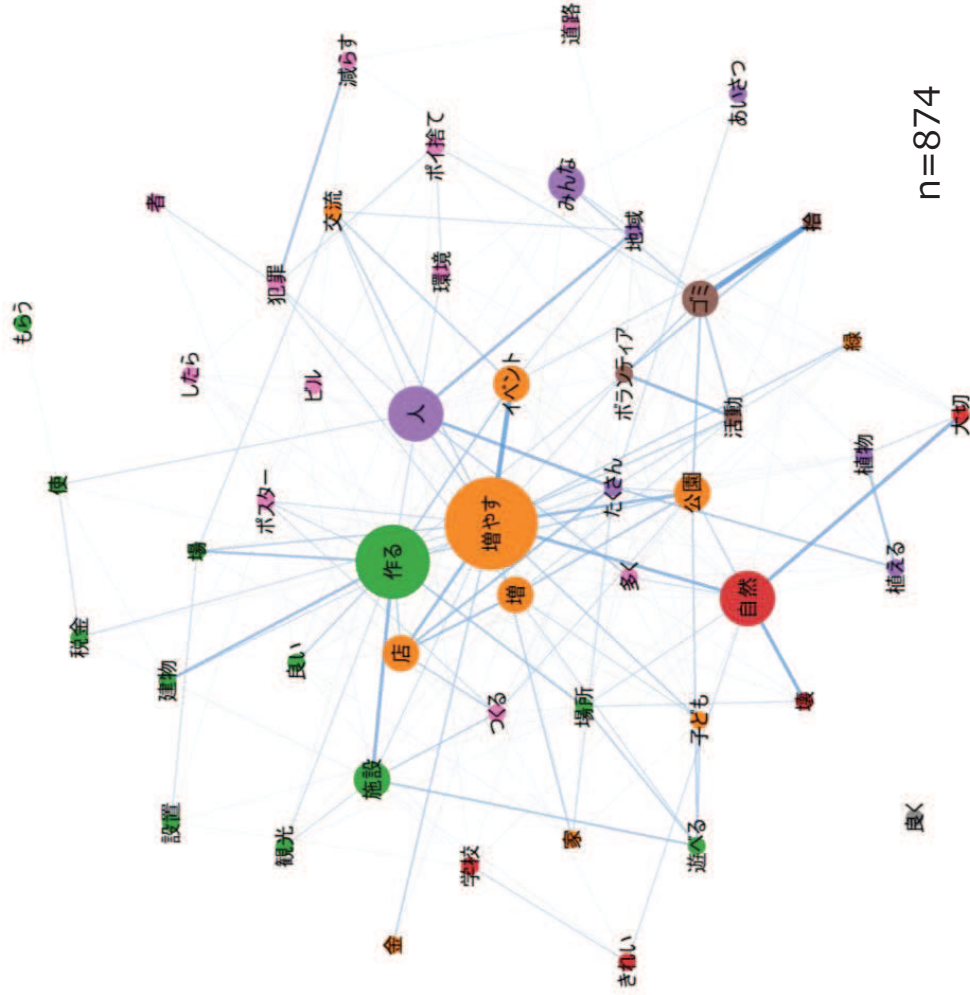
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

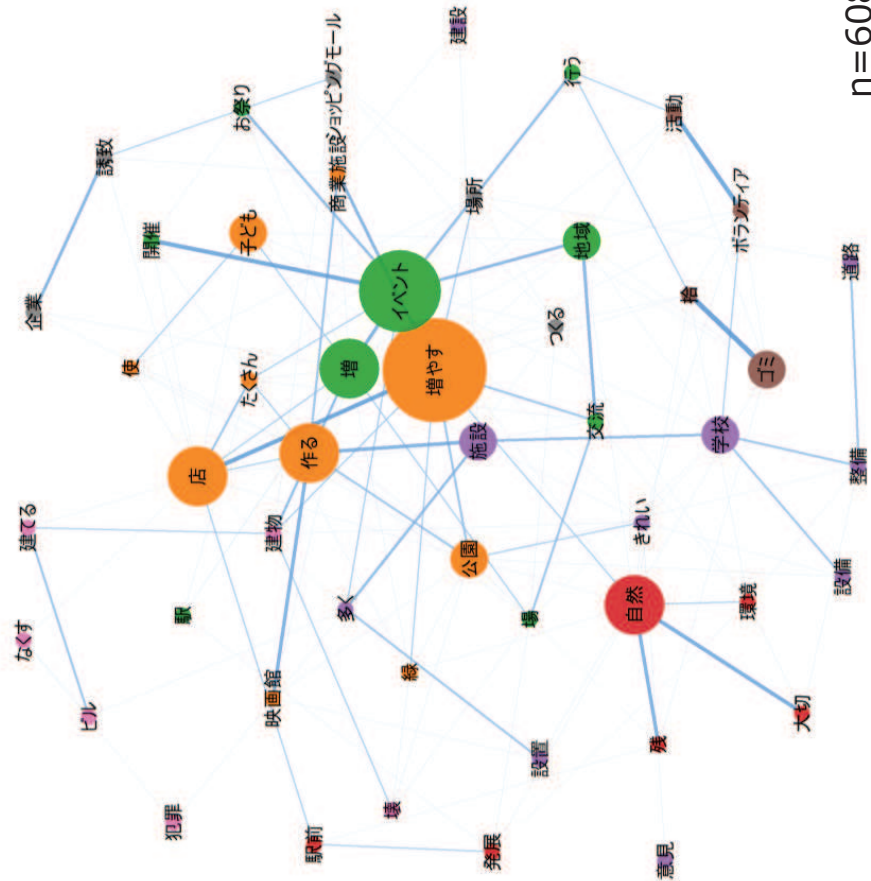
問7. 「問6」で答えたまちになるためのアイデアを教えてください。

- 小学生・中学生ともに「増やす」や「店」、「作る」などの単語から、「**商業施設の増加**」というイメージが多くあることがわかる。
- また、「自然」、「大切」などの単語から、「**自然環境の保持**」というイメージが多くあることがわかる。

小学生回答のテキストマイニング



中学生回答のテキストマイニング



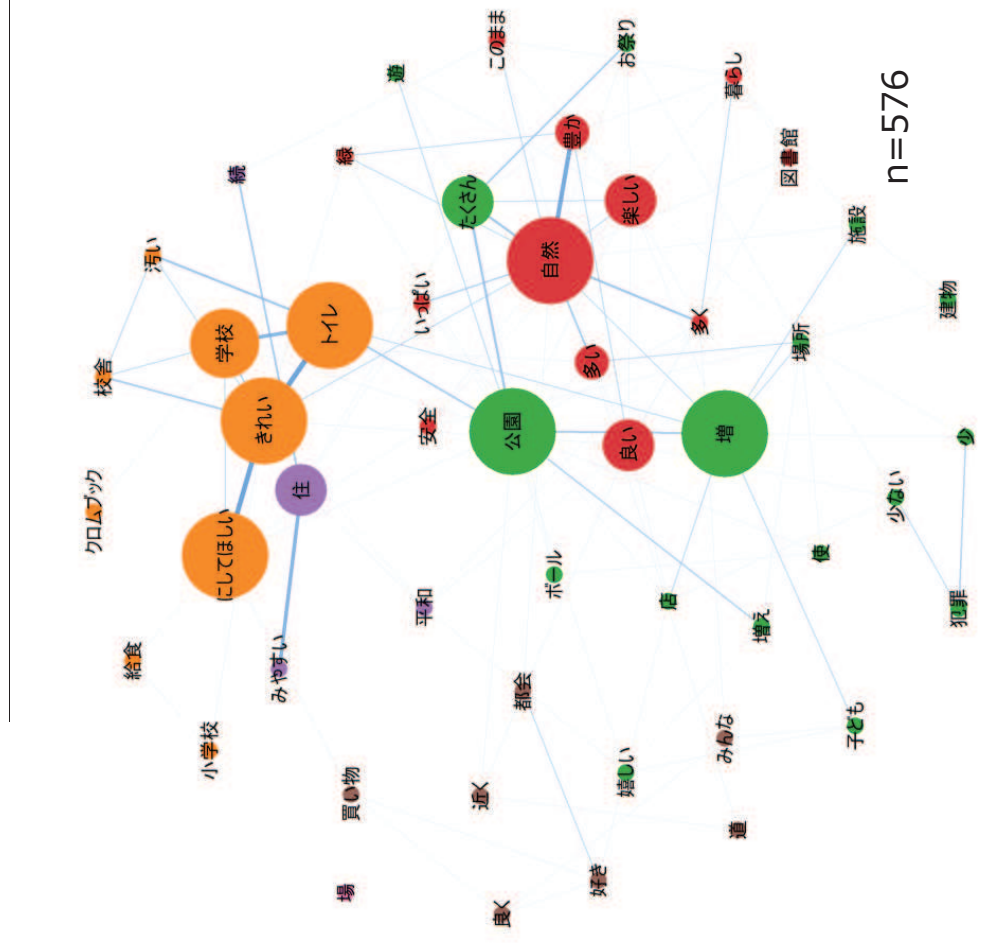
## 2. 調査結果

### 2.2. 集計結果

問 8. その他、小金井市に対しての自由なご意見をお聞かせください。

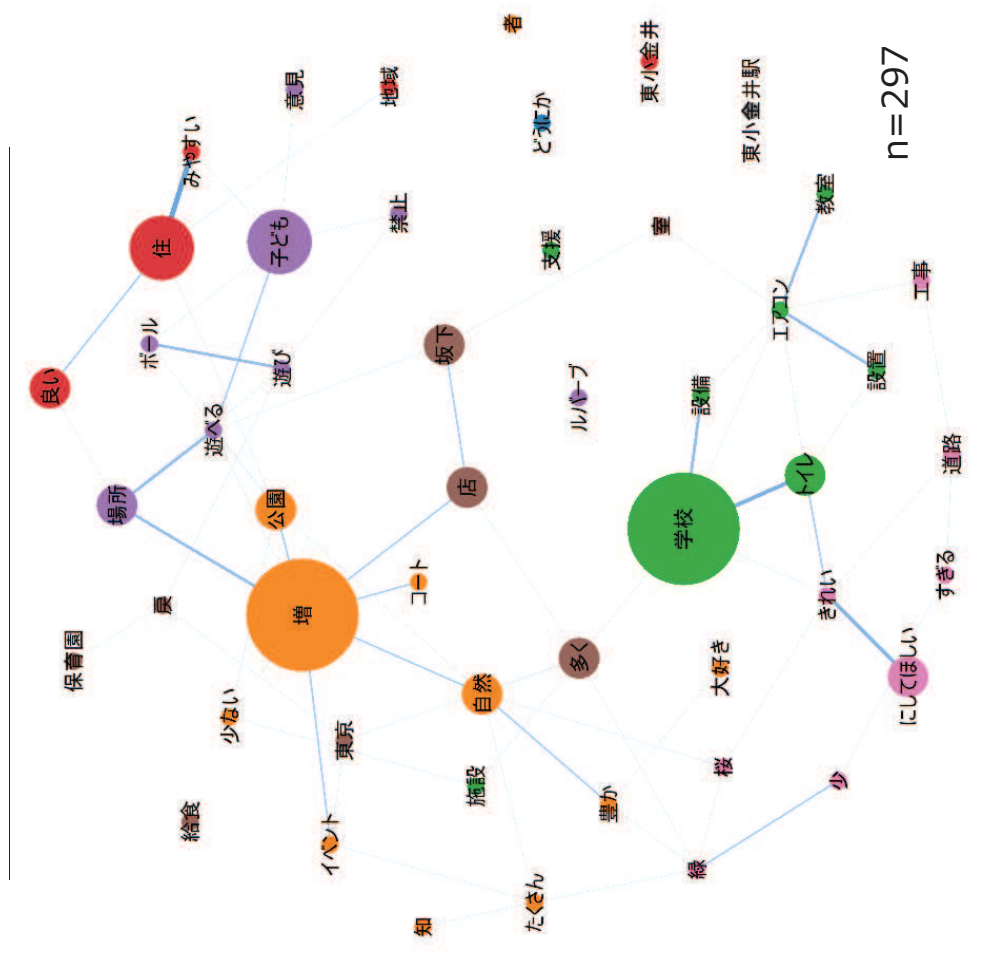
- 小学生・中学生ともに「学校」、「トイレ」、「きれい」、「にしてほしい」などの単語が並び、「**学校設備の改善**」という意見として関連付けられている。
- また、「公園」、「増」、「遊」、「ボール」などの単語が並び、「**子どもの遊び場**」を求める意見として関連付けられている。

小学生回答のテキストマイニング



n = 576

中学生回答のテキストマイニング



n = 297



アビーム、ABeam及びそのロゴは、アビームコンサルティング株式会社の日本その他の国における登録商標です。  
本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標又は登録商標です。©2024 ABeam Consulting Ltd.



Build Beyond As One.



資料10

市民懇談会・高校生ワークショップ  
～みんなで創る「こがねい」の未来～  
報告書（概要版）

令和7年3月14日



Build Beyond As One.

# 1. 実施概要

## 1.1. 実施概要

- 本ワークショップの実施概要は以下のとおりです。

### 市民懇談会

### 高校生世代ワークショップ

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>幅広い年代の市民から小金井市についての意見を収集することで、後期基本計画策定のインプットとする。</li><li>市民参加を促進し、計画に対する理解と協力を得る。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>未来を担う高校生から小金井市についての意見を収集することで、後期基本計画策定のインプットとする。</li><li>高校生にとっても、市政参画のきっかけとなる体験を演出する。</li></ul>
実施日程	<ul style="list-style-type: none"><li>10月26日(土)13:00～16:00</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>10月30日(水)17:00～19:30</li></ul>
開催場所	<ul style="list-style-type: none"><li>小金井市 市民会館 萌え木ホール (〒184-0013 東京都小金井市前原町3丁目33-25)</li></ul>	
参加対象・参加人数	<ul style="list-style-type: none"><li>市内在住・在勤・在学の18歳以上の方</li><li>16人</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>市内在住・在学の高校生又は高校生世代の方</li><li>※謝礼 図書カード2,000円分あり</li><li>16人</li></ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>話し合いは2ステップ</li><li>1. 市の良いところや改善点を話し合おう (グループ)</li><li>2. 市の「課題」と「理想の未来」をもとに必要となる「施策」を考えよう (グループ)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ワークは3ステップ</li><li>1. 市の良いところや改善点を考えよう (グループ)</li><li>2. 市の「課題」と「理想の未来」をもとに必要となる「施策」を話し合おう (グループ)</li><li>3. ワークショップの振り返りをしよう (個人)</li></ul>

# 1. 実施概要

## 1.2. 募集チラシ

- 本ワークショップは以下のチラシを用いて参加者を募集しました。

市民懇談会

高校生世代ワークショップ

**市民懇談会**  
～みんなで創る「こがねい」の未来～

**2024年**  
**10月26日 | 土**  
13:00-16:00  
小金井市 市民会館 朝え木ホール  
東京都小金井市前原町1丁目33-25

**内容(テーマ)**  
話し合いは  
2ステップ

**対象者**  
市内女性・高齢・学生の18歳以上(10月26日当日時点)の方

**申込方法**  
・市申込フォーム  
・電話・FAX・窓口 (以下問い合わせ先を参照ください)  
※FAXの場合は、日、月、年、姓、電話番号は必ず記入してください。

**申込期間** 2024年10月11日 | 金 | まで **定員** 40人 (※数減)

**主催者** | 小金井市  
**問合せ先** | 小金井市企画財政部企画政策課  
TEL: 042-387-9800 FAX: 042-387-1224 窓口: 市役所本庁舎2階

\* 手続書類の二重送付は申込時にご遠慮ください。  
\* 内容が終了後翌日一律変更となる可能性があります。

**高校生ワークショップ**  
～みんなで創る「こがねい」の未来～

**2024年**  
**10月30日 | 水**  
17:00-19:30  
小金井市 市民会館 朝え木ホール  
東京都小金井市前原町1丁目33-25

**内容(テーマ)**  
ワークショップ  
3ステップ

**対象者**  
市内女性・在学生の高校生又は高校生世代の方

**申込方法**  
市申込フォーム

**申込期間** 2024年10月11日 | 金 | まで **定員** 20人 (※数減)

**主催者** | 小金井市  
**問合せ先** | 小金井市企画財政部企画政策課 TEL: 042-387-9800

\* 手続書類の二重送付は申込時にご遠慮ください。  
\* 内容が終了後翌日一律変更となる可能性があります。

## 2. 実施結果

### 2.1. ワークショップの内容

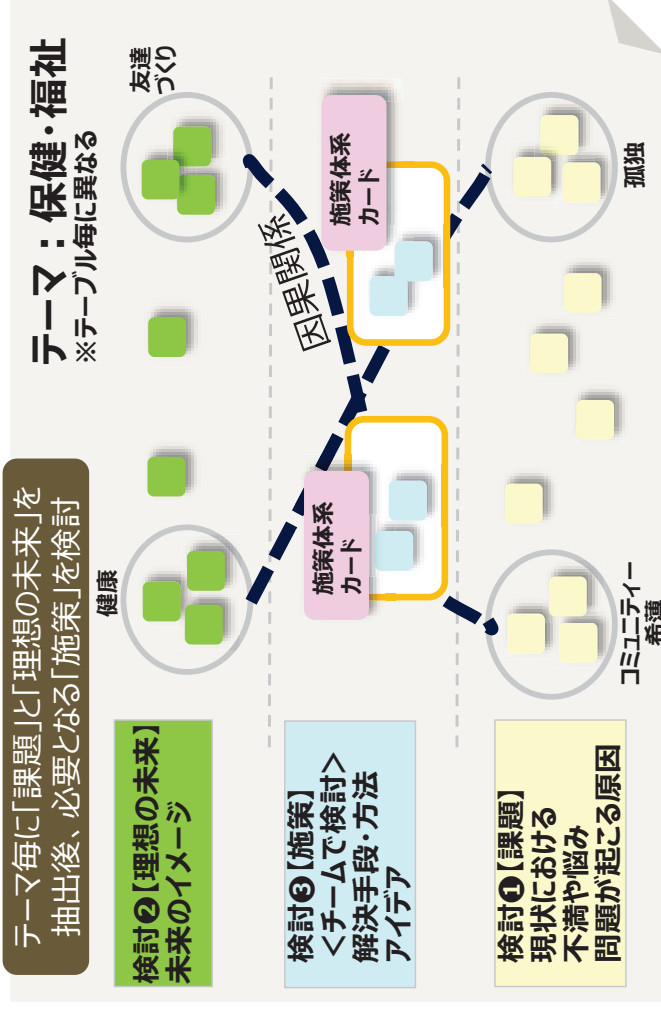
- 今回のワークショップでは、2つのグループワークを行い、市が求められている事項について、意見を収集しました。

#### グループ内でのワークショップ概要

グループワーク①	ワークテーマ	内容	実施フロー
	小金井市の良いところ/改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 小金井市の良いところ/改善点</li> <li>✓ まずは市のグッドバッドによる案出しを行い、市民が感じる強み・弱みを明らかにします。</li> <li>✓ それらの意見をグループで共有・集約し、各グループで最も良い部分・課題となる部分を選定していただきます。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 個人で意見出し</li> <li>② グループ内で共有</li> <li>③ グループ内で議論</li> <li>④ 投票</li> <li>⑤ 発表(数班)</li> </ol>

グループワーク①	ワークテーマ	内容	実施フロー
	小金井市の良いところ/改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>美味い飲食店が多い</li> <li>都心からのアクセスが良い</li> <li>緑が豊か</li> <li>SNSを活用しきれない</li> <li>有名なお店がない</li> <li>娯楽施設が少ない</li> </ul>	<p>グループ名：グループ1 メンバー：00,00,00</p>

グループワーク②	ワークテーマ	内容	実施フロー
	テーマ毎に「課題」と「理想の未来」を抽出後、必要となる「施策」を検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 個人及びグループで「課題」「理想の未来」を洗い出した後、それらのギャップを埋める「施策」について話し合ってください。</li> <li>✓ その後、現状計画（施策体系を想定）との紐づけを行っていただき、最後に発表していただきます。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 個人で意見出し</li> <li>② グループ内で共有</li> <li>③ グループ内で議論</li> <li>④ 現状計画との紐づけ</li> <li>⑤ 発表(全班)</li> </ol>



## 2. 実施結果

### 2.2. 意見の一覧

- 各班より出された意見を、それぞれ現行計画である「第5次小金井市基本構想・前期基本計画の施策の体系」に基づき、分野毎に整理しました。

意見の一覧（市民懇談会）

： 詳細後述※

第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策体系						
	1 環境と都市 基盤	2 地域と経済	3 子ども 教育	4 文化と 生涯学習	5 福祉と健康	6 行政運営
1班						
①		●				●
②		●		●		●
③	●					●
2班						
①	●		●	●		●
②			●	●		●
3班						
①			●	●		●
4班						
①			●	●	●	
②			●	●		
5班						
①	●	●				●
②						●

※ 概要版においては、内容の重複のないように各班から1つずつピックアップし、意見の詳細を次頁以降に記載しております。

## 2. 実施結果

### 2.2. 意見の一覧

#### ■ (前頁の続き)

意見の一覧 (高校生ワークショップ)

： 詳細後述※

第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策体系					
1	2	3	4	5	6
環境と都市 基盤	地域と経済	子どもと 教育	文化と 生涯学習	福祉と健康	行政運営
1班					
①	学校間での研究会・ イベント実施による 交流の促進	●			
②	デジタル活用や主体性重視 によるストレスのない 学校整備	●			●
③	ハード・ソフト対策による 通学面の安全整備	●			
2班					
①	小金井公園を核とした市の 認知度・魅力の向上	●			●
3班					
①	バス・自転車利用の促進 による移動に優しい まちづくり	●			
②	駅前整備による駅間格差の 解消	●			●
4班					
①	道路の環境整備による 移動の安全性の向上	●			
②	計画的な整備による 駅前環境の充実	●		●	
③	市民の意見を反映した 公共施設の整備	●			●

※概要版においては、内容の重複のないように各班から1つずつピックアップし、意見の詳細を次頁以降に記載しております。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（市民懇談会 1 班）

人気向上のためのイベント開催・情報発信

#### 検討 ステップ

検討①

課題



イメージ

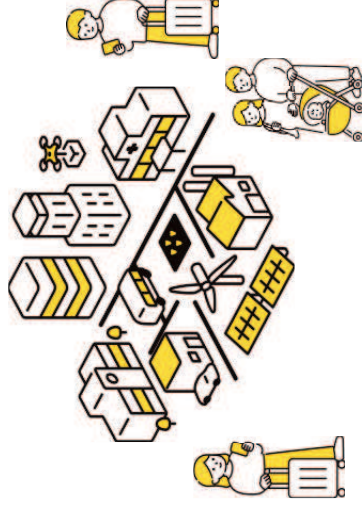
【市の存在感の薄さ】

- ・存在感が薄く、人が小金井市に来ない。

WSで  
出された  
意見

検討②

理想の未来

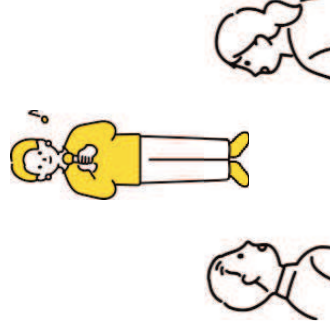


【住民や観光客が多いまち】

- ・移住者が増える。
- ・ほかの市や区の方、外国人観光客が遊びに来てくれる。
- ・若い人が増え、子どもがたくさんまわってほしい。

検討③

課題解決に向けた「施策」案



【イベント開催・情報発信】

- ・都市地を活用し学生を集めた音楽フェスやアートフェスを行う。
- ・市の存在感を高め、人気を上げるために、広告の充実や発信を行う。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（市民懇談会2班）

地域との交流増加によるつながり強化

#### 検討ステップ

検討①

課題

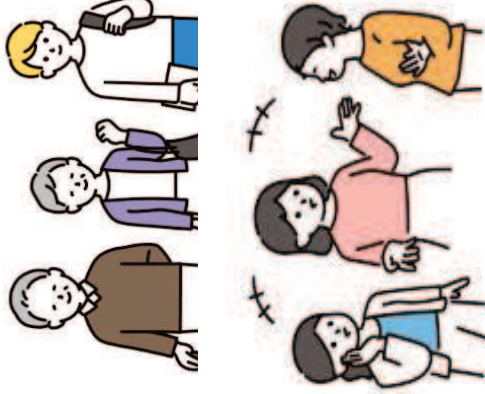
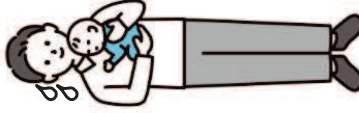
検討②

理想の未来

検討③

課題解決に向けた「施策」案

#### イメージ



#### WSで 出された 意見

##### 【コミュニティ不足】

- ・多世代が交わる場所がない。
- ・親同士のつながりがない。

##### 【親へのサポート不足】

- ・親が相談する場所がない。
- ・若いワーママ・ワーパの余裕のなさ。
- ・シングルマザー・シングルファザーの暮らしに余裕がない。
- ・親が休む権利がない。

##### 【教育でつながるまち】

- ・教育で大人も子どももつながるまち。

##### 【地域住民との交流機会の増加】

- ・アクティブシニアの力を活かす。
- ・大人のサークル（を設立する。）
- ・スポーツ・文化大会（を開催する。）
- ・大学生など学生との対話（の場を作る。）
- ・大学の多さと街のコンパクトさを利用した大学と連携したまちづくり。



## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（市民懇談会3班）

異文化交流の促進による外国人にも優しいまちづくり

#### 検討 ステップ

検討①

課題

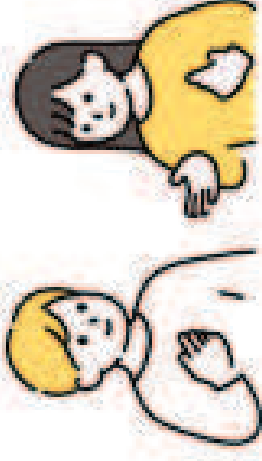
検討②

理想の未来

検討③

課題解決に向けた「施策」案

#### イメージ



#### WSで 出された 意見

##### 【行政による外国人支援の不足】

- ・（学校での外国ルーツ児童の）実態把握や外国人が相談できる窓口が不足している。日本語支援が行き届いていない。

##### 【外国人とのコミュニケーション不足】

- ・生活環境の違いとコミュニケーション不足によるトラブルの懸念がある。

##### 【外国人にも優しいまち】

- ・外国人も住みやすいまち。（多様な人を受け入れることで日本人にとっても住みやすいまち。）
- ・文化交流により（外国人への）理解が深まったまち。
- ・外国人が地域住民の一員として防災や教育にも関わるまち。
- ・（外国人を含めた）人同士のやり取りがあるまち。

##### 【異文化交流の促進】

- ・異文化交流を促進して、市の計画等に外国人の視点を入れる。
- ・優しい日本語での情報提供。（平仮名活用や難解語句の言い換えなど。）

##### 【外国ルーツの子どもたちへの教育支援】

- ・（外国ルーツの）子どもたちへの日本語指導の充実。
- ・外国ルーツの子ども支援のモデルケースを参考にする。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（市民懇談会4班）

地域コミュニティの活用による学び場づくり

#### 検討 ステップ

検討①

課題



イメージ

- 【高齢者の学び場の不足】
- ・（シニアの）脳活のための施設がない。
  - ・公民館などの公的な無料環境が少ない。

【子どもの学び場の不足】

- ・子どもの教育が学校教育に終始が。

検討②

理想の未来



【高齢者の学び場が充実したまち】

- ・新たな高齢者スクールを築く。
- ・シニアの認知症予防をする。

【子どもの学び場が充実したまち】

- ・学校教育と連携した地域社会の学びの場（があるまち。）
- ・子どもの興味に寄り添った学びの場が充実（しているまち。）

検討③

課題解決に向けた「施策」案



【高齢者の学びの場づくり】

- ・コミュニティプロジェクトを新たに作る。（地域カフェやシニアサロンなど。）
- ・脳活プログラム（健康麻雀等）を推進する。

【施設の充実】

- ・学校を中心に地域で利用できる施設を利用する。
- ・博物館・美術館の拡充。

WSで  
出された  
意見

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（市民懇談会5班）

分配（ヒトモノカネ）の見える化による財政健全化

#### 検討 ステップ

検討①

課題

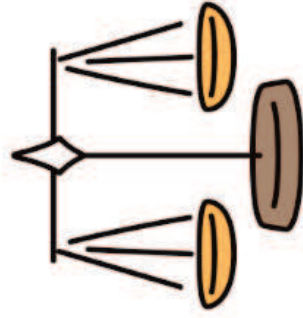
検討②

理想の未来

検討③

課題解決に向けた「施策」案

イメージ



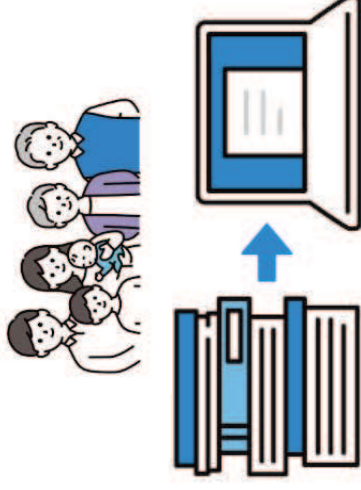
#### 【不透明な税金使途】

- ・税金の使い方のバランスが悪い。
- ・スピード感がない。



#### 【分配の見える化による市民に開かれたまち】

- ・分配の見える化。（ヒトモノカネの分配を見える化する。）
- ・適切な分配の見直し。



#### 【分配状況の公開】

- ・分配状況を市民が容易にアクセスできる（ように市報や市のホームページ等で公開する。）

WSで  
出された  
意見

#### 【行政の効率化】

- ・意思決定のスピードアップ。
- ・DXによる無駄遣いの削減。
- ・職員の削減。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（高校生ワークショップ1班）

学校間での研究会・イベント実施による交流の促進

#### 検討ステップ

検討①

課題



イメージ

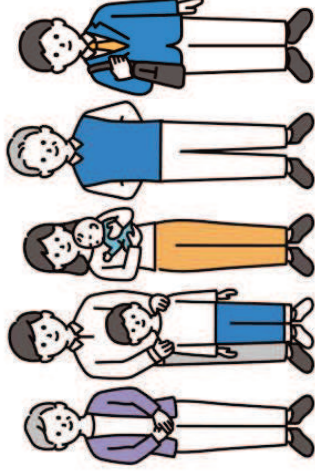
#### 【学校内外の交流不足】

- ・学校間での交流（が少ない。）
- ・学校外や地域との交流（が少ない。）
- ・留学生の受け入れを増やしてほしい。（国際交流ができない。）

WSで  
出された  
意見

検討②

理想の未来



#### 【様々な交流の機会があるまち】

- ・いろいろな人との交流を行う学習をする。
- ・地域をつなぎ、開かれた学びの場を！
- ・英語を話す機会が多い。

検討③

課題解決に向けた「施策」案



#### 【学校間が連携した研究会（学会）の開催】

- ・高校生学会。（学術学会のように、学校間で連携し、高校生同士が研究等の成果を発表する機会を設ける。）
- ・生徒が自分の研究を発表する。
- ・市内の学校を集めて発表交流などを実施する。

#### 【交流イベントの開催】

- ・市としての学校交流イベントを開催する。
- ・English Workshopを開催する。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（高校生ワークショップ2班）

小金井公園を核とした市の認知度・魅力の向上

#### 検討ステップ

検討①

課題



イメージ

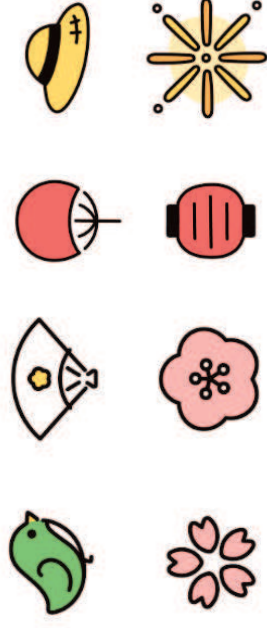
検討②

理想の未来



検討③

課題解決に向けた「施策」案



WSで  
出された  
意見

#### 【認知度の低さ】

- ・認知度（が低い）。
- ・PRが足りない。

#### 【魅力不足】

- ・（小金井市としてPRできる）武器がない。
- ・住んでいる人ですら、ぱっと思いつく小金井市の魅力がない。
- ・観光スポットがない。
- ・住人に若い人が少ない。

#### 【認知度のあるまち】

- ・小金井といえば〇〇というものがある。
- ・毎日テレビで見る。
- ・目指せ第二の立川！

#### 【魅力のあるまち】

- ・活気のある元気なまち。
- ・どこに行ってもにぎやか。
- ・夜でも明るい安全な場所。

#### 【人が集まる小金井公園】

- ・にぎやかかな小金井公園。
- ・若者同士が出会える小金井公園。

#### 【広報強化】

- ・インスタグラム等を活用して、市の魅力やイベントを宣伝する。
- #### 【小金井公園をもっと活用しイベント開催】
- ・小金井公園でジブリの先行試写会を実施する。
  - ・イルミネーションを実施する。
  - ・BBQ、セグウェイ、自転車、花火大会などの高校生中心の小金井公園ツアーを開催する。
  - ・子ども対象のお祭りや大人、学生を対象とした祭りを開催する。
  - ・ライブ会場やスポーツ大会会場として活用する。

## 2. 実施結果

### 2.3. 各意見の詳細（高校生ワークショップ3班）

バス・自転車利用の促進による移動に優しいまちづくり

#### 検討 ステップ

検討①

課題



#### 【交通網の不足】

- ・交通の問題（バスなどの路線や本数が少ない。）
- ・東小金井駅のバスが少ない。

#### イメージ



#### 【移動に優しいまち】

- ・駅に行きやすいまち。
- ・移動しやすいまち。

検討②

理想の未来

検討③

課題解決に向けた「施策」案



#### 【バス路線の整備】

- ・需要と供給のバランスを考えながら、バスの本数を考える。

#### 【バス停の整備】

- ・バス停の屋根の設置。（バス停で長い時間待てるようにする。）

#### 【自転車活用の促進】

- ・サイクルリングロードを整備する。
- ・駐輪場を駅近くに整備する。
- ・駐輪場の定期契約と電車の定期券を連携させる。（連携割引など。）

WSで  
出された  
意見

## 2. 実施結果

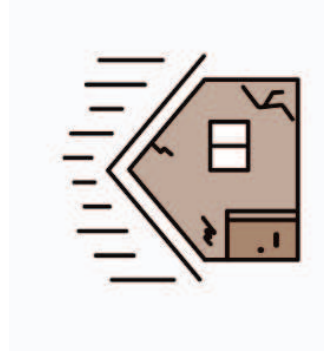
### 2.3. 各意見の詳細（高校生ワークショップ4班）

市民の意見を反映した公共施設の整備

#### 検討ステップ

検討①

課題



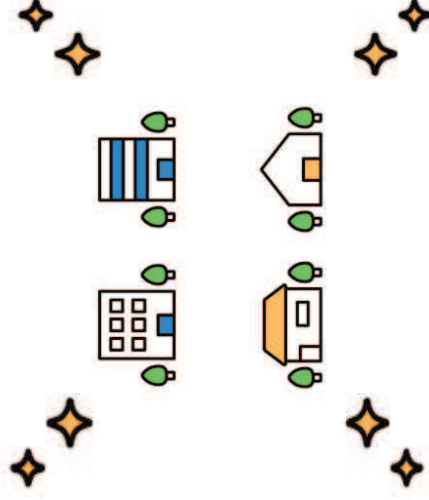
イメージ

#### 【公共施設の整備不足】

- ・学校などの公共施設が整備されていない。
- ・市役所の建設の話が進んでいない。
- ・（学校の）トイレが汚く、床がへこんでいる。
- ・CoCoバスの利用者が少ない。

検討②

理想の未来

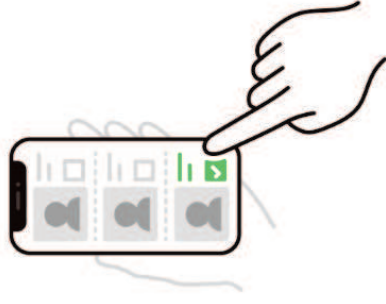


#### 【公共施設が整備されたまち】

- ・公共施設がより計画的に整備され、より使いやすいものになったまち。
- ・子どもの遊び場があるまち。

検討③

課題解決に向けた「施策」案



#### 【市民の意見が反映されやすい仕組みづくり】

- ・Googleフォームなどを用いて意見を投票をさらにやすくする。
- ・年代に合わせた質問方法。（郵便・WEB回答等のアンケートを実施。）
- ・小学生に改善してほしいところを尋ねる。選択式の質問形式にすることで、小学生が答えやすくする。

WSで  
出された  
意見

## 4. 補足資料

### 4.1. グラフィックレコーディング

- 今回のワークショップでは、グラフィックレコーディングという技法を用いて、ワークショップの様子を記録しました。

グラフィックレコーディング（市民懇談会）



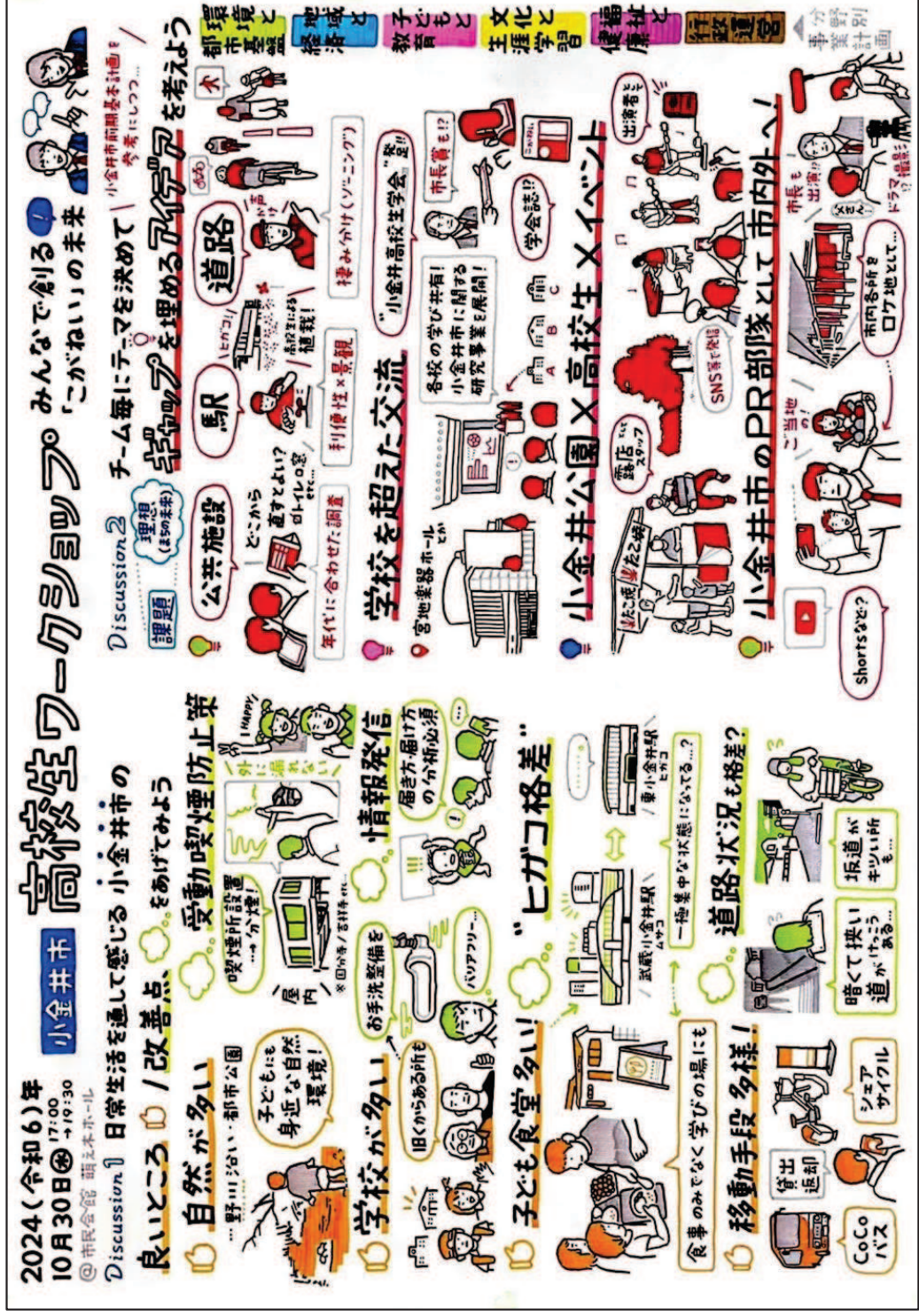


## 4. 補足資料

### 4.1. グラフィックレコーディング

- (前頁の続き)

グラフィックレコーディング (高校生ワークショップ)





Build Beyond As One.

アビーム、ABeam及びそのロゴは、アビームコンサルティング株式会社の日本その他の国における登録商標です。  
本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標又は登録商標です。©2024 ABeam Consulting Ltd.

# 意見・提案シート

◆長期計画審議会への検討内容についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前に届いたものは、会議で資料として配付します。

実際の都市計画、再開発、開発許可の  
長期計画に基づいて許認可地区などを調整し、  
後に描いたもの"では、そのほかの計画を  
つくっても、いじらば

提出日 2024年 12月 23日

氏名 橋下隆一

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先：042-387-9800

FAX：042-387-1224 E-mail：s010199@koganei-shi.jp

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。

※公序良俗に反する内容や個人情報に関する内容等の場合、配布しません。

小金井市長期計画審議会委員名簿  
 (任期：令和7年3月14日～令和9年3月13日)

令和7年3月14日現在

委員区分			氏名	備考
1号委員 (5名以内)	市民	公募委員 論文選考 (3名)	かしま なぎさ 榎山 渚	市民公募
			しらい しゅうぞう 白井 脩造	市民公募
			なかむら あきひろ 中村 彰宏	市民公募
		公募委員 無作為抽出 (2名)	ゆもと ゆか 湯元 由佳	市民公募
			わたなべ ゆか 渡辺 有加	市民公募
2号委員 (5名以内)	関係団体が推薦する者	いしづか まさとし 石塚 勝敏	社会福祉法人小金井市社会福祉協議会	
		かすが くにお 春日 邦夫	社団法人小金井市シルバー人材センター	
		すずき たくま 鈴木 琢真	多摩信用金庫	
		すどう よしあき 須藤 吉章	公益法人小金井市商工会	
		わち としゆき 和知 俊行	小金井市青年会議所	
3号委員 (2名以内)	学識経験者	ばんば いくこ 萬羽 郁子	東京学芸大学准教授	
		わたなべ かじろう 渡邊 嘉二郎	法政大学名誉教授	
4号委員 (1名以内)	教育委員会 の委員	あさの ともひこ 浅野 智彦	小金井市教育委員会委員	
5号委員 (1名以内)	農業委員会 の委員	いでら よしか 井寺 喜香	小金井市農業委員会委員	
6号委員 (2名以内)	市に勤務する職員 及び 関係行政機関の職員	関係行政機関	でと つよし 出戸 剛	東京都北多摩南部建設事務所
		市勤務職員 (副市長)	こうやま しんいち 神山 伸一	

計16人

※委員区分毎五十音順

## 起草委員会の所属希望について

<b>委員名</b>	
------------	--

【起草委員会のグループ】	
<b>①「環境と都市基盤」及び「地域と経済」</b>	
	▷環境と都市基盤・・・みどり、ごみ処理、市街地整備、インフラ 等 ▷地域と経済・・・防災、安全・安心、産業、農業 等
<b>②「子どもと教育」及び「福祉と健康」</b>	
	▷子どもと教育・・・子ども家庭福祉、子育て・子育ち、学校 等 ▷福祉と健康・・・地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、健康 等
<b>③「文化と生涯学習」及び「行政運営」</b>	
	▷文化と生涯学習・・・芸術文化、国際交流、男女平等参画、生涯学習 等 ▷行政運営・・・市民参加、協働、広報、行財政改革 等

所属を希望するグループの番号（上記①～③）を御記入ください。

<b>第一希望</b>	
-------------	--

<b>第二希望</b>	
-------------	--

⇒ この用紙は、令和7年3月21日（金）までにご提出ください。